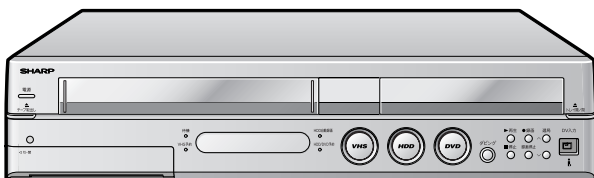
SHARP®

取扱説明書

HDD・DVD・ビデオ
一体型レコーダー

形名 DV-TR11（ディー ブイ ティーアール）
DV-TR12
DV-TR14

1. 接続・準備編

はじめにお読みください。
操作については別冊の取扱説明書 2. 操作編 をご覧ください。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。（**7**ページ）
- この取扱説明書および別冊の取扱説明書 2. 操作編 は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 保証書は、必ず購入店名・購入日などの記入を確かめてお受け取りください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

最初にお読みください

● 取扱説明書は3冊あります。

- 取扱説明書に記載しております［1. 接続・準備編］は本書を指します。
- 取扱説明書に記載しております［2. 操作編］は別冊の取扱説明書（2.操作編）を指します。
- かんたんガイドは、録画、再生、予約録画の基本的な操作について説明しています。

● 最初に本書［1. 接続・準備編］をお読みになってから［2. 操作編］をお読みください。

● 取扱説明書では、「HDD･DVD･ビデオ一体型レコーダー DV-TR11/DV-TR12/DV-TR14」を「本機」と表現しています。
● 取扱説明書では、ハードディスクを以降HDDと表記しています。
● 取扱説明書に掲載しているイラストは説明のため簡略化していますので、実際の表示とは多少異なる場合があります。

● ［1. 接続・準備編］では、本機の接続方法と、最初に必要な設定を説明しています。

1 箱に入っているものを確認しよう
- 付属品を確認する

3 ページ

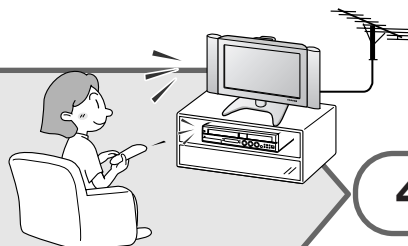
2 接続しよう
- アンテナ、テレビ、ケーブルテレビボックス、その他の機器を接続する

その他の機器
ビデオ機器、オーディオ機器、BS/CSチューナー、BSデコーダーなど

14～40 ページ

3 本機を使うための準備をしよう
- 本機の電源プラグをコンセントにつなぐ
- リモコンの準備をする
- 本機の電源を入れる

41～42 ページ

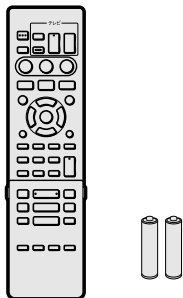
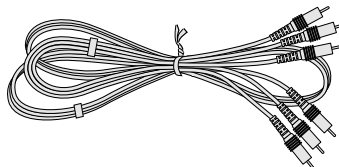
4 設定を行う
- 時計を合わせる
- 接続の設定をする
- BSの設定をする
- VHF/UHFの設定をする
- 電子番組表（Gガイド）を取得する

44～67 ページ

5 ディスクの基本を知ろう
- 本機で使えるディスクやディスクの持ちかたなどを知る

68～74 ページ

付属品

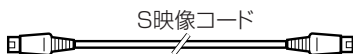
● 箱を開けて、本機とつぎの付属品が揃っているか確認してください。

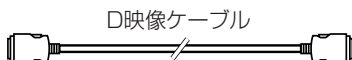
リモコン×1個
単4形乾電池×2個

映像・音声コード（約1m20cm）×1本

保証書

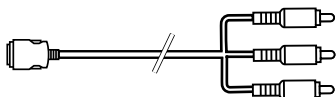
- 本機の保証書は、本機の梱包箱に貼り付けています。

アンテナケーブル（約1m20cm）×1本

- S映像入力端子付きテレビと接続するときは、市販のS映像コードをお使いください。

S映像コード

- D映像入力端子付きテレビと本体後面のHDD/DVD出力端子部にあるD映像出力端子を接続するときは、市販のD映像ケーブルをお使いください。

D映像ケーブル

- コンポーネント映像入力端子付きテレビと本体後面のHDD/DVD出力端子部にあるD映像出力端子を接続するときは、市販のD−コンポーネント変換ケーブルをお使いください。

D−コンポーネント変換ケーブル

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金の問い合わせ先
〒107-0052　東京都港区赤坂5丁目3番6号
赤坂メディアビル
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL　03-3560-3107（代）
FAX　03-5570-2560

なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

著作権について

- あなたが録画·録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロヴィジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。
  著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は、本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。
- Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
- 米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報·機器·サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- ドルビーデジタルステレオクリエーターによって、ドルビーデジタルの目の覚めるような音質でステレオ音声のDVDビデオを作成することができるようになります。
  この技術をPCM記録の代わりに用いることで記録容量を節約することが可能となり、その結果、より高い解像度（ビットレート）の映像、または、より長い記録時間を実現することが可能になります。
  ドルビーデジタルステレオクリエーターを用いてマスタリングしたDVDは全てのDVDビデオプレーヤーで再生することが可能です。
  注:使用した記録型DVDに対してプレーヤーが互換性を持っている場合。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DVDはDVDフォーマットロゴライセンシング（株）の商標です。

もくじ

はじめに

接続・準備

設定

ディスクについて

その他

本機の取り扱いに関するご注意とお知らせ

重要　必ずお読みください

■ **大切な録画の場合は**……… 事前に試し録りをするなど、機器が正常に働くことを確認してから行ってください。大切な映像はHDD（ハードディスク）に録画したままではなく、DVD-RW/-Rやビデオテープにダビング保存しておくことをおすすめします。

■ **録画（録音）内容の補償はできません**…………. 万一何らかの原因で本機が故障し、データが消失した場合、または不具合により録画・録音されなかった場合の録画・録音内容の補償については、ご容赦ください。

■ **著作権について**……………. あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、著作権保護のための信号が記録されている放送番組の録画・録音はできません。

■ **録画防止機能について**….. 本機は、複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。

■ **保証について**………………. 本機を分解しますと、保証が無効になります。

重要

- お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- 移動などで電源プラグを抜く場合は、電源を切った状態で行ってください。
- 電源を入れると冷却のためファンが回転します。また、電源を切っていても電子番組表（Gガイド）データ取得中やクイック起動※待機中は、一部の回路が働いているため冷却ファンが回転します。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしても、システム調整のため数十秒は動作しない場合があります。

※クイック起動について、詳しくは 2. 操作編 12ページをご覧ください。

設置時のお願い

- 本体後面にあるファンや通風孔をふさがないでください。ファンや通風孔をふさぐと放熱の妨げとなり、故障の原因となります。

使用時のお知らせ

- 本機をご使用中、使用環境によっては本体やキャビネットの温度が若干高くなりますが故障ではありません。安心してお使いください。
- BSアンテナ電源を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体やキャビネットが多少温かくなります。

初期設定について

- 接続（**14**～**40**ページ）と電源を入れるための準備とリモコンの準備（**41**ページ）が終わったら、必ず「設定」（**44**～**66**ページ）を行ってください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

安全にお使いいただくために

- 「安全にお使いいただくために」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。
- この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠警告　人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意　人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。

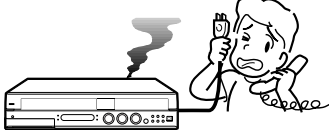
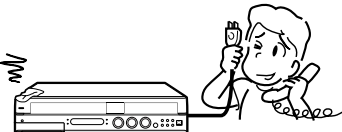
⃠ 記号は、してはいけないことを表しています。

❗ 記号は、しなければならないことを表しています。

⚠警告

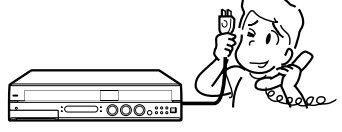
煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のときは電源プラグを抜く

異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

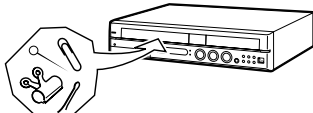
電源プラグを抜く

本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く

内部に物や水などを入れない

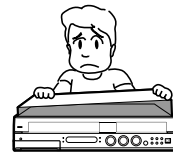
異物や水が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

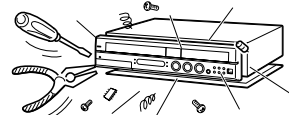
電源プラグを抜く

異物を入れない

本機の開口部（通風孔、ディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

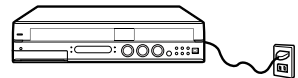
禁止

キャビネットは絶対に開けない

感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

本機を分解したり改造したりしないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。またレーザー光が目に当たると視力障害を起こす原因となります。

分解禁止

表示された電源電圧で使用する

表示された電源電圧（交流100ボルト）以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

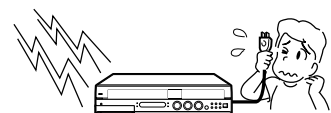
100V使用

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は乾いた布で取り除く

そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

ほこりを取る

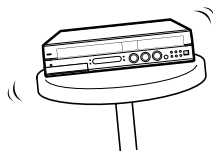
雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れない

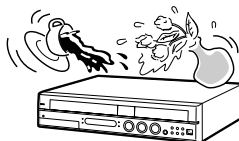
感電の原因となります。

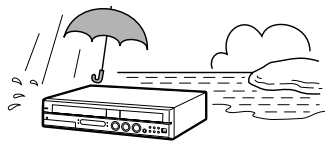
接触禁止

次ページへつづく ▶▶▶

⚠警告

不安定な場所に置かない
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

禁止

本機の上には花びん、水などの入った容器を置かない
水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

水ぬれ禁止

水を入れたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

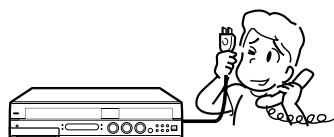
水ぬれ禁止

風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

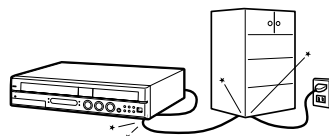
風呂、シャワー室
での使用禁止

電源コードを破損するようなことはしない
電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードが破損して火災・感電の原因となります。

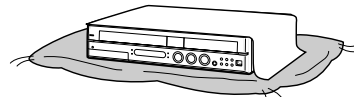
禁止

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

交換を依頼する

電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。

禁止

⚠注意

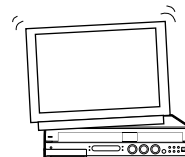
本機の通風孔をふさがない
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。

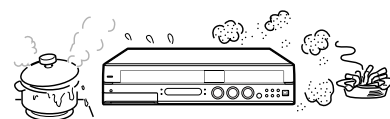
禁止

- 本機を押し入れや、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。

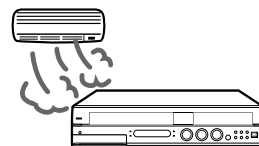
重いものを置かない
本機に乗らないでください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に、小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

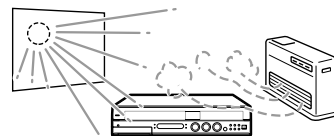
禁止

本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない
調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

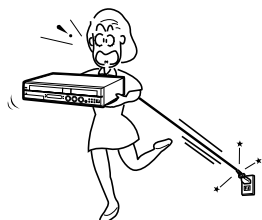
禁止

冷気が直接吹き付ける所や極端に寒い所には置かない
つゆがつき、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。

注意

直接日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない
内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

⚠注意

移動させるときは必ず接続コードを外す

移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線や機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行ってください。接続したまま持ち運ぶとコードが傷つき、火災･感電の原因となることがあります。
またディスクは取り出しておいてください。

電源プラグを抜く

禁止

移動させるときは、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。けがや故障の原因となることがあります。

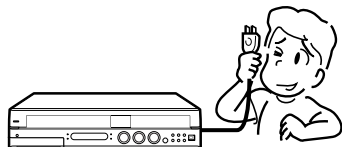
電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、火災･感電の原因となることがあります。

禁止

テレビ、オーディオ機器などに接続するときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜く

電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。

電源プラグを抜く

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災･感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全なときは、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、刃にふれると感電の原因となることがあります。

確実に差し込む

電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるときはコンセントに接続しない

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

禁止

ディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口に手を入れない

小さなお子さまがディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

指のケガに注意

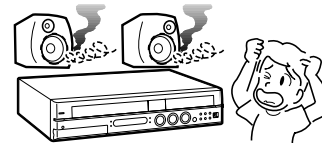
ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

飛び散ってけがの原因となることがあります。

禁止

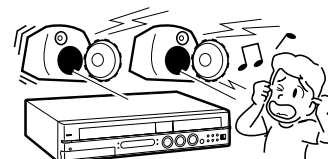
長時間、音が歪んだ状態で使わない

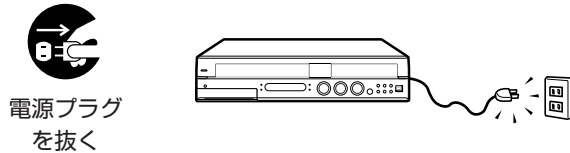
スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

禁止

電源を入れる前にはテレビやアンプの音量を最小にする

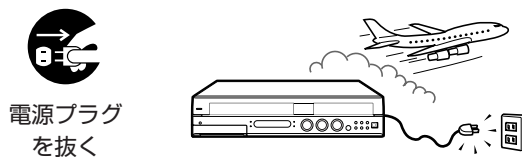
突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

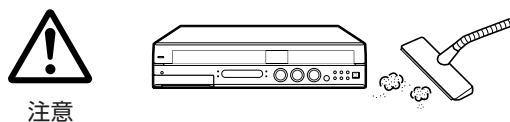
音量を小さく

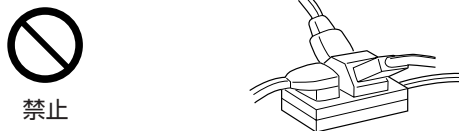
次ページへつづく ▶▶▶

⚠注意

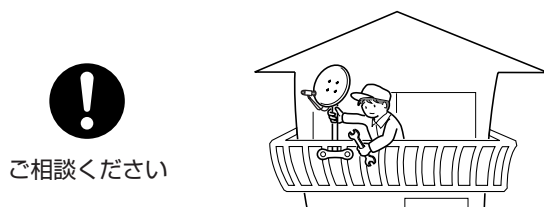
お手入れのときは電源プラグを抜く
安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。抜かずに行うと、感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

旅行などで長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く
安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

3年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する
本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。

注意

タコ足配線をしない
タコ足配線をすると、感電・火災の原因となることがあります。

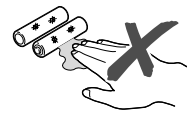
禁止

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、電気工事店などにご相談ください
送配電線から離れたところに設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
アンテナは強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付け設置してください。

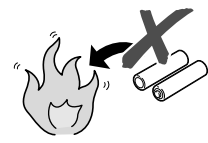
ご相談ください

電池についての安全上のご注意
液漏れ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

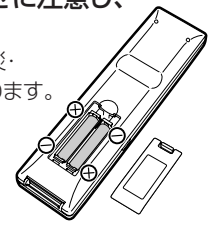
電池は幼児の手の届く所に置かない
電池は飲み込むと、窒息の原因や胃などに止まると大変危険です。飲み込んだ恐れがあるときは、ただちに医師と相談してください。

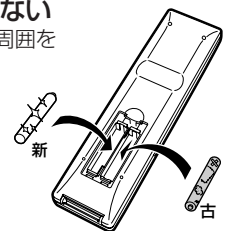
禁止

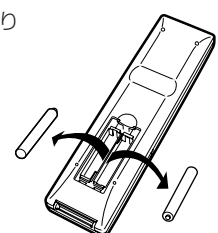
電池の液が漏れたときは素手でさわらない
電池の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師に相談してください。

禁止

電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない
電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

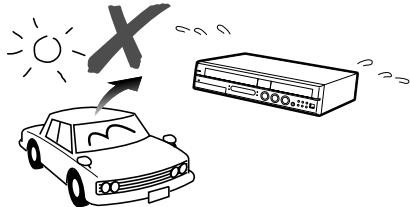
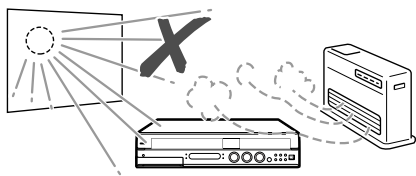
禁止

電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる
間違えると電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

表示どおりに入れる

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない
電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

禁止

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す
電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ故障、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を取り出す

使用上のご注意

高温の場所で使用しないでください

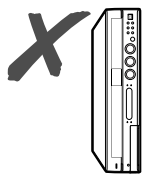
- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。本機およびディスクの周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。

- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

本体後面のファンや通風孔をふさがないでください

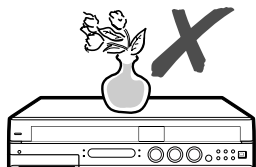
- 本体を設置する際は、本体後面のファンや通風孔をふさがないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。特にテレビ台やAVラック等に収納して設置するときはご注意ください。
- 毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

ほこりや煙を避けてください

- 不安定な場所、振動の多い場所、ほこり・タバコの煙の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因になります。

設置するときは水平に置いてください

- 立てて置いたり、逆さまにするなどしたときは故障の原因となります。

本機の上には物を乗せないでください

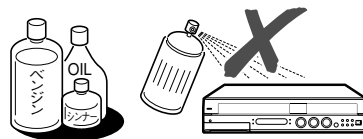
- 本機の上に物を置かないでください。
- 本機の上のスペースが十分とれる場所に設置してください。
- 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。

取扱いはていねいに

- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。持ち運びや移動の際にもご注意ください。

引っ越しや輸送のときは

- ディスクやビデオテープを取り出してから梱包してください。
また、ふだんご使用にならないときも、ディスクやビデオテープを取り出してから、電源を切ってください。
- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。

キャビネットのお手入れについて

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。

- キャビネットやリモコンに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品・合成皮革などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。
- ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。
- キャビネットや操作パネル部分の汚れはネルなど柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
強力な洗剤を使用した場合、変色、変質、塗料がはげる場合があります。目立たない場所で試してから、お手入れすることをおすすめします。

雨天・降雪中でのご使用の場合は

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機を濡らさないようにご注意ください。

結露（つゆつき）について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

電磁波妨害について

- 本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。

磁気について

- 本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、画面の色が乱れたり、ゆれたり、大切な記録が損なわれたりすることがあります。

次ページへつづく ▶▶▶

アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を必要以上に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、電気工事店などにご相談ください。

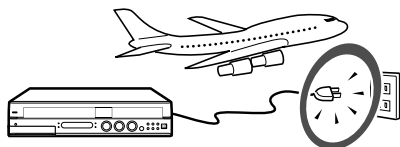
ハードディスク（HDD）について

- 本機は、HDDに番組を記録します。HDDには衝撃や振動、ほこりからデータを守るための安全機構が組み込まれていますが、記録したデータを失ってしまうことのないよう、つぎの点に特にご注意ください。
  - 衝撃を与えないでください。
  - 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
  - 電源を入れたまま本機を移動させないでください。
  - 録画中や再生中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。電源を「切」にしてから電源プラグをコンセントから抜き差ししてください。
  - 急激な温度変化（毎時10℃以上の変化）のある場所では使用しないでください。
  - 寒い場所（5℃以下）や極端に暑い場所（35℃以上）での使用は、故障の原因となります。
  - 寒いところから暖かい部屋に持ちこんで使用する場合は、しばらく放置してからお使いください。
  - 極端に寒い場所で本機を使用するときは、HDD保護のため（暖機のため）にHDDの準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで、しばらく時間がかかります。HDD保護のため、使用温度範囲内でのご使用をお願いいたします。
- 万が一何らかの原因でHDDが故障した場合、ご自分で交換することはできません。本機を分解しますと、保証が無効になります。お早めにお買い上げの販売店、またはもよりのシャープ修理相談センター（2. 操作編 **188**ページ）にご連絡ください。なお、データが消失した場合、または録画・録音されなかった場合のデータ内容の補償については、ご容赦ください。
- 「ハードディスク（HDD）について」（**69**ページ）もあわせてご覧ください。

接続機器について

- 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」もよくご覧ください。

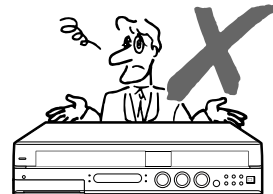
節電について

- 使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

国外では使用できません

- 本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

本機の電源について

- 移動などで電源プラグを抜く場合は、ハードディスク（HDD）保護のため、クイック起動設定を「しない」に設定してから電源を切った状態（本体の待機ランプが赤色点灯）で行ってください。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしてもシステム調整のため数十秒程度動作しない場合があります。
- 電源を入れると冷却のため、ファンが回転します。
- 電源を切っていても、電子番組表（Gガイド）データ取得中やクイック起動待機中は、一部の回路が働いているため冷却ファンが回転します。

接続・準備

■ ご自分で接続するときの接続方法とリモコンの準備について説明しています。

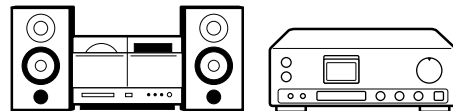
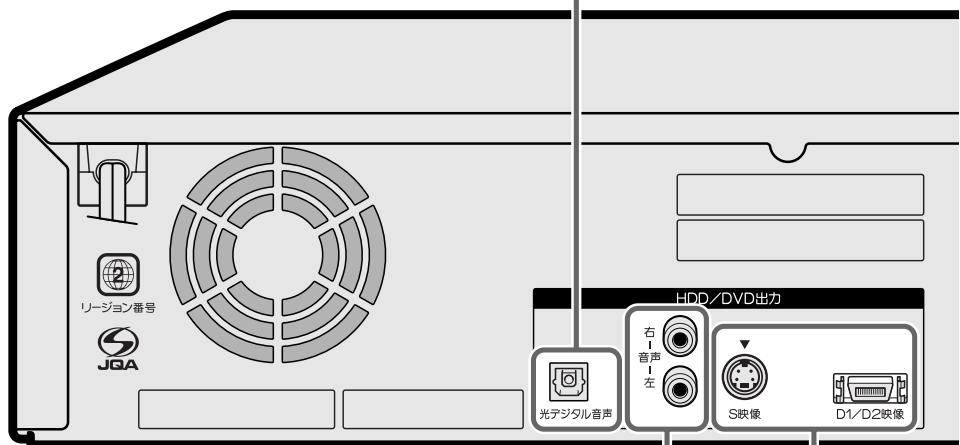
各入出力端子とおもな接続機器

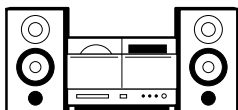
■各入出力端子にケーブルなどを接続するときは、ケーブルなどの接続端子を各入出力端子の奥までしっかり差し込んでください。

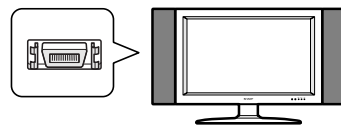
HDD/DVD/VHS共通出力とHDD/DVD出力について

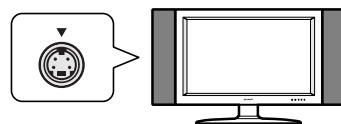
- 本機の後面には、HDD/DVD/VHS共通の「共通出力」端子と、HDD/DVD用の「HDD/DVD出力」端子があります。
- 共通出力端子は、HDD、DVD、VHSの映像・音声出力を切り換えてお楽しみいただけます。（VHSを楽しむときは、共通出力端子とテレビを必ず接続してください。）
- HDD/DVD出力端子は、HDDとDVDのみの映像・音声をお楽しみいただけます。（HDD/DVD出力端子からはVHSの映像・音声は出力できません。）

HDD/DVD専用 光デジタル音声出力端子

光デジタル入力端子のあるAVアンプ、MDデッキ、オーディオデコーダーなどの機器と接続します。（**35**ページ）

※接続するときは、光デジタルケーブル（市販品）で接続します。

HDD/DVD専用 アナログ音声出力端子

■D映像出力端子/S映像出力端子に接続したときは、この音声出力端子も接続します。（**29**～**31**ページ）
■2chオーディオ機器などを接続します。（**34**ページ）

HDD/DVD専用 D映像出力端子

D映像入力端子（コンポーネント映像入力端子）のあるテレビと接続します。（**30、31**ページ）

HDD/DVD専用 S映像出力端子

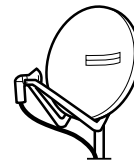
S映像入力端子のあるテレビと接続します。（**29**ページ）

衛星放送専用 検波入力/ビットストリーム入力端子

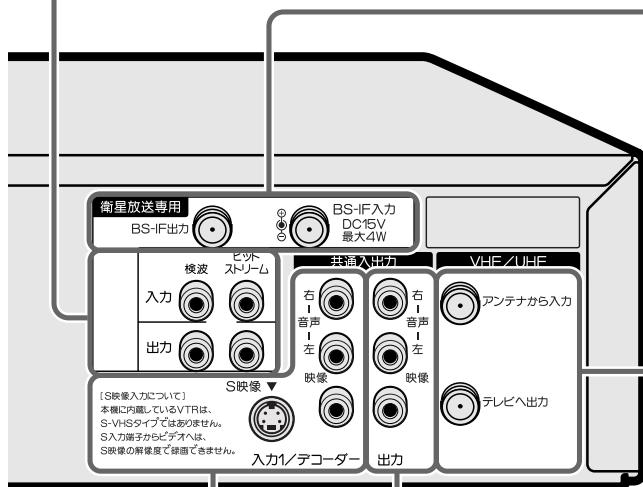
BSチューナー内蔵テレビでもWOWOWなどをご覧になるときに、BSチューナー内蔵テレビと接続します。（**40**ページ）

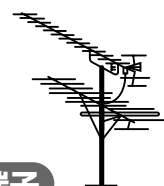
衛星放送専用 検波出力/ビットストリーム出力端子

WOWOWなどをご覧になるときに、BSデコーダーと接続します。（**38**ページ）

衛星放送専用 BS-IF入力端子

BSアンテナを接続します。（**21**～**25**ページ）

衛星放送専用 BS-IF出力端子

BSチューナー内蔵テレビのBS-IF入力端子と接続します。（**21**、**23**、**24**ページ）

VHF/UHF アンテナから入力端子

ご家庭のアンテナ端子、またはテレビに接続されていたアンテナ線を接続します。（**18**ページ）

VHF/UHF テレビへ出力端子

テレビのVHF/UHFアンテナ端子に接続します。（**18**ページ）

入力1端子

ケーブルテレビボックス、ビデオデッキなどの機器と接続します。（**27、33**ページ）

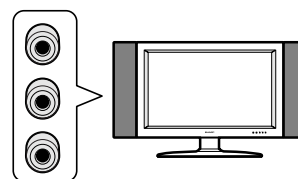
※本機に内蔵しているビデオは、S-VHSタイプではありません。

デコーダー入力端子

WOWOWなどをご覧になるときに、BSデコーダーと接続します。（**39**ページ）

※BSデコーダーを接続したときは、メニューでの切り換えにより、デコーダー入力端子として働きます。

HDD/DVD/VHS共通 出力端子

テレビの映像・音声入力端子と接続します。（**28**ページ）

※HDD/DVD/VHSの映像・音声出力を切り換えてお楽しみいただけます。

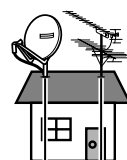
接続のながれ

■下の図を見て、お使いになる環境に合った接続をしましょう。

ステップ1 アンテナを接続しよう

本機をお使いになるお住まいのアンテナは… ▶ A. 個人でアンテナを設置しているとき

アンテナの種類は？

BS用アンテナを設置していない。（VHF/UHFのみ設置）BS放送は視聴していない	BS用アンテナを個人で設置した。（VHF/UHF信号とBS信号が、別々の端子で受信できる）	BS用アンテナを個人で設置した。（VHF/UHF信号とBS信号が混合され、一つの端子で受信できる）

部屋のアンテナ端子：BS、VHF/UHF ／ BS/VHF/UHF

テレビのタイプは？

	VHF/UHF	地上デジタルチューナー内蔵	VHF/UHF	地上デジタルチューナー内蔵	BSチューナー内蔵	地上デジタルBSデジタルチューナー内蔵	VHF/UHF	BSチューナー内蔵	地上デジタルBSデジタルチューナー内蔵
ご覧になるページ	19ページ	20ページ	19ページと22ページ	20ページと22ページ	19ページと21ページ	20ページと21ページ	25ページ	24ページ	23ページ

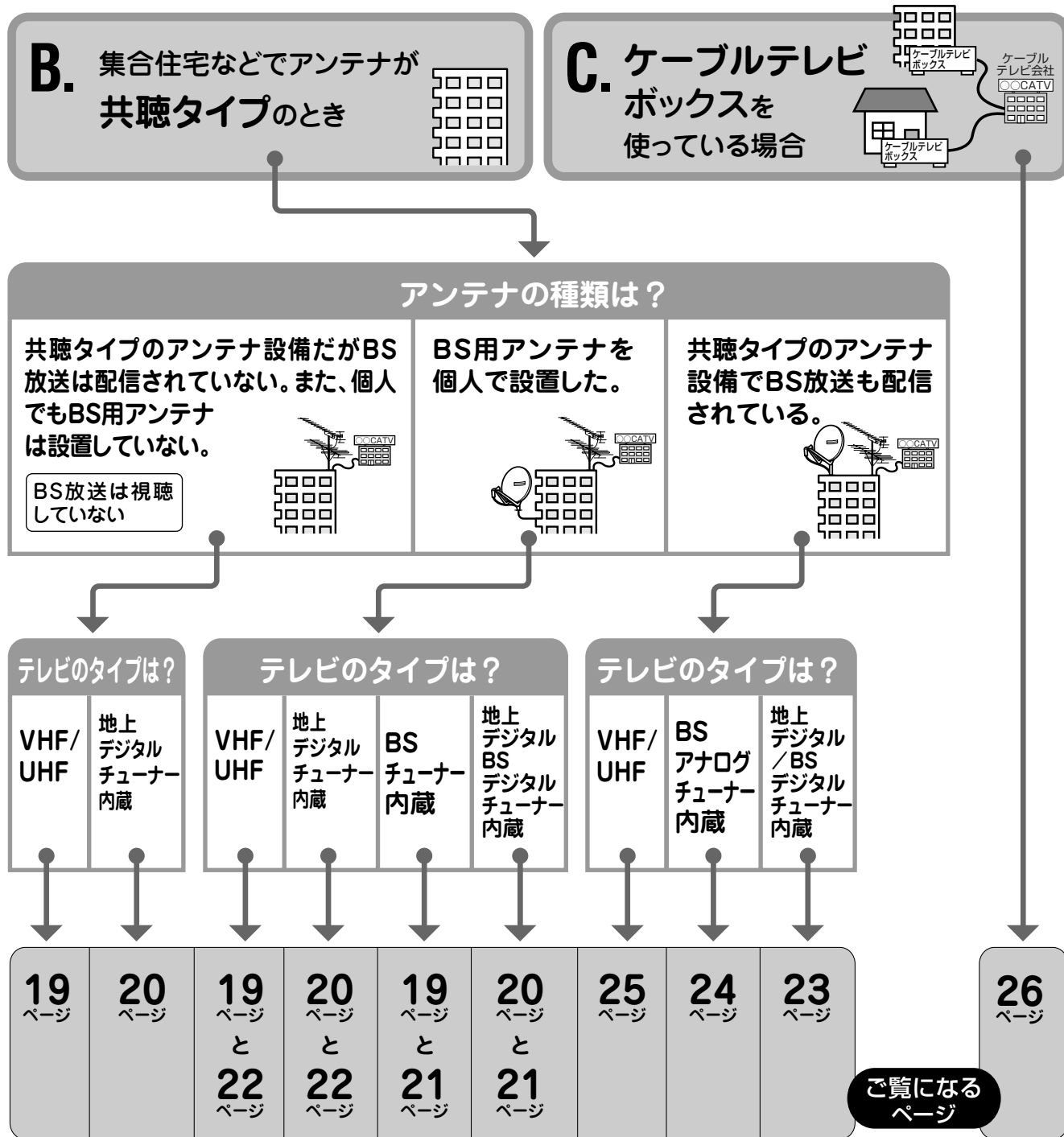
ステップ2 テレビと接続しよう（映像・音声コードで接続）

ステップ3 その他の機器を接続しよう

・ビデオデッキを接続して使いたい

32ページの接続をしましょう。

・オーディオ機器を接続して使いたい

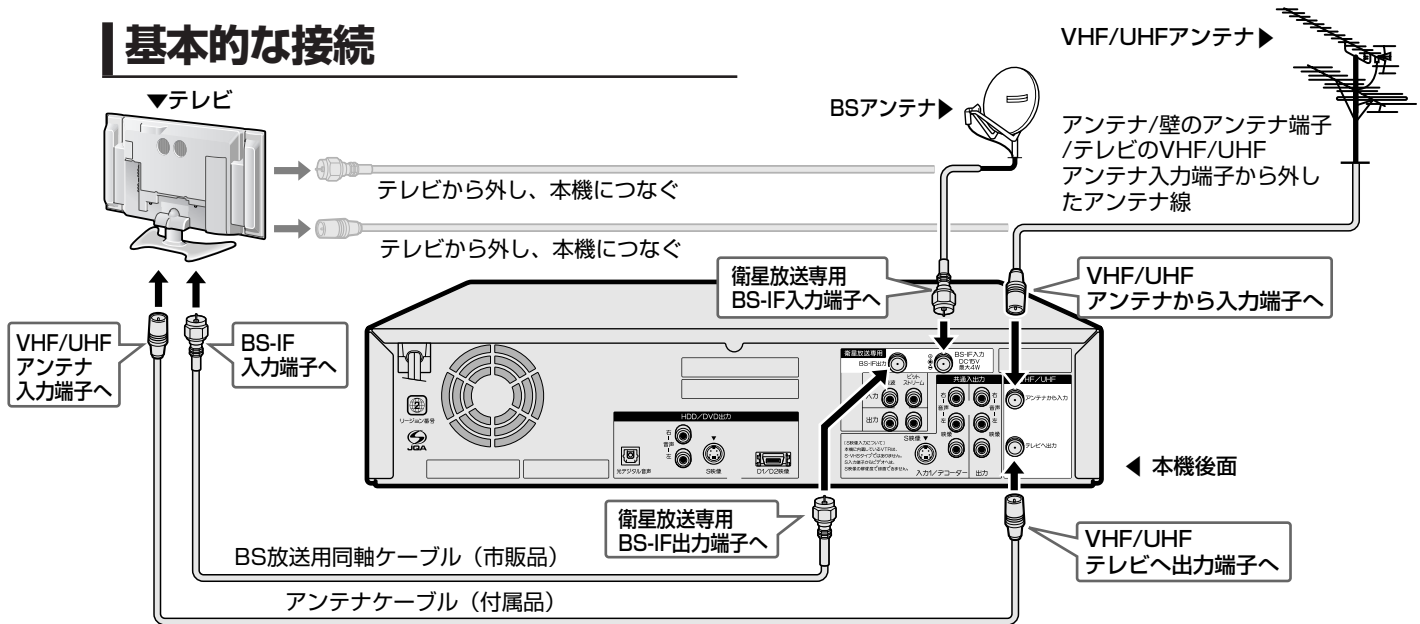
34ページの接続をしましょう。

28ページの接続をしましょう。

- **BS・110度CSデジタルチューナーと接続して使いたい**
  (BS・110度CSデジタル放送用外部チューナー) → 36ページの接続をしましょう。

- **WOWOW放送を視聴したい**
  (BSデコーダー) → 38ページの接続をしましょう。

アンテナ線を接続しよう

■安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
■アンテナケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

基本的な接続

部屋のアンテナ端子や、テレビから外したアンテナ線、テレビのアンテナ入力端子の種類によりアンテナ線の加工が必要となります。下記を参考に本機やテレビと接続します。

VHF/UHFアンテナ線と本機との接続

本機のアンテナから入力端子へ接続します。

■テレビから外したアンテナ線
（F型コネクター付きのとき）
そのまま接続します。

（F型コネクターなしのとき）
アンテナ線接続プラグ（別売品または市販品）を取り付けます。

（フィーダー線のとき）
アンテナ線接続プラグ（別売品または市販品）を取り付けます。

■VHF/UHFが別々のアンテナ線
混合器（市販品）を取り付けます。

■部屋のアンテナ端子
VHF/UHF

VHFまたはUHF　平行フィーダー線
アンテナ整合器（市販品）

VHFとUHF
U/V混合器（市販品）

VHF／UHF
アンテナから入力
テレビへ出力

アンテナ線との接続が終わったら、テレビと接続します。

本機とテレビとの接続

本機のテレビへ出力端子へ接続します。

※テレビの端子の図は一例です。テレビによってアンテナ端子の形状が異なります。

■VHF/UHF混合のテレビの場合
付属のアンテナケーブルをそのまま接続します。
テレビの端子　VHF/UHF

■VHF/UHF端子が別々のテレビの場合
分波器（市販品）を取り付け、接続します。
テレビの端子　VHF　UHF

■VHF/UHF端子が別々で、VHF端子が留め金固定式のテレビの場合
分波器（市販品）を取り付け、接続します。
テレビの端子　VHF　UHF

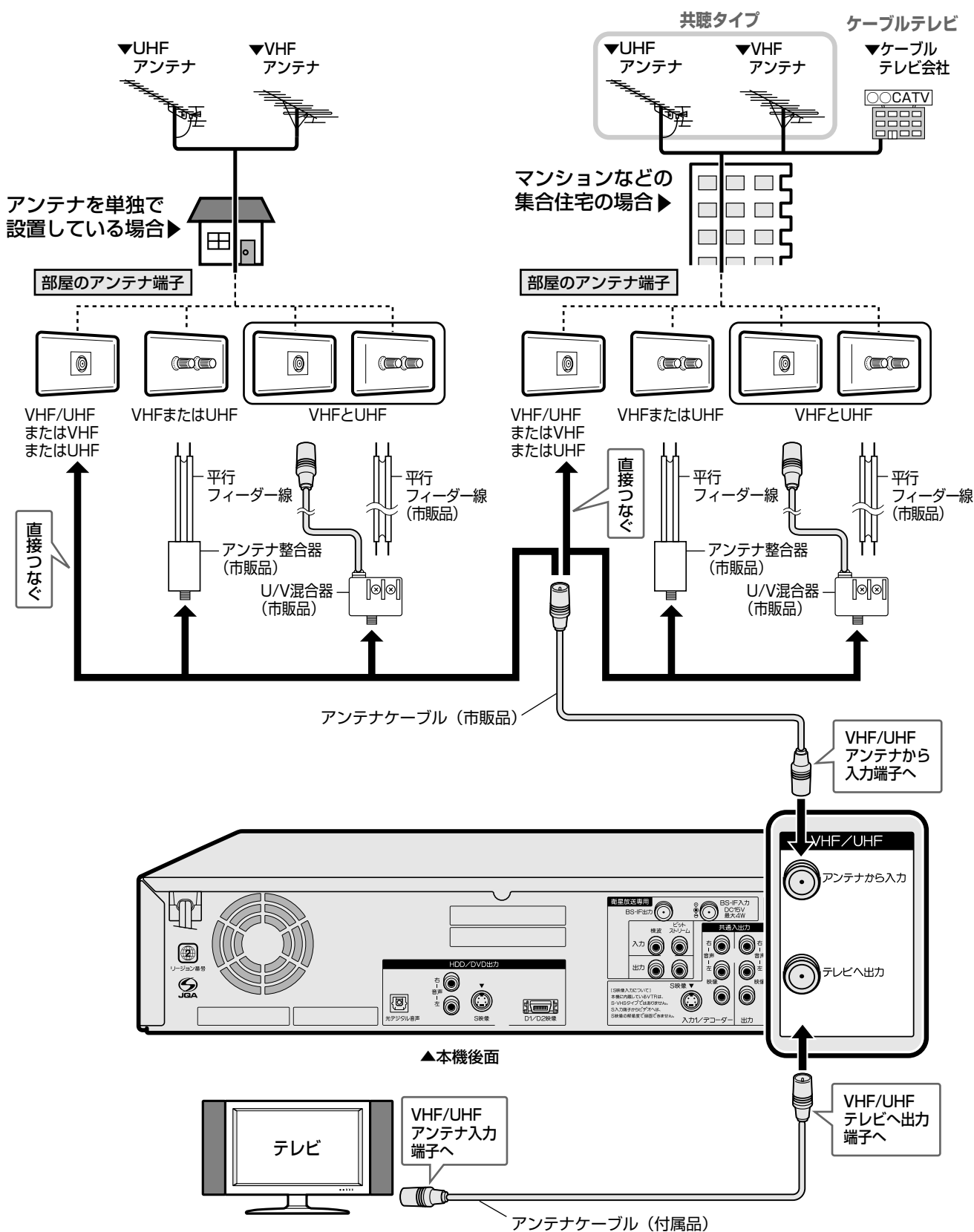
（点線枠）の中は市販品が必要です。

お知らせ

- アンテナ線がF型コネクターのついていない同軸ケーブルのときは、先端を加工してアンテナ線接続プラグ（別売品または市販品）を取り付けます。同軸ケーブルの先端加工のしかたと、アンテナ線接続プラグの取り付け例について、図解の説明があります。**76**ページをご覧ください。

- 本機では、地上デジタル放送は受信できません。

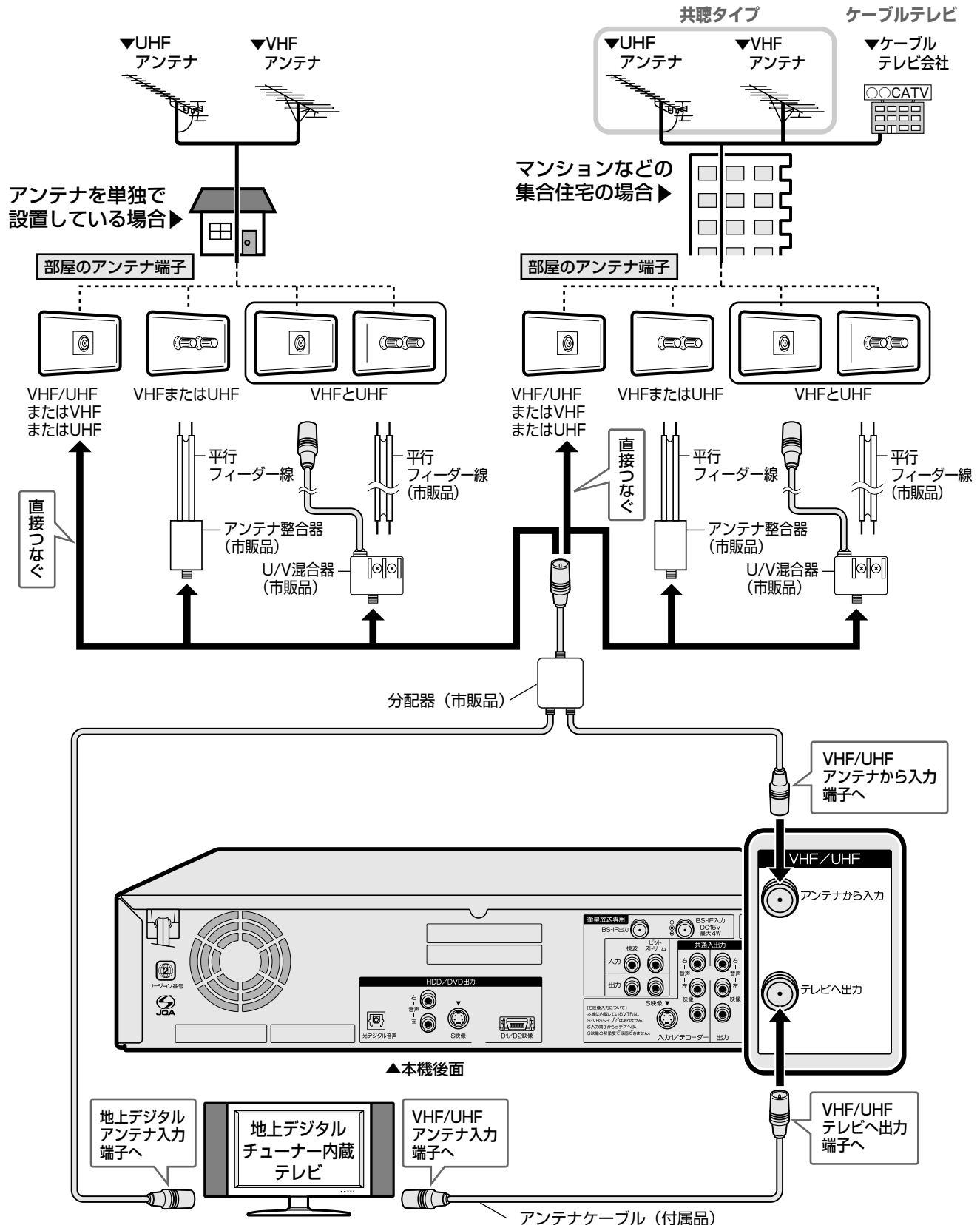
VHF/UHF放送を見る場合の接続

● VHF/UHF放送のみ視聴できるテレビをお使いの場合

次ページへつづく ▶▶▶

アンテナ線を接続しよう（つづき）

■安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
■アンテナケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
■ケーブルテレビで電子番組表（Gガイド）をご使用になる場合については**76**ページをご覧ください。

VHF/UHF放送を見る場合の接続

● 地上デジタルチューナー内蔵のテレビをお使いの場合

BS放送を見る場合の接続（BSアンテナを単独で設置している場合）

● BSチューナー内蔵のテレビをお使いの場合

▼アンテナを単独で設置している場合

▼マンションなどの集合住宅で、BSアンテナは個人で設置している場合

◀ BSアンテナ

◀ BSアンテナ

個人で設置

VHF/UHF・BSアンテナが1つのアンテナ端子（混合タイプ）になっている場合は、「分波器」でVHF/UHFとBSで分けてから接続します。

BS・U/V分波器を使った接続例は**24**ページをご覧ください。

衛星放送専用 BS-IF入力端子へ

衛星放送専用 BS-IF入力端子へ

衛星放送専用 BS-IF出力

BS-IF入力 DC15V 最大4W

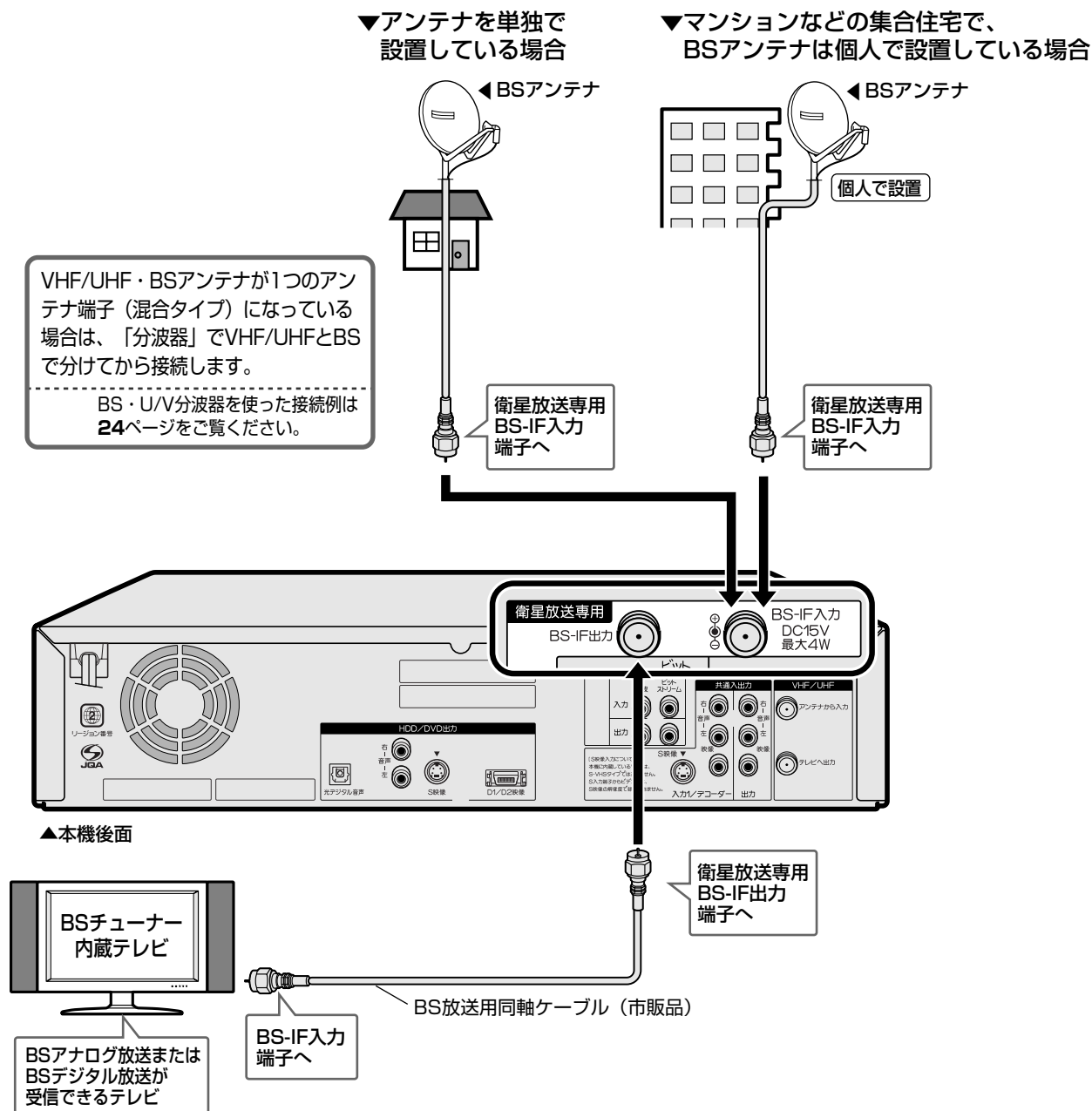
▲本機後面

BSチューナー内蔵テレビ

衛星放送専用 BS-IF出力端子へ

BS放送用同軸ケーブル（市販品）

BS-IF入力端子へ

BSアナログ放送またはBSデジタル放送が受信できるテレビ

BSアンテナ接続時に気をつけてほしいこと

F接栓（F型コネクター）の取り付けについて

F接栓を取り付けるときは、工具で強く締めつけないでください。内部の結線が切れ、故障する場合があります。

工具は使わない

BS放送を見るためには、BSアンテナへの電源供給が必要です。

- 本機のBS-IF入力端子は、BSアンテナに電源を供給する働きをもっています。
  BS-IF入力端子には、必ずBS放送用の同軸ケーブルをお使いください。
- BSアンテナを接続するときは、必ずBSアンテナ電源が「切」の状態で行ってください。（工場出荷時は「切」に設定されています。）
- BSアンテナへの電源供給は、全ての接続が終った後、**44**ページの「設定のながれ」にそって設定を進め、そこで設定をします。

重 要

- 本機のVHSモードでは、直接BS放送を視聴／録画することができません。BS放送を楽しむには、本体のHDDまたはDVDモード選択ボタンを点灯させ、お好みのBSチャンネルに合わせてご使用ください。
- 本機では、内蔵チューナーによるBSデジタル放送の受信はできません。

次ページへつづく ▶▶▶

アンテナ線を接続しよう（つづき）

■安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
■アンテナケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
■ケーブルテレビで電子番組表（Gガイド）をご使用になる場合については**76**ページをご覧ください。

BS放送を見る場合の接続（BSアンテナを単独で設置している場合）

● BSチューナーを内蔵していないテレビをお使いの場合

▼アンテナを単独で設置している場合

▼マンションなどの集合住宅の場合

BSアンテナ

個人で設置

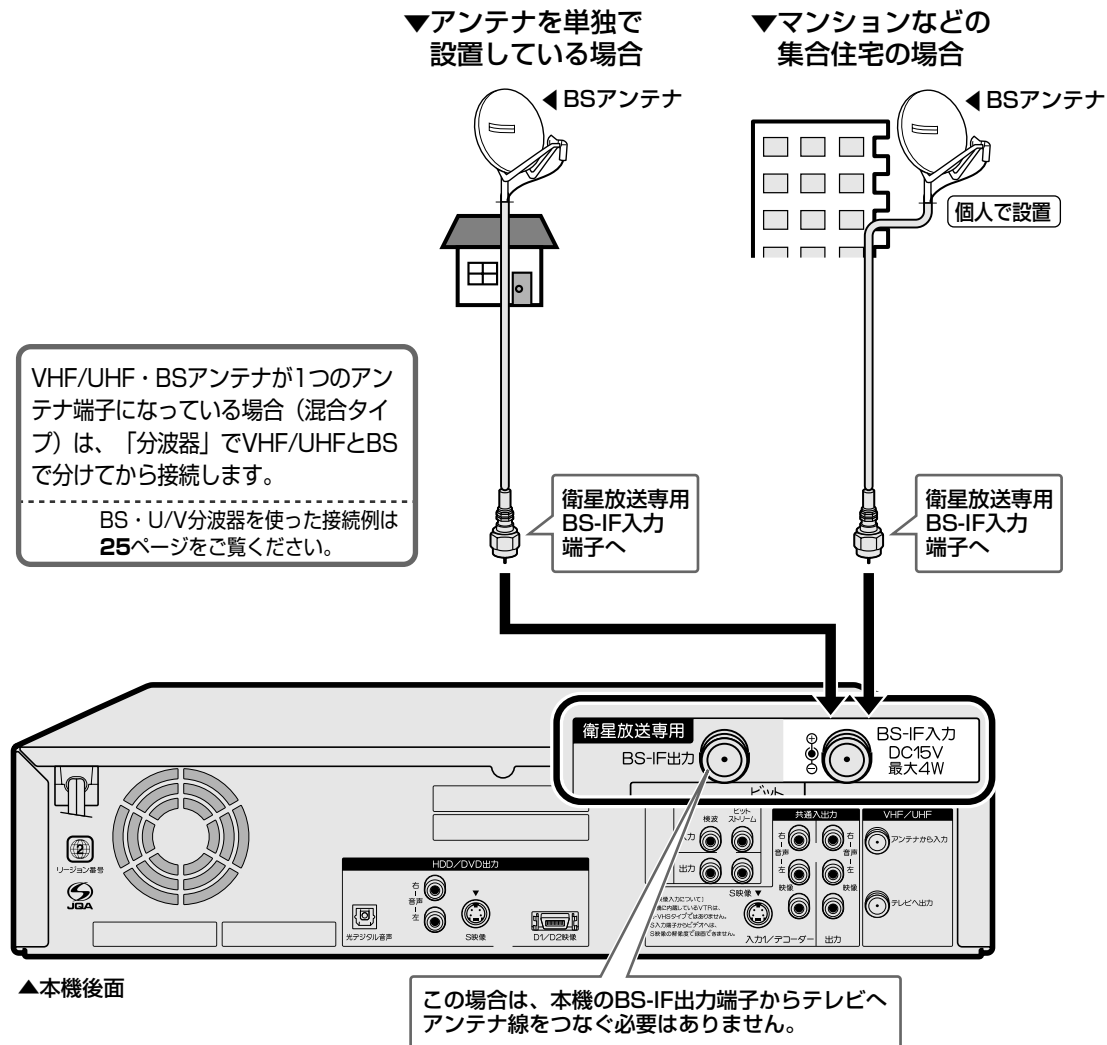
VHF/UHF・BSアンテナが1つのアンテナ端子になっている場合（混合タイプ）は、「分波器」でVHF/UHFとBSで分けてから接続します。

BS・U/V分波器を使った接続例は**25**ページをご覧ください。

衛星放送専用BS-IF入力端子へ

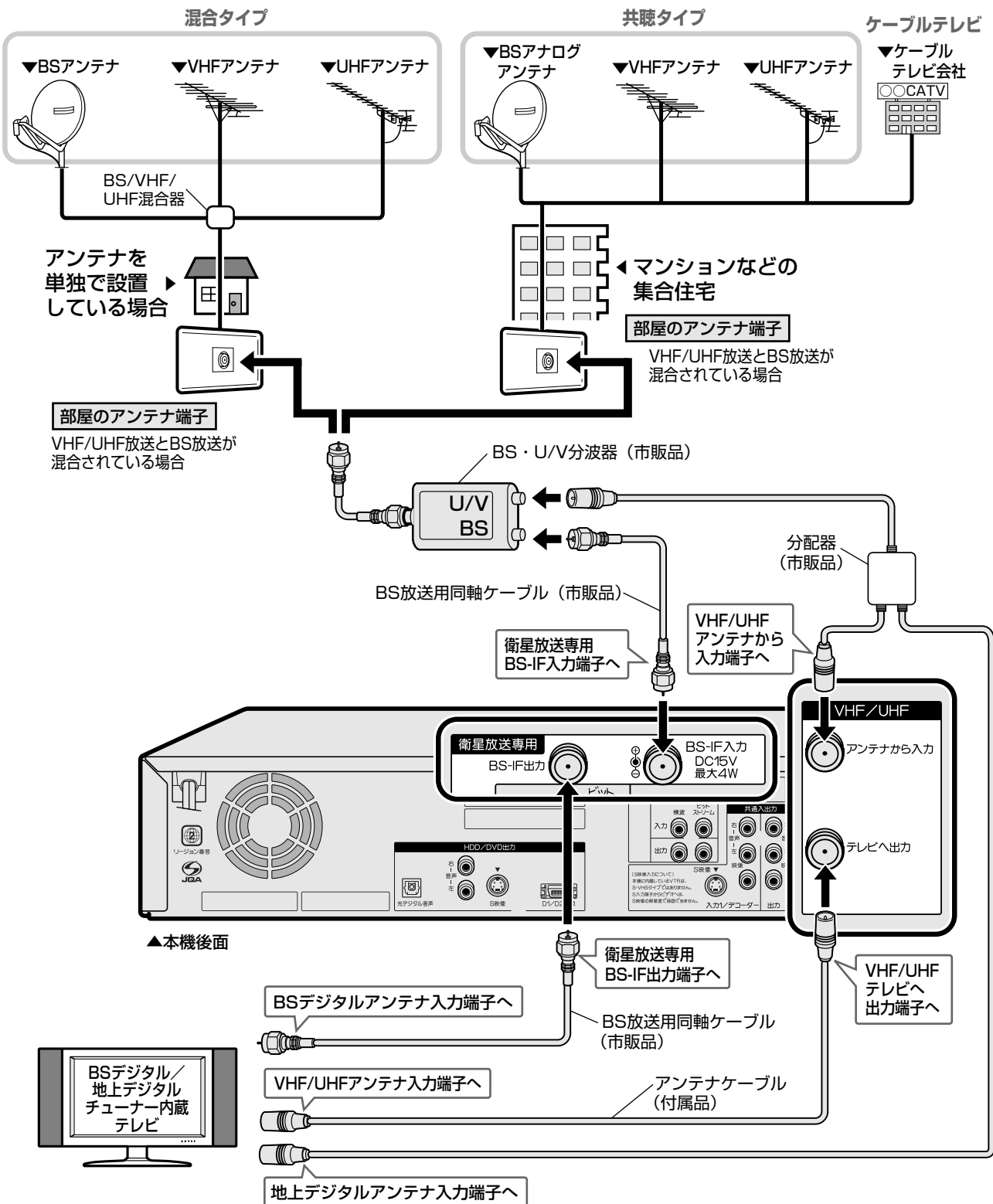
衛星放送専用
BS-IF出力
BS-IF入力
DC15V
最大4W

▲本機後面

この場合は、本機のBS-IF出力端子からテレビへアンテナ線をつなぐ必要はありません。

● BSアンテナ接続時に気をつけてほしいことがあります。**21**ページをご覧ください。

● 本機では、内蔵チューナーによるBSデジタル放送の受信はできません。

BS放送・VHF/UHF放送を見る場合の接続（アンテナが共聴（混合）タイプの場合）

● BSデジタルチューナー、地上デジタルチューナー内蔵のテレビをお使いの場合

お知らせ

● BSアンテナ接続時に気をつけてほしいことがあります。**21**ページをご覧ください。

次ページへつづく ▶▶▶

アンテナ線を接続しよう（つづき）

■安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
■アンテナケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
■ケーブルテレビで電子番組表（Gガイド）をご使用になる場合については**76**ページをご覧ください。

BS放送・VHF/UHF放送を見る場合の接続（アンテナが共聴（混合）タイプの場合）

● BSチューナー内蔵のテレビをお使いの場合

混合タイプ
▼BSアンテナ
▼VHFアンテナ
▼UHFアンテナ
BS/VHF/UHF混合器
アンテナを単独で設置している場合
部屋のアンテナ端子
VHF/UHF放送とBS放送が混合されている場合

共聴タイプ
▼BSアナログアンテナ
▼VHFアンテナ
▼UHFアンテナ
ケーブルテレビ
▼ケーブルテレビ会社
○○CATV
マンションなどの集合住宅
部屋のアンテナ端子
VHF/UHF放送とBS放送が混合されている場合

BS・U/V分波器（市販品）
U/V
BS
アンテナケーブル（市販品）
BS放送用同軸ケーブル（市販品）
衛星放送専用 BS-IF入力端子へ
VHF/UHF アンテナから入力端子へ
衛星放送専用
BS-IF出力
BS-IF入力 DC15V 最大4W
VHF／UHF
アンテナから入力
テレビへ出力
▲本機後面
衛星放送専用 BS-IF出力端子へ
BS-IF入力端子へ
BS放送用同軸ケーブル（市販品）
VHF/UHF テレビへ出力端子へ
BSチューナー内蔵テレビ
VHF/UHFアンテナ入力端子へ
アンテナケーブル（付属品）

● BSアンテナ接続時に気をつけてほしいことがあります。**21**ページをご覧ください。

● BSチューナーを内蔵していないテレビをお使いの場合

混合タイプ
▼BSアンテナ ▼VHFアンテナ ▼UHFアンテナ
BS/VHF/UHF混合器
アンテナを単独で設置している場合 ▶
部屋のアンテナ端子
VHF/UHF放送とBS放送が混合されている場合

共聴タイプ
▼BSアナログアンテナ ▼VHFアンテナ ▼UHFアンテナ
ケーブルテレビ
▼ケーブルテレビ会社
○○CATV
◀ マンションなどの集合住宅
部屋のアンテナ端子
VHF/UHF放送とBS放送が混合されている場合

BS・U/V分波器（市販品）
U/V
BS
アンテナケーブル（市販品）
BS放送用同軸ケーブル（市販品）
衛星放送専用BS-IF入力端子へ
VHF/UHFアンテナから入力端子へ

衛星放送専用
BS-IF出力
BS-IF入力 DC15V 最大4W
VHF／UHF
アンテナから入力
テレビへ出力

▲本機後面

この場合は、本機のBS-IF出力端子からテレビへアンテナ線をつなぐ必要はありません。

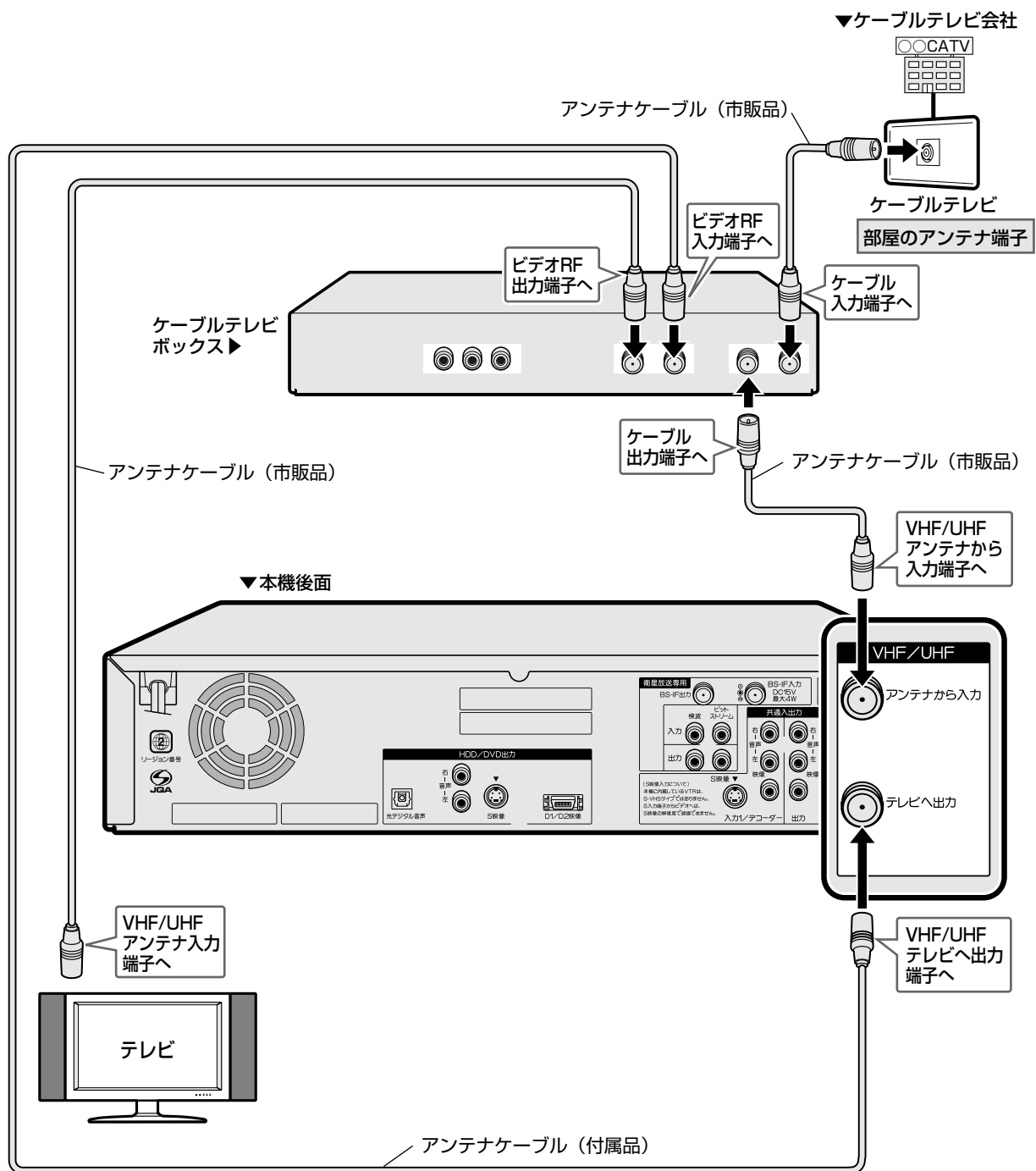
VHF/UHFテレビへ出力端子へ
テレビ
VHF/UHFアンテナ入力端子へ
アンテナケーブル（付属品）

● BSアンテナ接続時に気をつけてほしいことがあります。**21**ページをご覧ください。

アンテナ線を接続しよう（つづき）

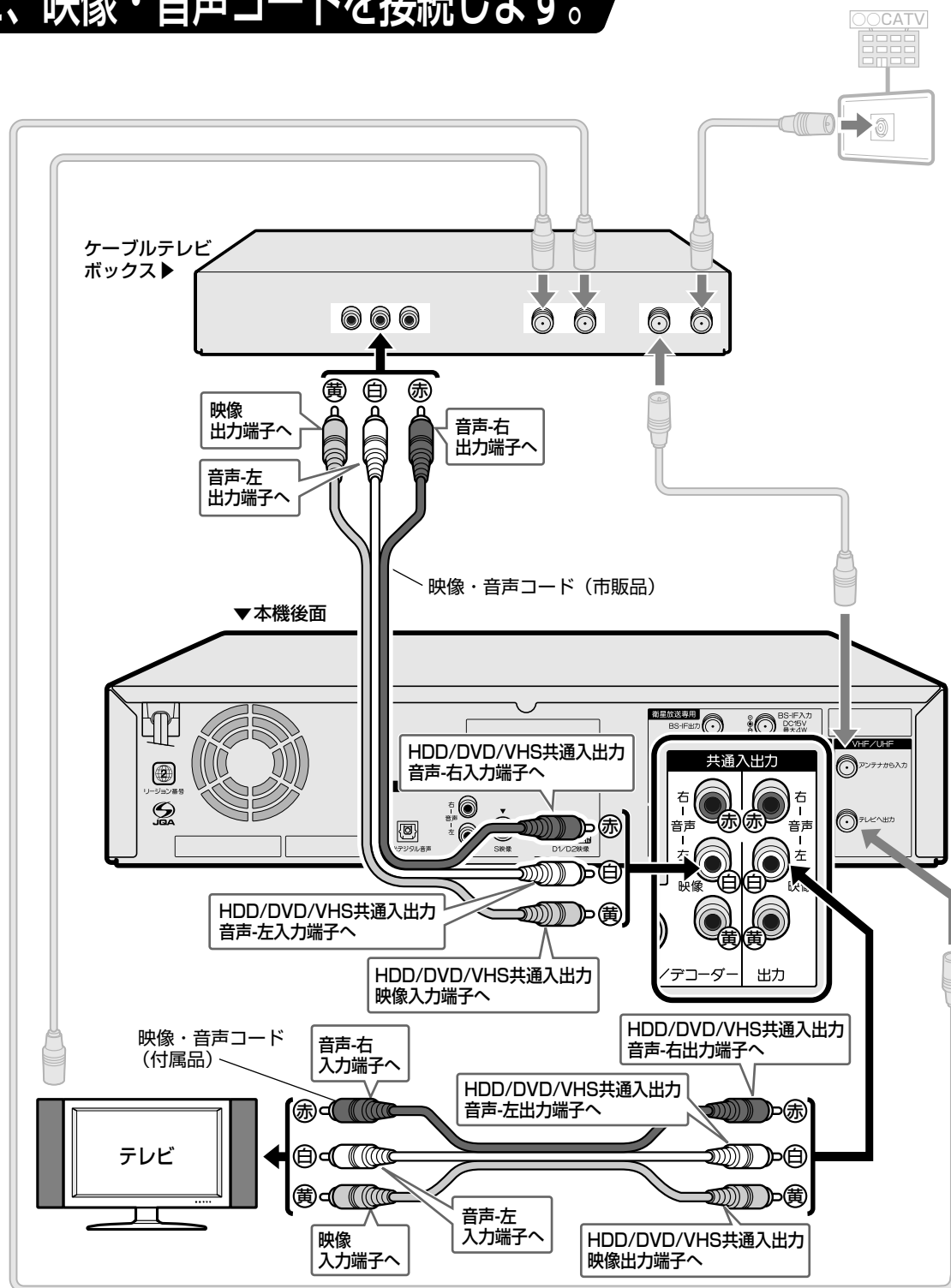
ケーブルテレビボックスを使ってケーブルテレビを見る場合の接続

ケーブルテレビの接続のしかたは ケーブルテレビボックスにより異なります。接続について詳しくは、ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。下記の接続は、一例です。

まず、アンテナ線を接続します。

■安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
■ケーブルテレビを受信するときは、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。
さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要です。
詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。
■アンテナケーブルや映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
■ケーブルテレビボックスを使ってアンテナ線を接続したときは、電子番組表（Gガイド）が表示されません。

次に、映像・音声コードを接続します。

本機とテレビを接続しよう

■安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
■テレビの接続端子の種類に合わせて、付属の映像・音声コードや市販のケーブル・コードを使い、本機とテレビを接続してください。テレビ側の接続は、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

必ず接続してください（映像・音声入力端子付きテレビと接続する）

■映像・音声コードは、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

▲本機後面

- 本機とテレビを接続しているコード類をアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音などを避けるため、電源コードや他の接続コード類をアンテナ線からできる限り離してご使用ください。

- 映像が乱れるときは、**76**ページをご覧ください。

よりきれいなHDD/DVD映像を楽しみたい場合の接続（S映像入力端子付きテレビと接続する）

■入力端子が2系統以上でS映像入力端子付きテレビの場合は、映像・音声コードの接続（**28**ページ）とともに、下記のS映像コード・音声コードを接続してください。よりきれいなHDD/DVD映像がお楽しみいただけます。

■S映像コードや音声コードは、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

▲本機後面

HDD/DVD出力
赤 右－音声－左 白
S映像

HDD/DVD出力 音声-右出力端子へ

HDD/DVD出力 音声-左出力端子へ

HDD/DVD出力 S映像出力端子へ

音声コード（市販品）

S映像コード（市販品）

音声-左 入力端子へ

音声-右 入力端子へ

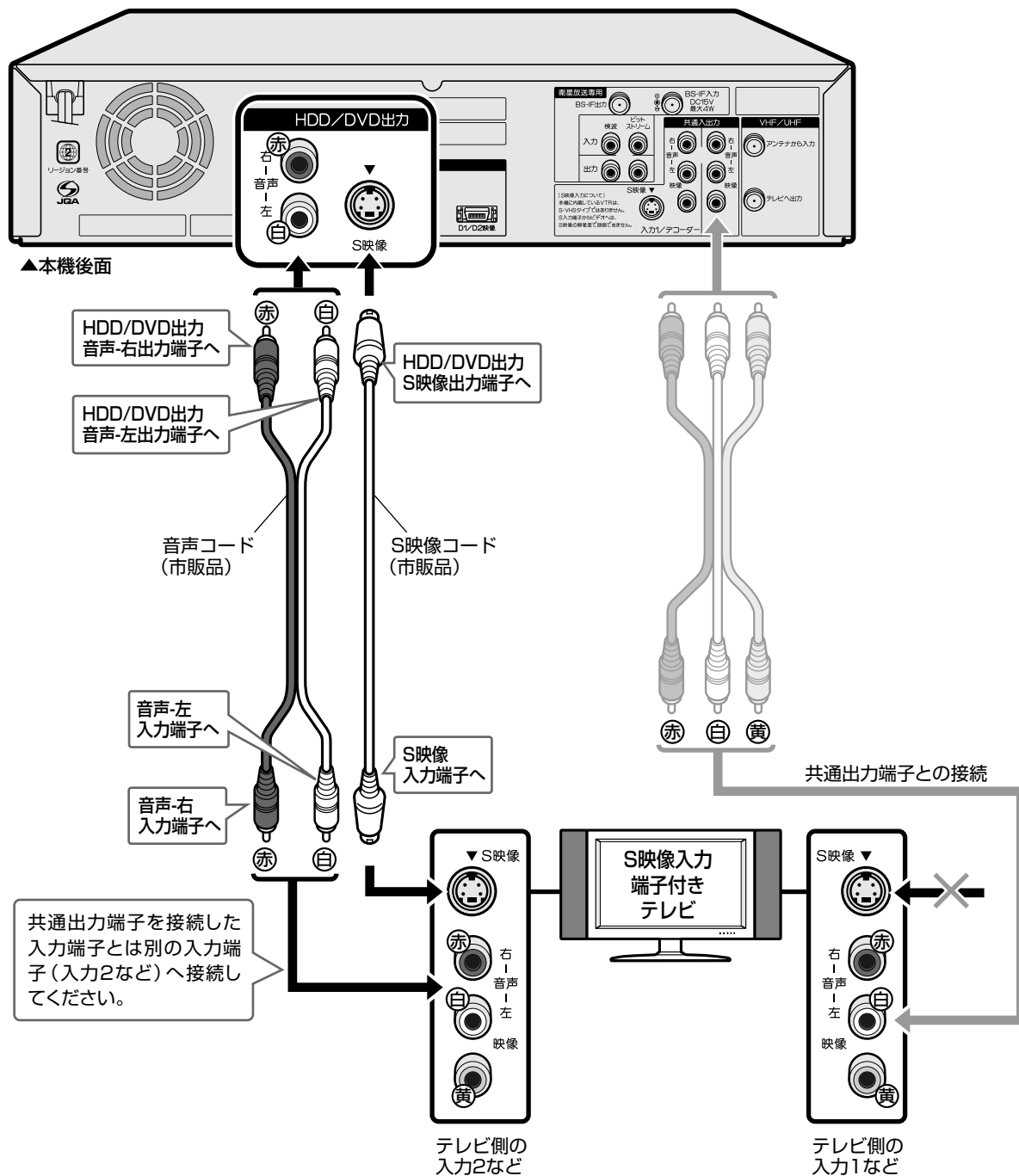
S映像 入力端子へ

共通出力端子を接続した入力端子とは別の入力端子（入力2など）へ接続してください。

共通出力端子との接続

S映像入力端子付きテレビ

テレビ側の入力2など

テレビ側の入力1など

- 上記の「HDD/DVD出力」端子からは、VHSの映像・音声は出力されません。

お知らせ

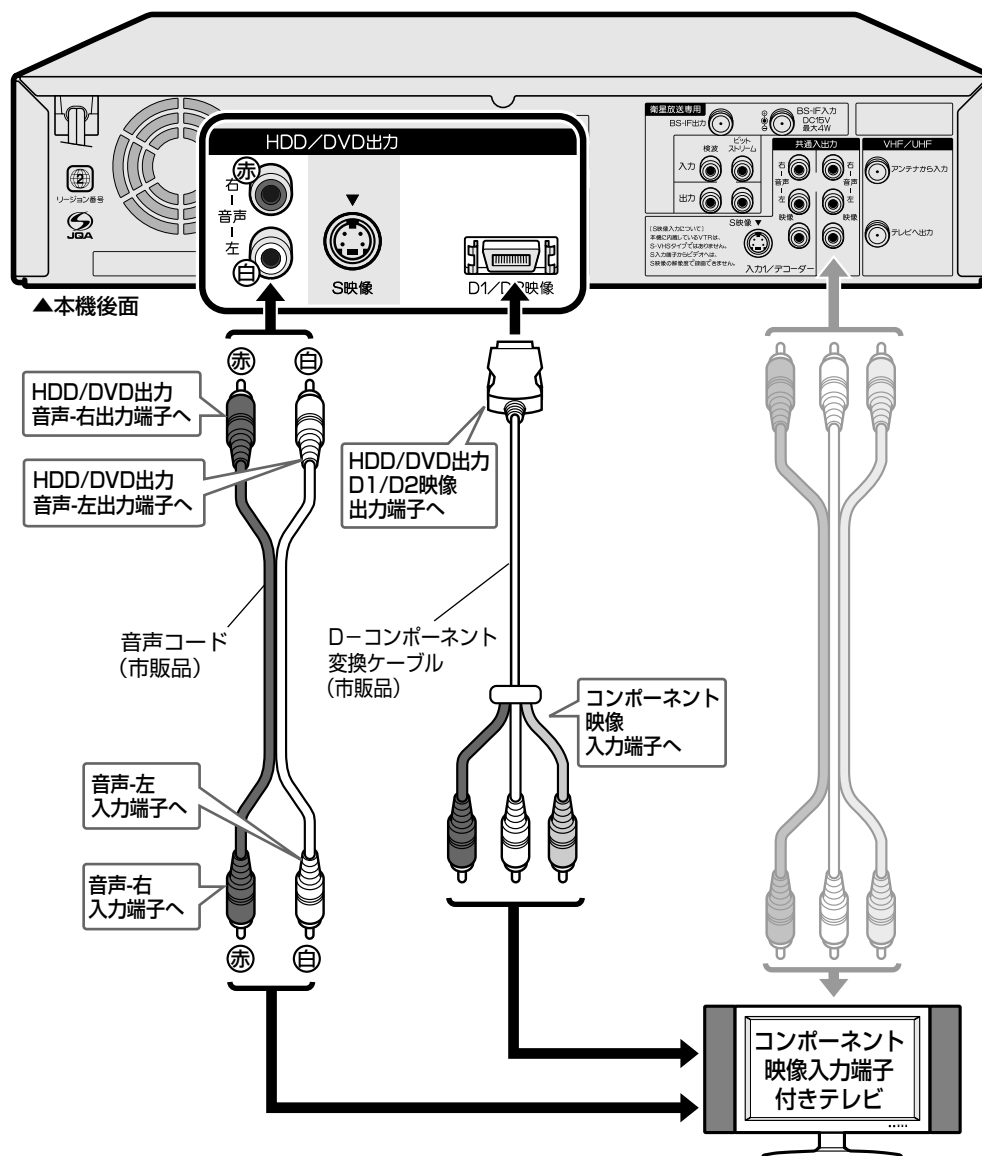
- 映像が乱れるときは、**76**ページをご覧ください。

- 同じテレビに映像・音声コードの接続（**28**ページ）と上記S映像コード・音声コードの接続をして、VHSまたはHDD/DVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力チャンネルを選んでください。

本機とテレビを接続しよう（つづき）

■安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
■テレビの接続端子の種類に合わせて、付属の映像・音声コードや市販のケーブル・コードを使い、本機とテレビを接続してください。テレビ側の接続は、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

よりきれいなHDD/DVD映像を楽しみたい場合の接続（コンポーネント映像入力端子付きテレビと接続する）

■入力端子が2系統以上でコンポーネント映像入力端子付きテレビの場合は、映像・音声コードの接続（**28**ページ）とともに、下記のD−コンポーネント変換ケーブル・音声コードを接続してください。よりきれいなHDD/DVD映像がお楽しみいただけます。
■D−コンポーネント変換ケーブルや音声コードは、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

重　要

- **上記の「HDD/DVD出力」端子からは、VHSの映像・音声は出力されません。**
- 本機の電源が「入」の状態で、本機にD映像ケーブルを差し込まないでください。必ず、本機の電源が「切」の状態で、D映像ケーブルを差し込んでください。
- DVD入力に対応していないハイビジョン（1125i）専用のコンポーネント映像入力（Y/PB/PR）には接続しないでください。DVD再生が視聴できません。S映像接続または映像端子接続でお楽しみください。（**28**、**29**ページ）

お知らせ

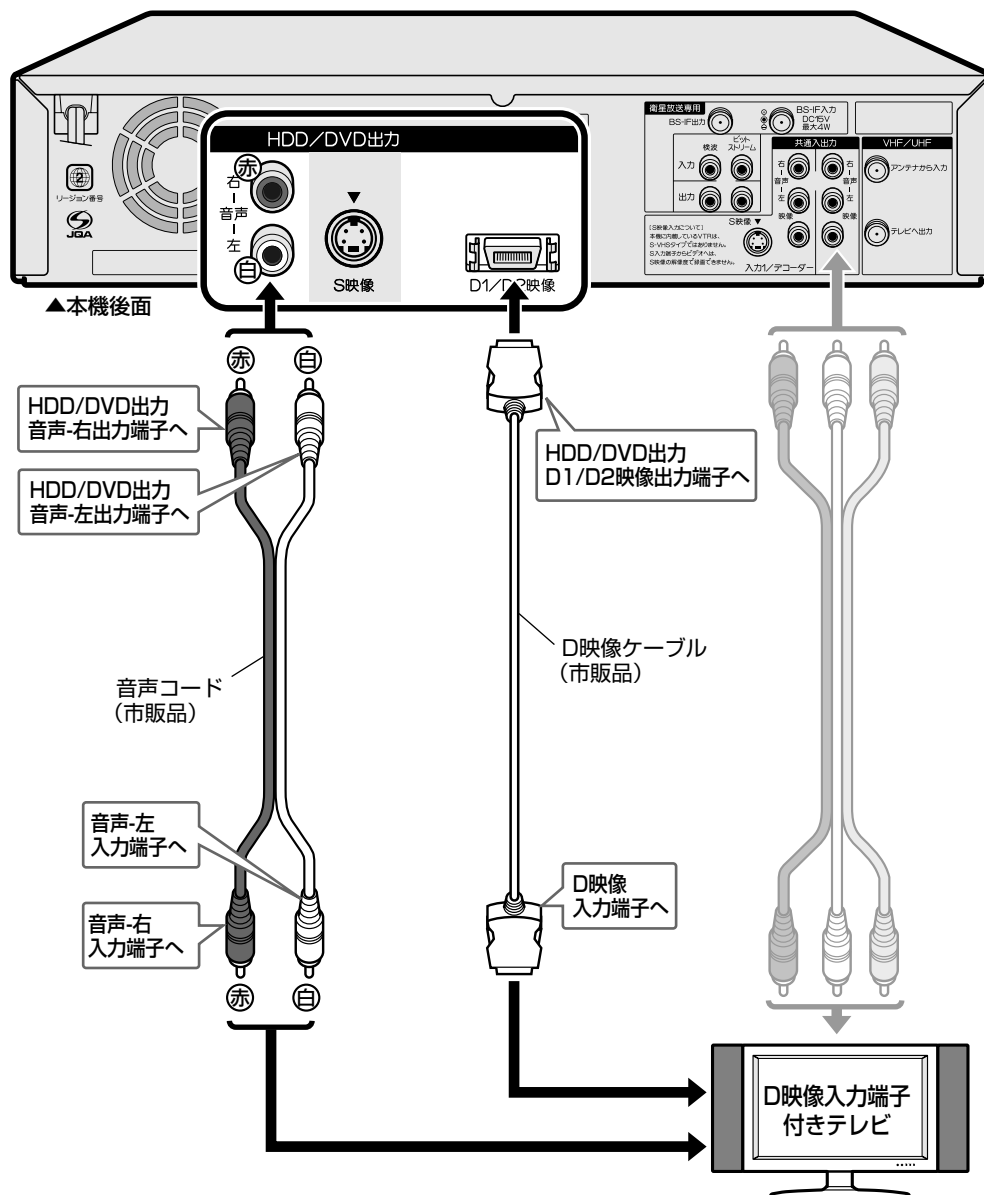
- 映像が乱れるときは、**76**ページをご覧ください。
- 映像が映らないときは、**76**ページをご覧ください。

ヒント

- 同じテレビに映像・音声コードの接続（**28**ページ）と上記D−コンポーネント変換ケーブル・音声コードの接続をして、VHSまたはHDD/DVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力チャンネルを選んでください。

- テレビにD映像入力端子とコンポーネント映像入力端子の両方が付いているときは、D映像入力端子と接続することをおすすめします。

よりきれいなHDD/DVD映像を楽しみたい場合の接続（D映像入力端子付きテレビと接続する）

■入力端子が2系統以上でD映像入力端子付きテレビの場合は、映像・音声コードの接続（**28**ページ）とともに、下記のD端子ケーブル・音声コードを接続してください。よりきれいなHDD/DVD映像がお楽しみいただけます。
■D映像ケーブルや音声コードは、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

重 要

- **上記の「HDD/DVD出力」端子からは、VHSの映像・音声は出力されません。**
- 本機の電源が「入」の状態で、本機にD映像ケーブルを差し込まないでください。必ず、本機の電源が「切」の状態で、D映像ケーブルを差し込んでください。

お知らせ

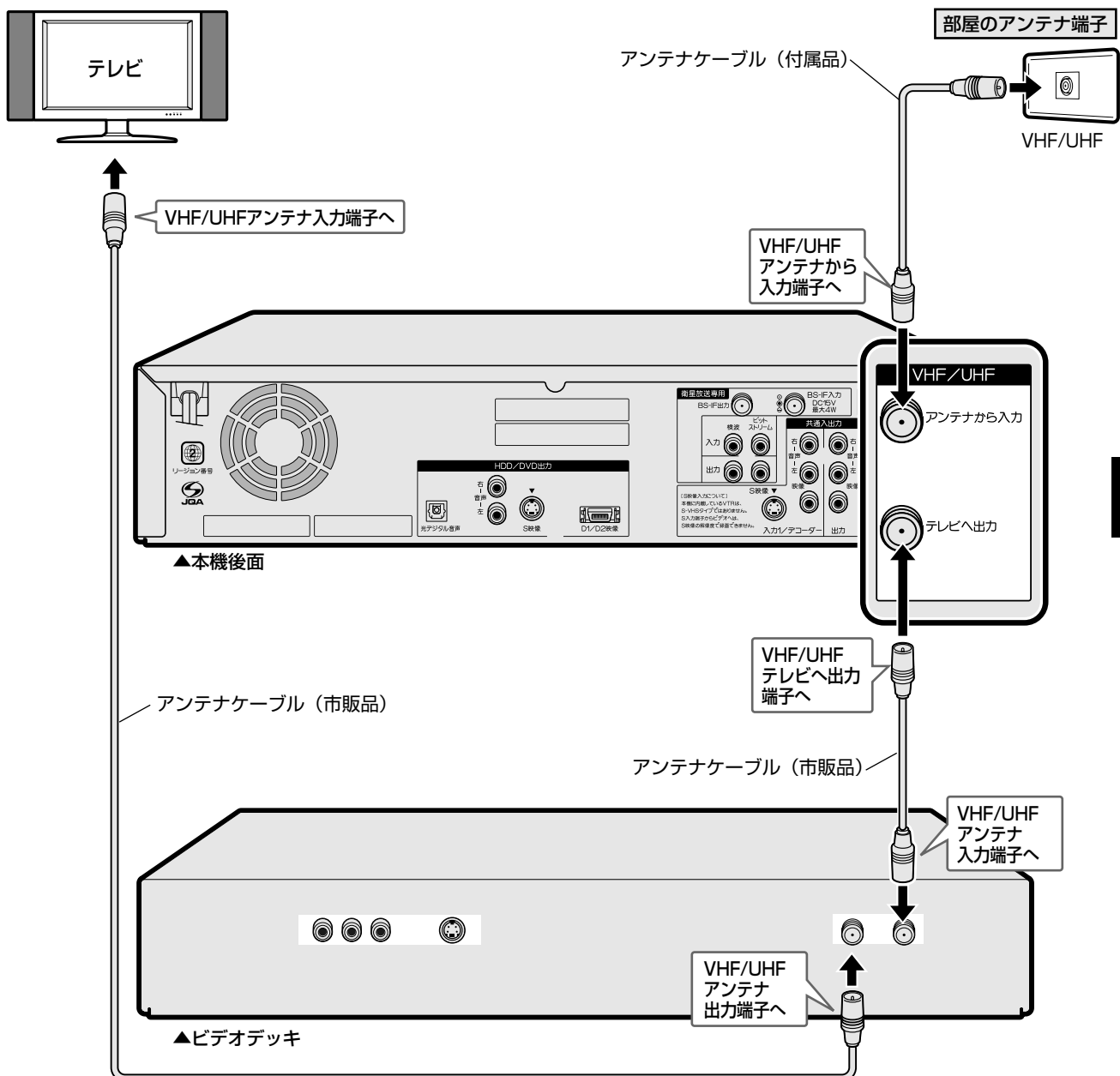
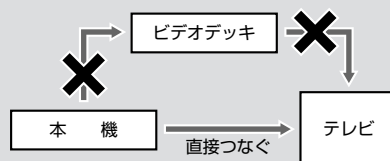
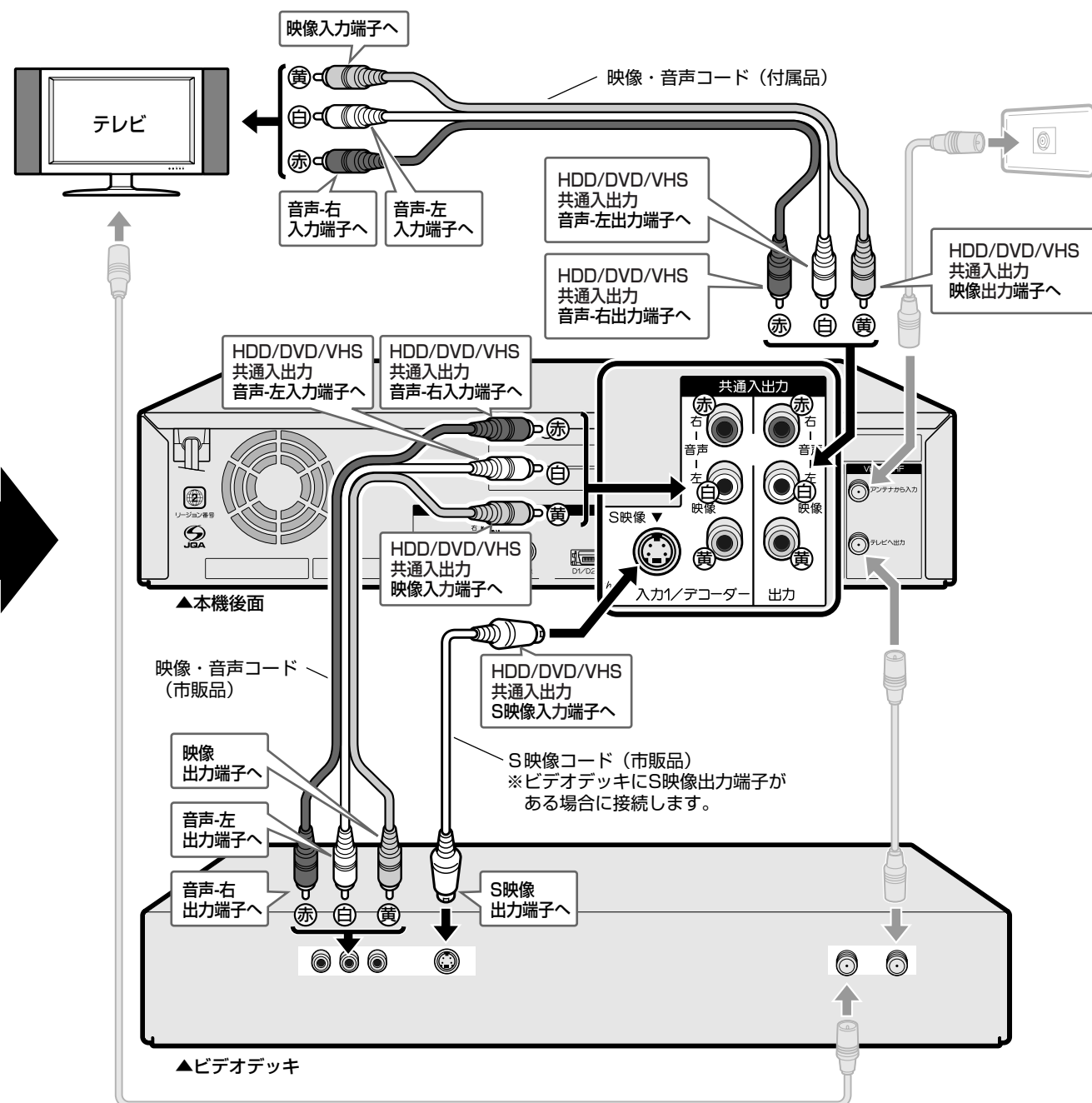
- 映像が乱れるときは、**76**ページをご覧ください。

ヒント

- 同じテレビに映像・音声コードの接続（**28**ページ）と上記D映像ケーブル・音声コードの接続をして、VHSまたはHDD/DVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力チャンネルを選んでください。

ビデオデッキを接続するときは

■アンテナケーブル、S映像コード、映像コード、音声コードは、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

まず、アンテナ線を接続します。

- 本機とテレビは直接接続してください。ビデオデッキを経由して本機の映像をテレビに映した場合、コピー防止機能の働きにより映像が乱れることがあります。

次に、映像・音声コードを接続します。

お知らせ

- 映像が映らないとき、テレビの映りが悪いとき、正常な録画ができないときは、**77**ページをご覧ください。

本機のHDD/DVD/VHS共通S映像入力端子について

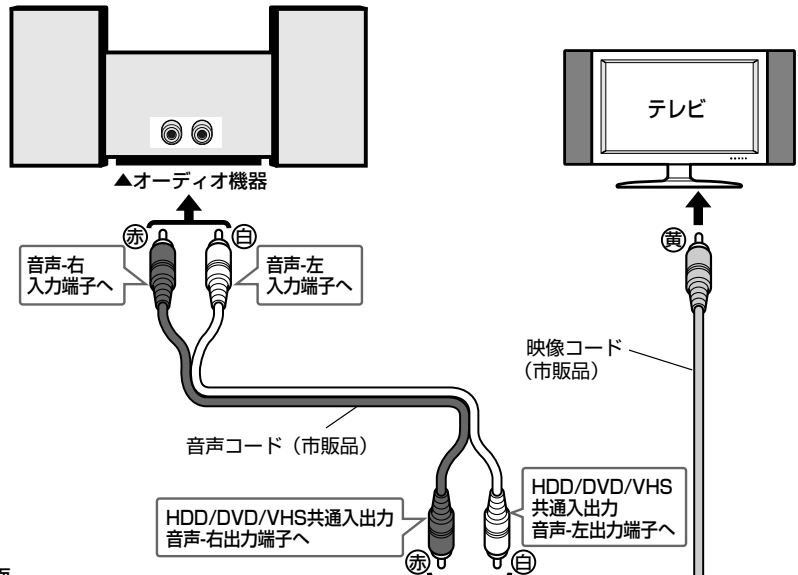
- 本機に内蔵しているVHSは、S-VHSタイプではありません。VHS使用時、S映像入力端子に入力された外部機器のS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。

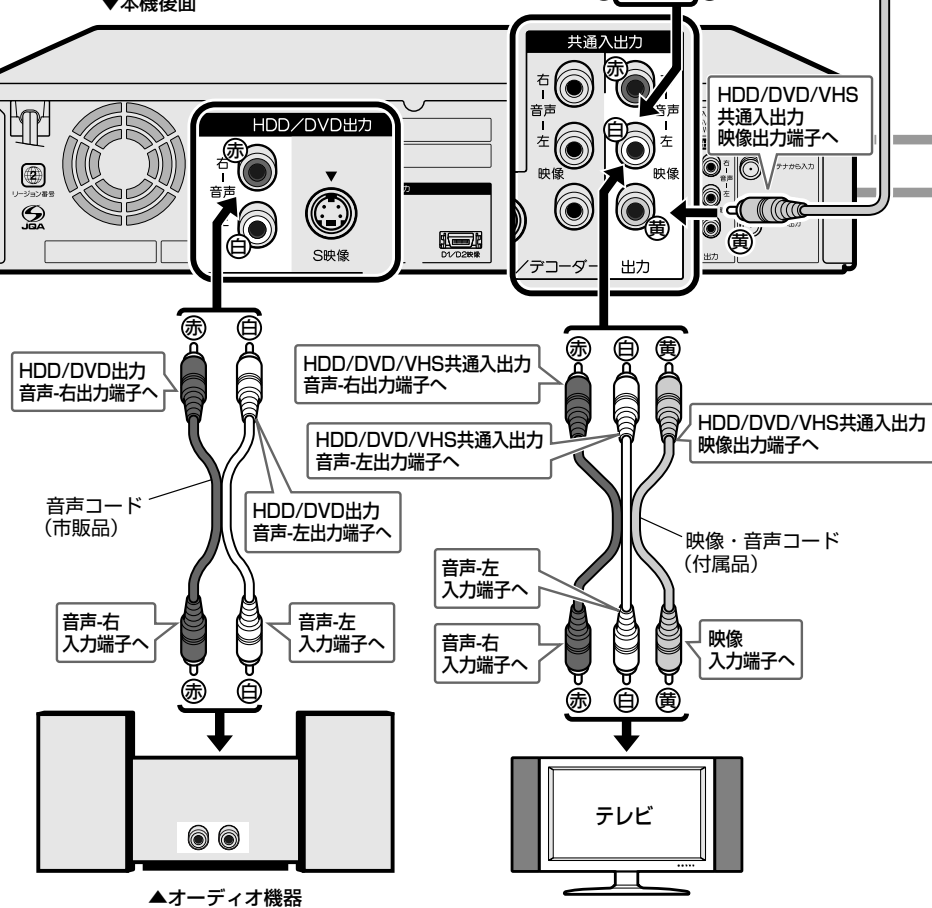
オーディオ機器と接続するときは

アナログ接続で音声を楽しむ場合の接続

■本機の音声を2chオーディオ機器で楽しむときの接続です。
■映像・音声コード、音声コードは、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
■オーディオ機器側の接続について詳しくは、オーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

2chステレオなどで ビデオまたはHDD/DVDの 音声を楽しみたいときの接続

テレビ
▲オーディオ機器
赤 白 黄
音声-右 入力端子へ
音声-左 入力端子へ
映像コード（市販品）
音声コード（市販品）
HDD/DVD/VHS共通入出力 音声-右出力端子へ
HDD/DVD/VHS 共通入出力 音声-左出力端子へ
▼本機後面
共通入出力
HDD/DVD/VHS 共通入出力 映像出力端子へ
HDD／DVD出力
右 音声 左 映像
S映像
デコーダー 出力

2chステレオなどで HDD/DVDの音声を 楽しみたいときの接続

HDD/DVD出力 音声-右出力端子へ
HDD/DVD/VHS共通入出力 音声-右出力端子へ
HDD/DVD/VHS共通入出力 音声-左出力端子へ
HDD/DVD/VHS共通入出力 映像出力端子へ
音声コード（市販品）
HDD/DVD出力 音声-左出力端子へ
映像・音声コード（付属品）
音声-左 入力端子へ
音声-右 入力端子へ
音声-右 入力端子へ
音声-左 入力端子へ
映像 入力端子へ
テレビ
▲オーディオ機器

重 要

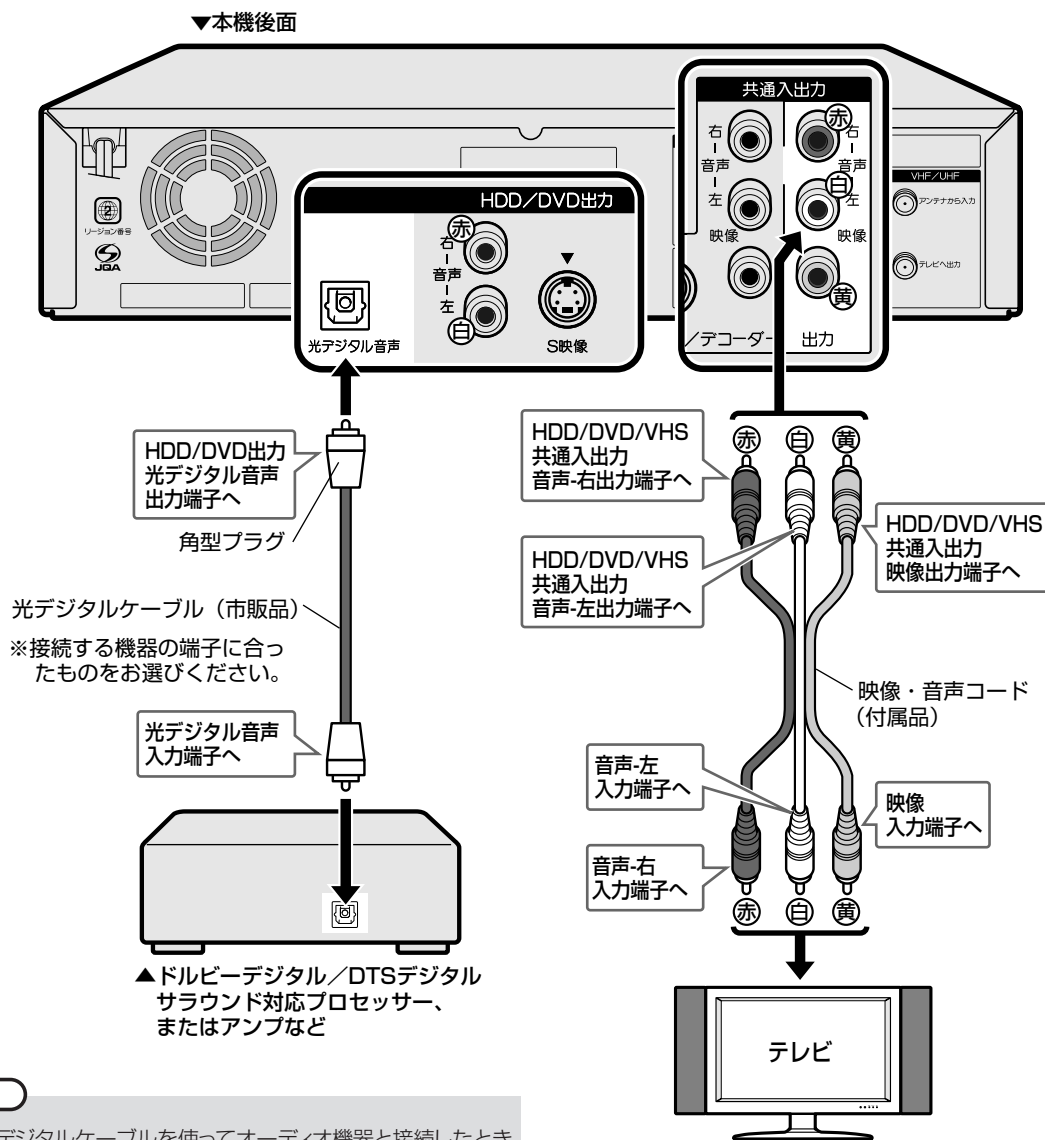
● HDD／DVD音声出力（アナログ／デジタル）端子からは、VHSの再生音声は出力されません。

お知らせ

● ディスクの再生時に音声が正常に聞こえないときは、**77**ページをご覧ください。

デジタル接続で音声を楽しむ場合の接続

■本機の音声を光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器で楽しむときの接続です。
■光デジタルケーブルは、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
■通常のステレオ音声に加えドルビーデジタル（5.1ch）やDTSの迫力ある音響効果を楽しむことができます。
- DTS音声を楽しむには、DTSデジタルサラウンドデコード機能搭載のプロセッサーまたはアンプが必要です。

■オーディオ機器側の接続について詳しくは、オーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

重 要

- 市販の光デジタルケーブルを使ってオーディオ機器と接続したときは「デジタル音声出力設定」の各項目の設定をしてください。設定については、**77**ページをご覧ください。
- HDD／DVD音声出力（アナログ／デジタル）端子からは、VHSの再生音声は出力されません。

お知らせ

■デジタル音声出力について
- 二ヶ国語放送や二ヶ国語放送を録画したタイトルの再生では、音声の切り換えはできません。
（プロセッサーまたはアンプに音声切換機能があるときは、オーディオ機器側で切り換えてください。）
- 音楽用CDを再生したとき、音声の切り換えはできません。
- 光デジタル音声出力端子から出力される音声は、ビットストリームの音声となります。

■MDとデジタル接続し、録音して楽しむとき
- DVDやテレビ放送をMDにデジタル録音できるのは、サンプリング周波数48kHzに対応したデジタル入力端子付き機器です。
例）MDの場合、サンプリングレートコンバータ内蔵タイプ。

■DTSデコーダーを内蔵していないデジタル入力付きのオーディオ機器やMDプレーヤーとデジタル接続したとき
- DTSで記録されているディスクは正常な音声がでません。

BSデジタルチューナー内蔵テレビ（チューナー）を接続するときは

BSデジタルチューナー内蔵テレビを接続する場合

■BS放送用同軸ケーブル、S映像コード、映像・音声コードは、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

■テレビ（チューナー）側の接続のしかたについては、テレビ（チューナー）の取扱説明書をご覧ください。

BSアンテナ
BS放送用同軸ケーブル（市販品）
衛星放送専用BS-IF出力端子へ
衛星放送専用BS-IF入力端子へ
衛星放送専用
BS-IF出力
BS-IF入力 DC15V 最大4W
共通入出力
映像・音声コード（市販品）
音声-右出力端子へ
HDD/DVD/VHS共通入出力音声-左入力端子へ
HDD/DVD/VHS共通入出力音声-右入力端子へ
映像出力端子へ
音声-左出力端子へ
HDD/DVD/VHS共通入出力映像入力端子へ
HDD/DVD/VHS共通入出力S映像入力端子へ
入力1／デコーダー
出力
衛星放送専用BS-IF入力端子へ
S映像出力端子へ
S映像コード（市販品）
BSデジタルチューナー内蔵テレビ
HDD/DVD/VHS共通入出力音声-右出力端子へ
音声-右入力端子へ
映像・音声コード（付属品）
映像入力端子へ
音声-左入力端子へ
HDD/DVD/VHS共通入出力音声-左出力端子へ
HDD/DVD/VHS共通入出力映像出力端子へ

お知らせ

本機のHDD/DVD/VHS共通S映像入力端子について

- 本機に内蔵しているVHSは、S-VHSタイプではありません。VHS使用時、S映像入力端子に入力された外部機器のS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。

ヒント

- BS/CSチューナー内蔵テレビなどを「入力1端子」に接続すると、テレビで設定した番組予約機能に連動してHDDに録画が行える、HDD外部自動録画機能を搭載しています。（2. 操作編 57ページ）

BSデジタルチューナーを接続する場合

▼BSデジタルチューナー
衛星放送専用 BS-IF入力端子へ
BS放送用 同軸ケーブル（市販品）
◀BSアンテナ
HDD/DVD/VHS 共通入出力 音声-右入力端子へ
音声-右出力端子へ
映像・音声コード（付属品）
S映像出力 端子へ
赤 白 黄
映像出力端子へ
音声-左 出力端子へ
HDD/DVD/VHS 共通入出力 音声-左入力端子へ
HDD/DVD/VHS 共通入出力 映像入力端子へ
衛星放送 専用BS-IF 出力端子へ
衛星放送専用 BS-IF入力端子へ
S映像コード（市販品） ※チューナーに S映像出力端子がある 場合に接続します。
▼本機後面
衛星放送専用 BS-IF出力
BS-IF入力 DC15V 最大4W
共通入出力
右 ー 音声 ー 左
映像
S映像
入力1／デコーダー
出力
HDD/DVD/VHS 共通入出力 S映像入力端子へ
HDD/DVD/VHS 共通入出力 音声-右出力端子へ
音声-右入力端子へ
映像・音声コード（付属品）
テレビ
映像入力端子へ
音声-左 入力端子へ
HDD/DVD/VHS 共通入出力 音声-左出力端子へ
HDD/DVD/VHS 共通入出力 映像出力端子へ

本機のHDD/DVD/VHS共通S映像入力端子について

● 本機に内蔵しているVHSは、S-VHSタイプではありません。VHS使用時、S映像入力端子に入力された外部機器のS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。

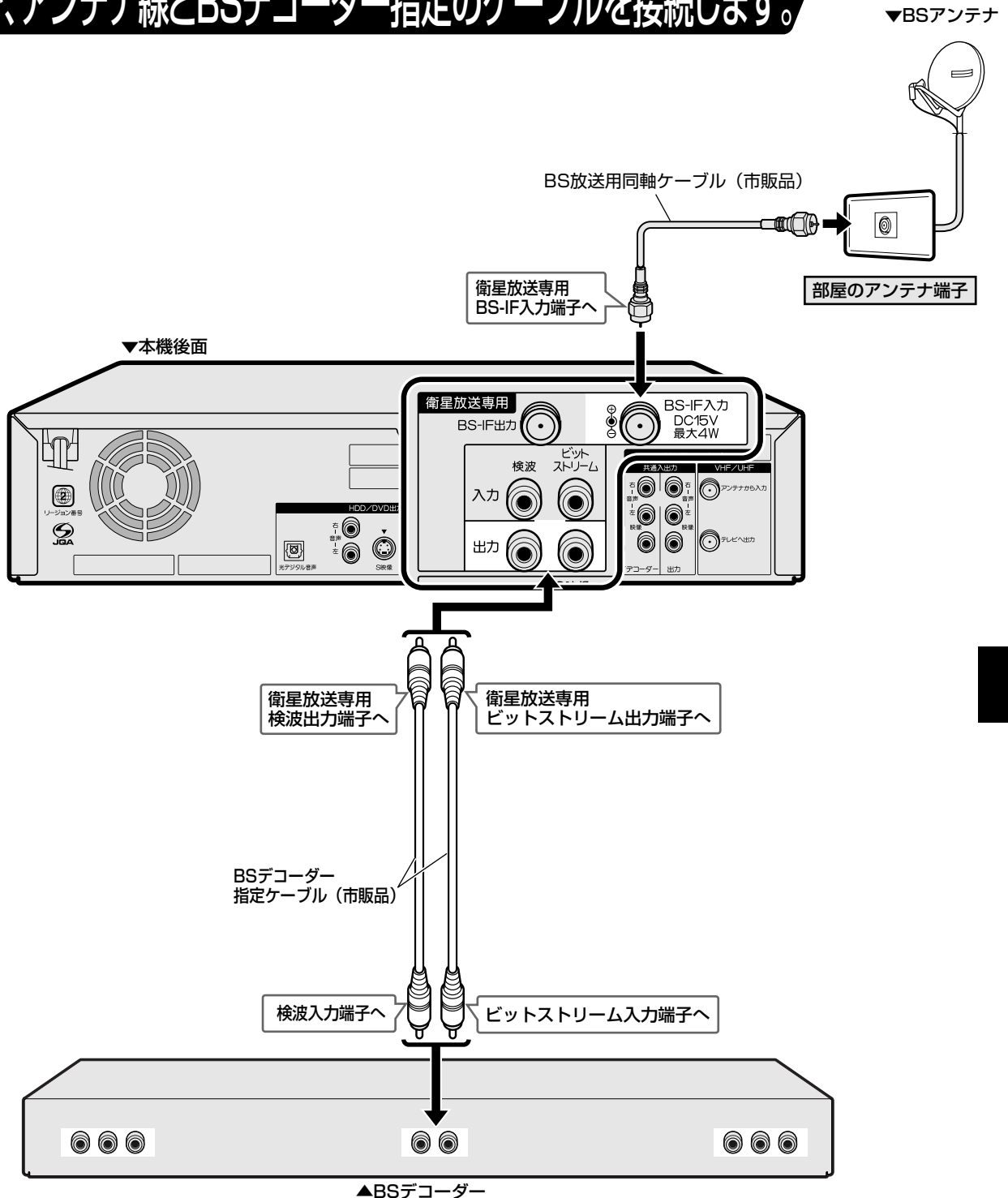
● BS/CSチューナーなどを「入力1端子」に接続すると、チューナーなどで設定した番組予約機能に連動してHDDに録画が行える、HDD外部自動録画機能を搭載しています。（2. 操作編 57ページ）

BSデコーダーを接続するときは

BSチューナーが内蔵されていないテレビをお使いの場合の接続

■WOWOW放送を視聴するときは、受信契約をして専用のBSデコーダーを接続してください。

■BSデコーダー指定のケーブル、映像・音声コードは、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

まず、アンテナ線とBSデコーダー指定のケーブルを接続します。

重 要

- BSデコーダーを接続したときは、BS5チャンネルの「BSデコーダー」を「入」に設定してください。設定については、**49**～**50**ページをご覧ください。

お知らせ

- BSアンテナの接続については、**21**～**25**ページをご覧ください。

次に、映像・音声コードを接続します。

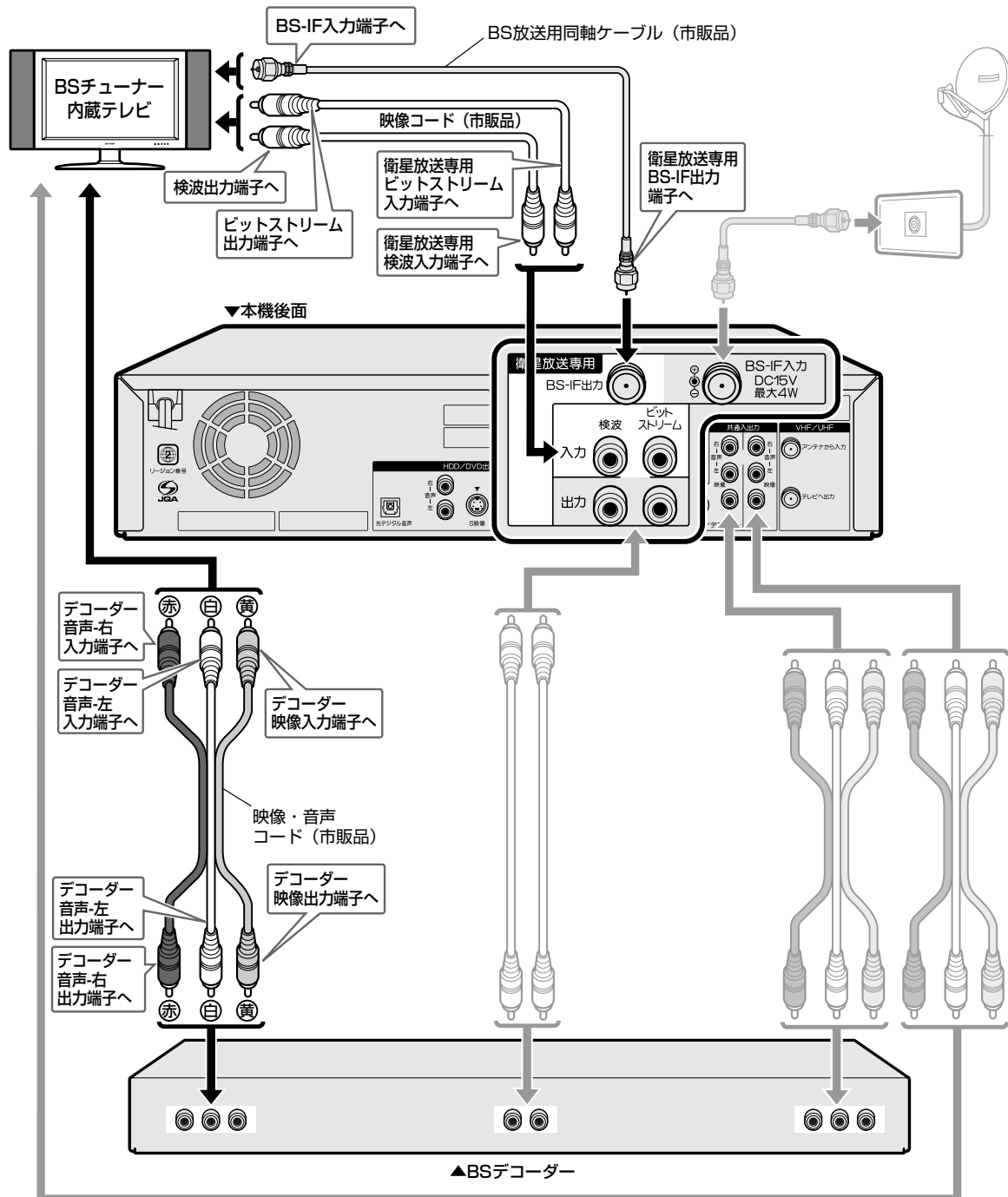
BSデコーダーを接続するときは（つづき）

■安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。

BSチューナー内蔵テレビをお使いの場合の接続

■BS放送を視聴するときは、受信契約をして専用のBSデコーダーを接続してください。
■BS放送用同軸ケーブル、BSデコーダーの指定ケーブル、映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

まず、38, 39ページの接続をします。

次に、下の図の接続をします。

重要

● BSデコーダーを接続したときは、BS5チャンネルの「BSデコーダー」を「入」に設定してください。設定については、**49**〜**50**ページをご覧ください。

お知らせ

● BSアンテナの接続については、**21**〜**25**ページをご覧ください。

電源を入れるための準備とリモコンの準備をしよう //

電源プラグをコンセントに接続する

● すべての接続が終わったら、本機の電源プラグをコンセントに接続してください。

重 要

- 本機の電源プラグは、アンプなどの電源スイッチに連動した電源コンセントにつながないでください。アンプの電源を切にしたときに、本機の設定内容が消去されてしまうことがあります。

⚠注意　乾電池使用上のご注意

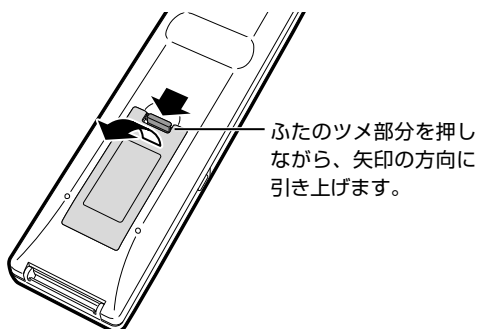
乾電池は誤った使い方をすると破れつしたり、液がもれたりして、故障やけがの原因となることがありますので、次のことをお守りください。

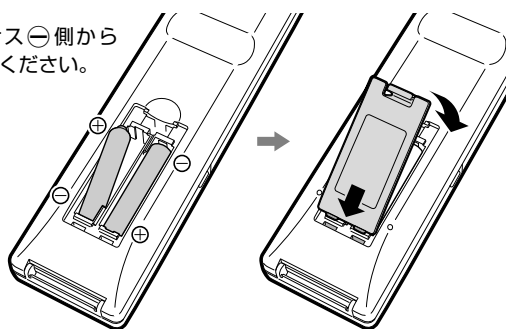
- 乾電池の⊕極と⊖極は、表示どおり正しく入れてください。
- 乾電池はショートさせたり、充電したり、分解したりしないでください。
- 新しい乾電池と一度使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 長期間使用しないときや乾電池を使い切ったときは、液がもれて故障の原因となる恐れもありますので、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布でふき取るなど十分注意してください。
- 不要となった乾電池を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理してください。

リモコンに乾電池を入れる

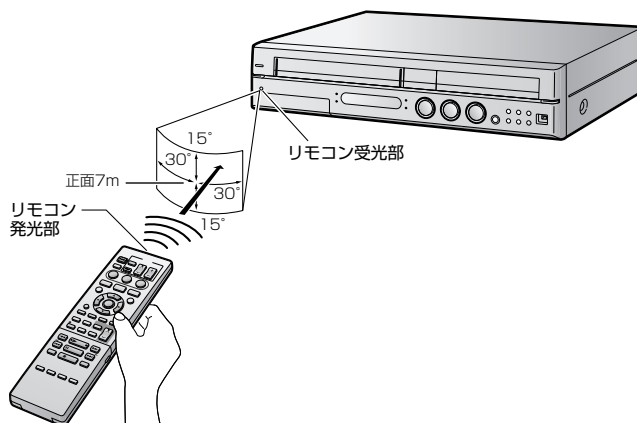
操作開始

1 裏ぶたを開ける

- 矢印の方向にふたを開けます。

2 乾電池を入れ、裏ぶたを閉める

- 付属の乾電池<単4形×2個>を、収納部の⊕⊖の表示どおりに正しく入れてください。

- 裏ぶたは、カチッと音がするまで、確実に閉めてください。

リモコンの操作範囲

● リモコンの発光部を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

重 要

- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンの操作が正しく本体に伝わらないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。
- 本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物があると動作しない場合があります。障害物を取り除いてご使用ください。
- リモコンに衝撃を与えないでください。また、リモコンを水に濡らしたり、湿度の高いところに置かないでください。
- リモコンのふたに強い力を加えないでください。故障の原因となるおそれがあります。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。そのときは、乾電池をいったんリモコンから取り出し、5分以上たってから再度入れてください。
- 付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。（寿命は通常6カ月〜1年が目安です。）

操作をするための準備をしよう

テレビと本機の準備をしよう

テレビの準備

操作開始

1 ① リモコンのテレビ電源を押して、テレビの電源を入れる

② リモコンのテレビ入力切換を押して、テレビの入力を本機を接続した入力（「ビデオ1」など）に切り換える

表示は例です。お使いのテレビにより異なります。

お手持ちのテレビを本機のリモコンで操作するには

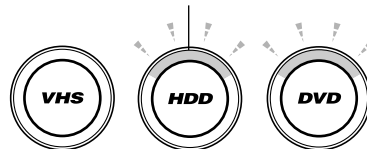
- **65**ページの「お使いのテレビを本機のリモコンで操作しよう」をご覧ください。

本機の準備

- 本機の電源プラグをコンセントに差し込んで、待機ランプが点灯してから本機の電源を入れてください。

2 リモコンの電源、または本体の電源を押して、本機の電源を「入」にする

- 本機の電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中は操作のための準備を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

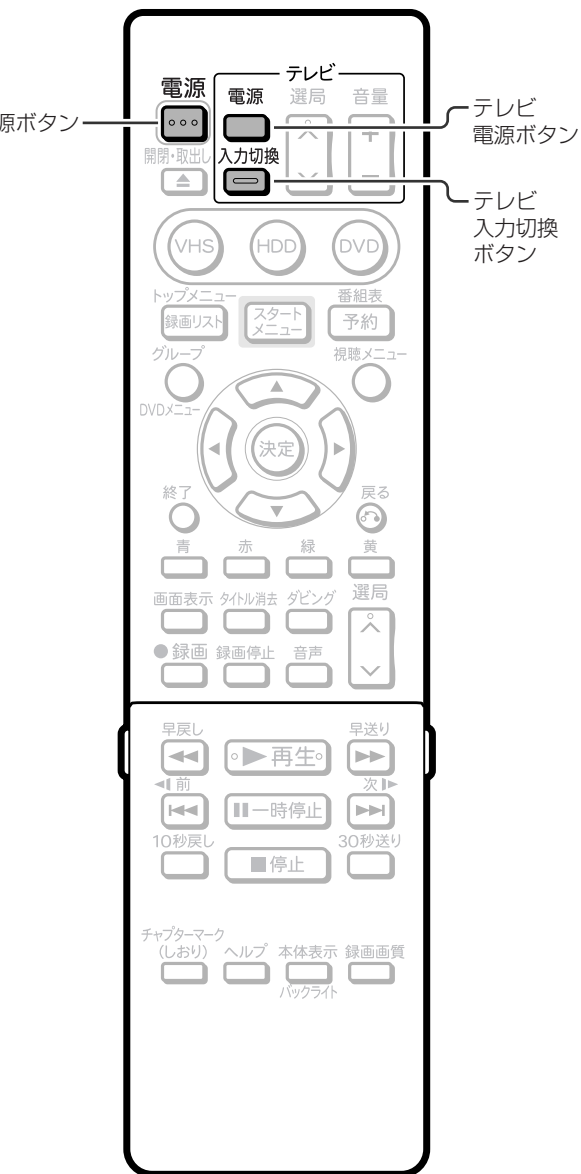
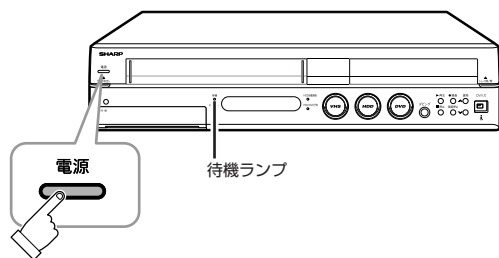
点灯に変わるまでお待ちください。

▲本体前面のモード選択ボタン

- はじめて電源を入れたときは、「日時設定」の画面が表示されます。（**45**ページ）

電源の切りかた

操作開始

1 リモコンの電源、または本体の電源を押して、本機の電源を切る

- 待機ランプが点灯します。
- 電源を切った直後は、再度電源ボタンを押しても電源が入らない場合があります。そのときは、少し待ってから再度電源を入れてください。

ヒント

他のシャープ製DVDレコーダーやDVDプレーヤーも動作してしまうときは

- **66**ページの「リモコン番号を設定しよう」をご覧ください。

設定

■ はじめてお使いになるときの設定について説明します。
本機をお使いになる前に、設定を行ってください。

もくじ　　ページ

設定のながれ

● 接続が終わってはじめて電源を入れたときは、テレビ画面に「日時設定→接続ガイド」の順で画面が表示されます。
● 本機を正しくお使いいただくために、次の手順に従って正しく設定してください。

設定作業の開始

本機の電源を入れる
初めて本機の電源を入れたときは、日時設定画面が表示されます。

○：必要な設定です。

視聴する放送は…

設定	ページ	VHF／UHF放送	BSアナログ放送	WOWOW放送
日時設定（本機の内蔵時計の時刻を合わせます）	45ページ	○	○	○
接続ガイド（テレビの端子名やタイプ、お住まいの地域、Gガイドのホスト局を設定します）	46ページ	○	○	○
BSアンテナ電源を設定（BSアンテナ線を接続した状況に合わせて設定します）	48ページ		○	○
BSのWOWOW放送を設定（BSデコーダの設定をします）	49ページ			○
VHF/UHF放送のチャンネル設定（VHF/UHFチャンネルを設定し直したい場合や、個別にチャンネルを設定したい場合）	51ページ	○		
電子番組表（Gガイド）を表示するためのデータの取得	63ページ	○	○	○
設定作業の完了		●	●	●

ヒント

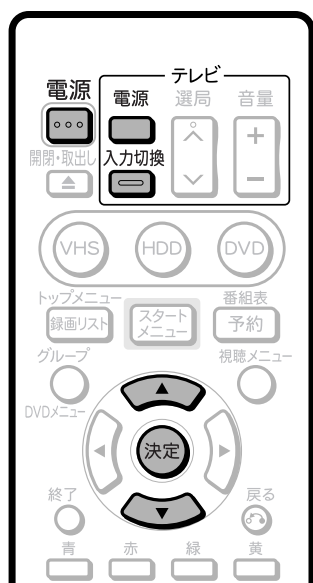
● 接続後、はじめて電源を入れたときに「日時設定」画面が表示されないときは、**76**ページをご覧ください。
● 時刻を自動的に修正するためのジャストクロック設定については、**64**ページをご覧ください。

お使いのテレビを本機のリモコンで操作したい場合は
● 本機のリモコンでテレビを操作するためのメーカー指定については、**65**ページをご覧ください。

本機のリモコンを使うと、他のシャープ製DVDレコーダーやDVDプレーヤーが動いてしまう場合は
● リモコンで本機を操作するためのリモコン番号の設定については、**66**ページをご覧ください。

時計を合わせよう（日時設定）

はじめに

● ご購入後はじめて電源を入れたときは、「日時設定」の画面が表示されます。電子番組表（Gガイド）のデータ取得や予約録画などを正しく行うために、時計合わせをしてください。
● 一度時計合わせをした後に時計を合わせ直したいときは、下記のお知らせ「時計を合わせ直すときは」の操作をしてください。

お知らせ

時計を合わせ直すときは

● スタートメニューの「各種設定」で、時計を合わせ直します。

① [スタートメニュー]を押したあと、▲▼◀▶で「各種設定」を選び、[決定]を押す
② ◀▶で「設置調整」を選ぶ
③ ▲▼で「日付・時刻設定」を選び、[決定]を押す
④ 右の手順3〜6を行う

● 時刻を自動的に修正するためのジャストクロック設定については、**64**ページをご覧ください。

普段の時計の確認のしかた

● 電源「入」時：本機の映像がテレビに映るようにして[スタートメニュー]を押すと、スタートメニュー画面の右上に時計が表示されます。
● 電源「切」時：[本体表示]を押すと、本体表示部に時刻が約1分程度表示されます。
本機は節電のため、電源を切ったときに本体表示部の時刻を表示しないように設定されています。
電源「切」時に時刻を表示させたい場合は、「スタートメニュー」－「各種設定」－「管理設定」－「電源オフ時計表示設定」を「する」に設定してください。
（2. 操作編 **163**ページ）

● 電源を入れる

操作開始

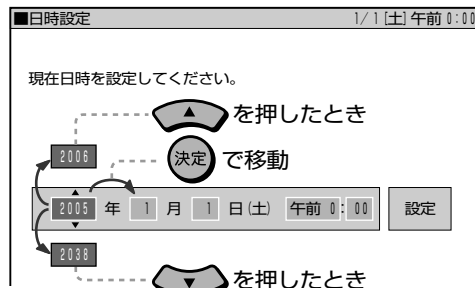
1
① リモコンのテレビ[電源]を押して、テレビの電源を入れる
② リモコンのテレビ[入力切換]を押し、テレビの入力を本機を接続した入力に切り換える

表示は例です。お使いのテレビにより異なります。

2 リモコンの[電源]、または本体の[電源]を押し、本機の電源を入れる

● テレビに日時設定画面が表示されます。
（日時設定画面が表示されない場合は、リモコンの[HDD]を押してHDDモードにしてください。）

● 日付・時刻を設定する

3 ▲▼で「年」を入力し、[決定]を押す

4 ▲▼で「月」を入力し、[決定]を押す

● カーソルが「日」の欄に移動します。

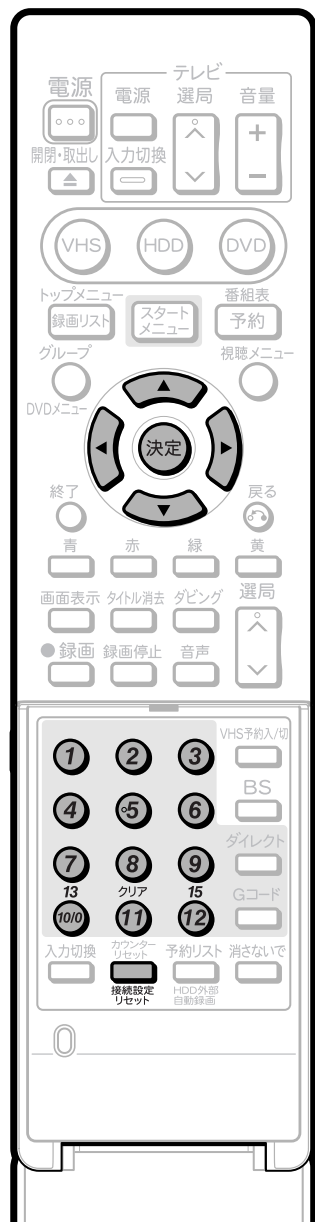
5 同様の操作で「日」「時」「分」を入力する

● 「分」を入力して[決定]を押すと、カーソルが「設定」の欄に移動します。

6 「設定」で[決定]を押す

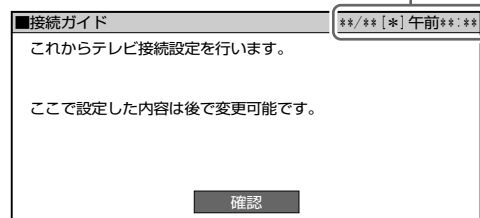
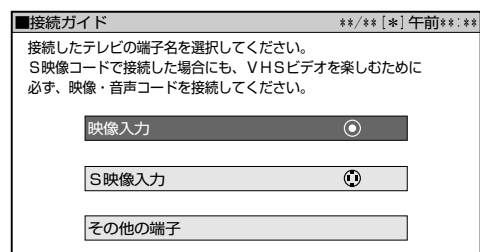
● 日時が設定され、接続ガイド画面（**46**ページ）になります。
● 設定された日時は、接続ガイド画面の右上に表示されます。

はじめに

- 日時設定が終わると、「接続ガイド」画面が表示されます。
- 「接続ガイド」では、接続したテレビに合わせたテレビ側の入力端子名や、電子番組表（Gガイド）で予約録画するための設定をします。

● テレビ側の端子名を設定する

操作開始

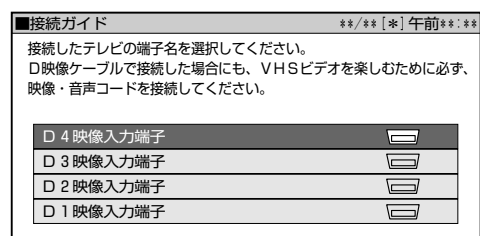
1 「確認」で（決定）を押す

「時計を合わせよう」で設定した日時が表示されます。

2 （▲）（▼）でテレビ側の端子名を選び、（決定）を押す

- 「映像入力」または「S映像入力」を選んだときは、手順**4**の画面になります。 ☞手順**4**へすすみます
- 「その他の端子」を選んだときは、手順**3**の画面になります。☞手順**3**へすすみます

3 （▲）（▼）でD映像入力端子の種類を選び、（決定）を押す

■接続ガイド　**/** [*] 午前**:**

接続したテレビの端子名を選択してください。
D映像ケーブルで接続した場合にも、VHSビデオを楽しむために必ず、
映像・音声コードを接続してください。

D４映像入力端子
D３映像入力端子
D２映像入力端子
D１映像入力端子

D–コンポーネント変換ケーブルをお使いの場合は

- テレビがプログレッシブ対応のときは、「D2映像入力端子」を選びます。
- テレビがプログレッシブに対応していないときは、「D1映像入力端子」を選びます。
  （テレビのプログレッシブ対応については、テレビの取扱説明書でご確認ください。）

次ページの手順へつづく

お知らせ

映像端子の設定を間違えたときは

- 映像端子の設定を間違えて画面が映らなくなったときは、リモコンふた内の（接続設定リセット）を5秒以上押してください。再度接続ガイド画面が表示され、手順**1**～**4**の設定をやり直すことができます。
  （手順**5**～**9**の設定は、個別に設定し直してください。）

● テレビのタイプを設定する

4 ▲▼でテレビのタイプを選び、決定を押す

● お住まいの地域を設定する

● チャンネル設定を行います。

5 ◀▶で「する」を選び、決定を押す

● 「しない」を選んだときは、手順**9**に進みます。後でチャンネル設定を行いたいときは、**51**ページをご覧ください。

6 ▲▼で地域を選び、決定を押す

7 ▲▼でお住まいの住所に最も近い地域を選び、決定を押す

● 電子番組表（Gガイド）の設定をする

電子番組表（Gガイド）とは

- 番組データを配信する放送局（ホスト局）から送信される番組表をテレビ画面に表示するシステムです。1回の受信（更新）で最大8日分の番組表を受信（更新）します。
- テレビ画面の電子番組表（Gガイド）で、見たい番組や録画したい番組を選ぶことができます。

8 ▲▼で電子番組表（Gガイド）データを配信しているTBS系の放送局を選び、決定を押す

● 通常は、最初に黄色に反転している項目を選んでください。（下記の画面は一例です）

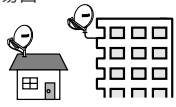
● 電子番組表（Gガイド）を使用しないときや、ケーブルテレビを受信していて電子番組表（Gガイド）データが受信できないときは、「Gガイドを使用しない」を選びます。

9 「終了」で決定を押す

● 初期設定が終了し、テレビ画面に戻ります。

10 リモコンのチャンネルボタン①〜⑫(15)を押し、番組が映るか確認する

● 番組が映らないときは、個別設定（**53**ページ）でチャンネル設定を行います。

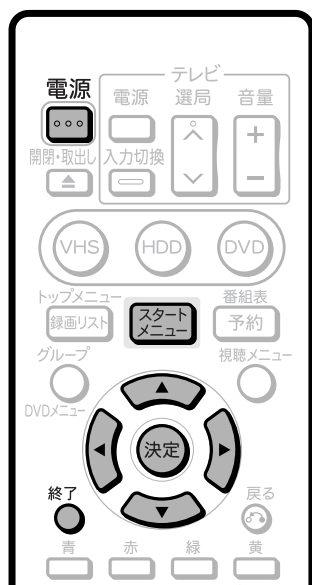
- BS放送もご覧になる場合は、つづいてBSアンテナ電源の設定（**48**ページ）やBSのWOWOW放送の設定（**49**ページ）を行ってください。
- 電子番組表（Gガイド）をお使いになるには、電子番組表（Gガイド）を表示するためのデータ取得（**63**ページ）を行ってください。

● 地域を間違えて設定してしまった場合は、**52**ページの「地域番号で自動設定する」で設定してください。

BSアンテナ電源の設定をしよう

はじめに

- 衛星放送を見るためには、BSアンテナへの電源供給が必要です。
- BSアンテナ線を接続した状況に合わせ、BSアンテナ電源を下記の表を参考にして、設定してください。

アンテナの状況	こんな場合	テレビ・チューナー側の設定	本機のアンテナ電源設定
個別受信の場合	● テレビがBSチューナー内蔵テレビでないとき	－	入
	● BS チューナー内蔵テレビと接続したとき	切	入
共聴受信の場合	● BS アンテナに直接電源が供給されている共聴受信の場合	切	切

テレビ･チューナー側の設定については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

操作開始

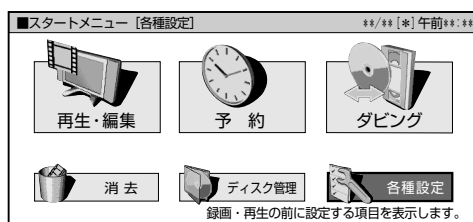
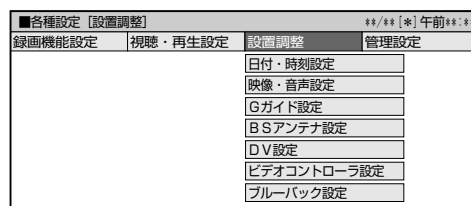
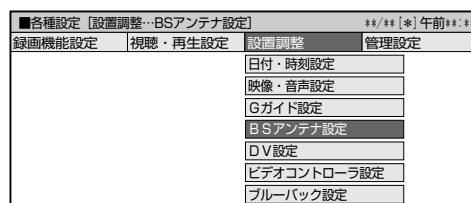
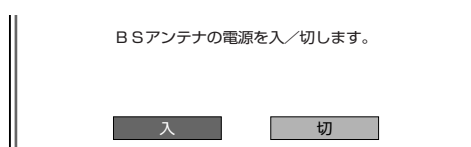
1 ① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機を接続した外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

2 リモコンの電源、または本体の電源を押し、本機の電源を入れる
- 詳しくは「テレビと本機の準備をしよう」（**42**ページ 手順**2**）をご覧ください。

3 ① スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示する
② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び決定を押す

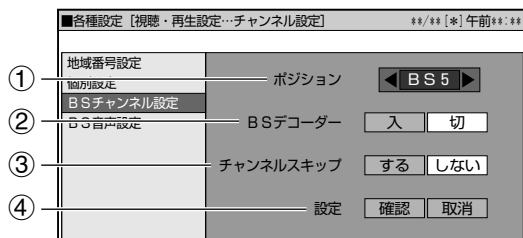
4 ◀▶で「設置調整」を選ぶ

5 ▲▼で「BSアンテナ設定」を選び、決定を押す

6 ◀▶で「入」または「切」を選び、決定を押す

7 終了を押し、設定を終了する
- 設定画面が消えます。

BSのWOWOW放送の設定をしよう

はじめに

BSチャンネル設定画面について

① ポジションとは
- BS放送のチャンネルを入れる場所です。
- ポジションは、BS1·BS3·BS5·BS7·BS9·BS11·BS13·BS15があります。

② BSデコーダーとは
- WOWOWなどの有料放送を視聴するときに、BSデコーダーが必要になります。BSデコーダーを接続したときは、BSデコーダー設定を「入」にします。
- BSデコーダーは、必ず本機の「入力1／デコーダー入力端子」に接続してください。(**39**ページ)

③ チャンネルスキップとは
- チャンネルスキップを「する」にしておくと選局するときに空きチャンネル（放送のないチャンネル）をとび越して選局できるようになります。
- ポジションBS1·BS3·BS9·BS13·BS15はチャンネルスキップ「する」に設定されています。
- BSチャンネルをチャンネルスキップ設定すると、電子番組表（Gガイド）にそのBSチャンネルが表示されなくなります。

④ 設定とは
- 設定した内容を確認（設定）するかしないかの項目です。「取消」を選ぶと、設定した内容を取り消すことができます。

重要
- 本機のVHSモードでは、直接BS放送を視聴／録画することができません。BS放送を楽しむには、本体のHDDまたはDVDモード選択ボタンを点灯させ、お好みのBSチャンネルに合わせてご使用ください。
- 本機では、内蔵チューナーによるBSデジタル放送の受信はできません。

お知らせ
- 「BSデコーダー」を「入」に設定しているときは、予約設定や入力切換操作時に「L1（後面入力1）」チャンネルは選択できません。
- スタートメニューは、約2分間何も操作しないと消え、放送の画面に戻ります。

● BSチャンネル設定で「BSデコーダー」の設定をする

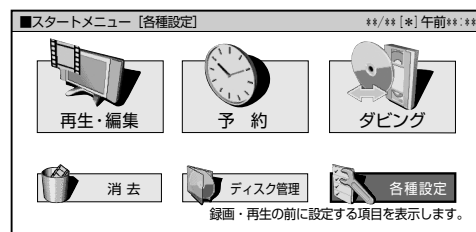
- BSデコーダーと接続してWOWOW「BS5」チャンネルをご覧になるときは、「BS5」チャンネルのBSデコーダー設定を「入」にします。

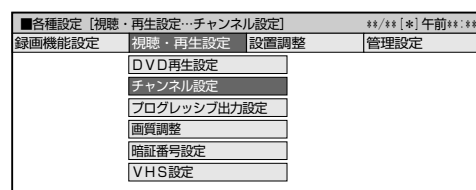
操作開始

1 ① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機を接続した外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

2 リモコンの［電源］、または本体の［電源］を押し、本機の電源を入れる
- 詳しくは「テレビと本機の準備をしよう」(**42**ページ 手順**2**)をご覧ください。

3 ［スタートメニュー］を押し、スタートメニュー画面を表示する

4 ［▲］［▼］［◀］［▶］で「各種設定」を選び、［決定］を押す

5 ［◀］［▶］で「視聴・再生設定」を選ぶ

6 ［▲］［▼］で「チャンネル設定」を選び、［決定］を押す

7 ［▲］［▼］で「BSチャンネル設定」を選び、［決定］を押す

次ページの手順へつづく

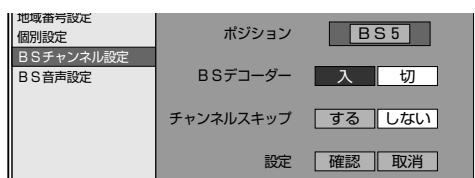
設定

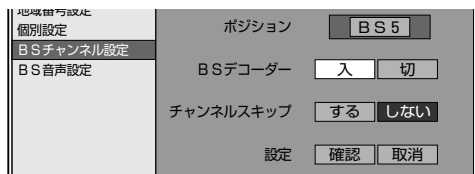
BSのWOWOW放送の設定をしよう
BSアンテナ電源の設定をしよう

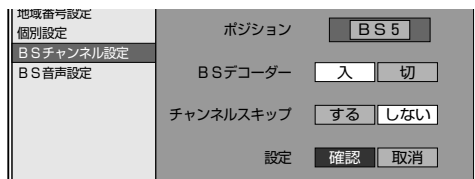
8 ◀▶で「ポジション」の入力欄に「BS5」を入力する

9 ▲▼で「BSデコーダー」の欄を選ぶ

10 ◀▶で「入」を選び、決定を押す

地域番号設定
個別設定
BSチャンネル設定
BS音声設定
ポジション BS5
BSデコーダー 入 切
チャンネルスキップ する しない
設定 確認 取消

11 ▲▼で「チャンネルスキップ」の欄を選ぶ

12 ◀▶で「しない」を選び、決定を押す

13 ▲▼で「設定」の欄を選ぶ

14 ◀▶で「確認」を選び、決定を押す

15 終了を押し、設定を終了する

重要

- BSデコーダーを接続したチャンネルを視聴するとき、録画するとき、予約録画するときは、必ずBSデコーダーの電源を「入」にしてください。

● BS音声を設定する

● WOWOW放送などのテレビ放送を視聴するか、独立音声放送を聞くかの設定をします。

- テレビ放送を視聴するとき ……「テレビ」
- 独立音声放送を視聴するとき …「独立」

独立音声放送を聞くときは
デコーダーを接続しているときは、デコーダーも「独立」に設定してください。

操作開始

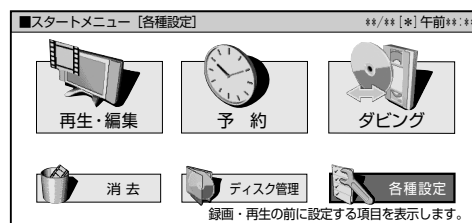
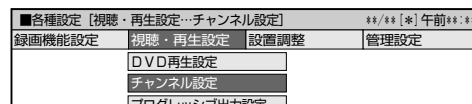
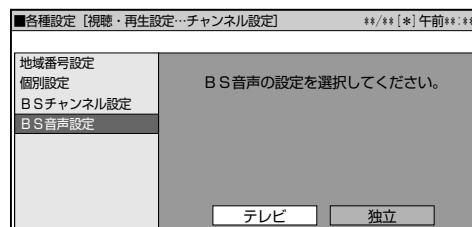
1 ① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機を接続した外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

2 リモコンの電源、または本体の電源を押し、本機の電源を入れる

- 詳しくは「テレビと本機の準備をしよう」（**42**ページ 手順**2**）をご覧ください。

3 ① スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示する
② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び決定を押す

4 ① ◀▶で「視聴・再生設定」を選ぶ
② ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

■各種設定［視聴・再生設定…チャンネル設定］ **/**［*］午前**:**
録画機能設定 視聴・再生設定 設置調整 管理設定
DVD再生設定
チャンネル設定
プログレッシブ出力設定

5 ▲▼で「BS音声設定」を選び、決定を押す

6 ◀▶で「テレビ」か「独立」を選び、決定を押す

7 終了を押し、設定を終了する

VHF/UHFのチャンネル設定をしよう

● お住まいの地域によって、受信できるチャンネルは違います。
● 引っ越しなどでお住まいの地域が変わったときなどは、下の「受信チャンネル設定のすすめかた」をご覧のうえ、受信チャンネルを設定してください。
● 工場出荷時（地域番号「000」）は、VHF1～12チャンネルが受信できるよう設定されています。

● 受信チャンネル設定のすすめかた

● チャンネル設定には「地域番号設定」と「個別設定」（1局ずつ手動でチャンネルを設定）の2つの方法があります。

■「地域番号設定」とは

ご使用になる場所にもっとも近い都市（受信している電波を送信している都市）を**57**ページに記載の地域番号早見表から選び「地域番号」を入力する方法です。

- その地域ごとに、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。
- 地域番号一覧表（**58**～**62**ページ）には各地域ごとに、選局番号（ポジション）1～12に割り当てられている放送局名を記載しています。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは「個別設定」で設定をしてください。

■「個別設定」とは

地域番号一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後ほかのチャンネルを追加したり削除するとき、チャンネルを1局ずつ個別に設定する方法です。

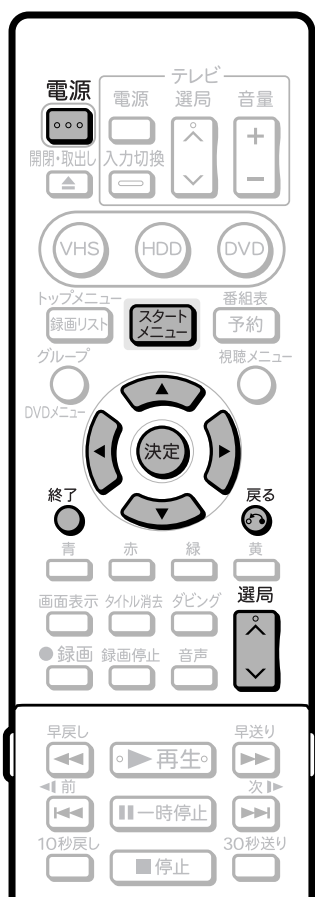
ケーブルテレビをご覧になるときは

- ケーブルテレビを受信するときは、ケーブルテレビ専用のホームターミナル（アダプター）が必要になります。（スクランブルのかかった放送は有料です。）
- ケーブルテレビを受信するときは、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくは、ケーブルテレビ会社にご相談ください。
- ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

地域番号で自動設定する

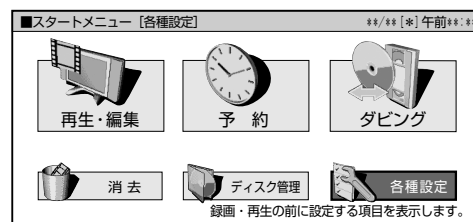
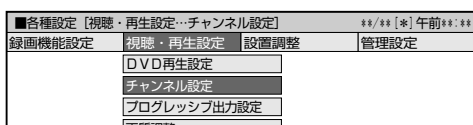
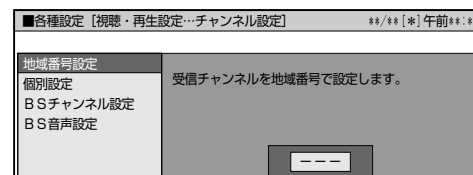
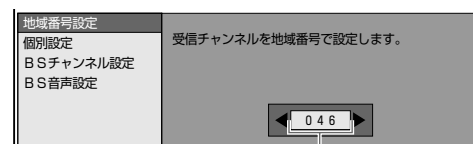
● 地域番号を入力し、自動でチャンネル設定を行います。
● 電子番組表（Gガイド）を使うときは、電子番組表（Gガイド）データを取得するために必ず地域番号によるチャンネル設定を行ってください。

重要

- 設定中に約2分間何も操作しないと、スタートメニュー画面が消えます。設定の途中でスタートメニュー画面が消えたときは、もう一度手順3から操作し直してください。

操作開始

1
① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機を接続した外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

2 リモコンの電源、または本体の電源を押し、本機の電源を入れる
- 詳しくは「テレビと本機の準備をしよう」（**42**ページ 手順**2**）をご覧ください。

3
① スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示する
② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び
決定を押す

4
① ◀▶で「視聴・再生設定」を選び、
▲▼で「チャンネル設定」を選ぶ
② 決定を押す

5 ▲▼で「地域番号設定」を選び、決定を押す

6 地域番号早見表（**57**ページ）または地域番号一覧表（**58**ページ）で確認した地域番号を◀▶で選ぶ

（例：神奈川県横浜市）

- 戻るを押すと、前の画面に戻ります。
- 電子番組表（Gガイド）データがある場合に地域番号を設定（変更）すると、データが消えます。

7 決定を押す
- 自動設定が実行されます。しばらくお待ちください。

8 終了を押し、終了する
- 選局で、受信したいチャンネルがすべて映るかどうか確認します。
- 映らない、または追加したいチャンネル、映りの悪いチャンネルがある場合は、「一局ずつ手動で設定する（個別設定）」で設定してください。（**53**ページ）

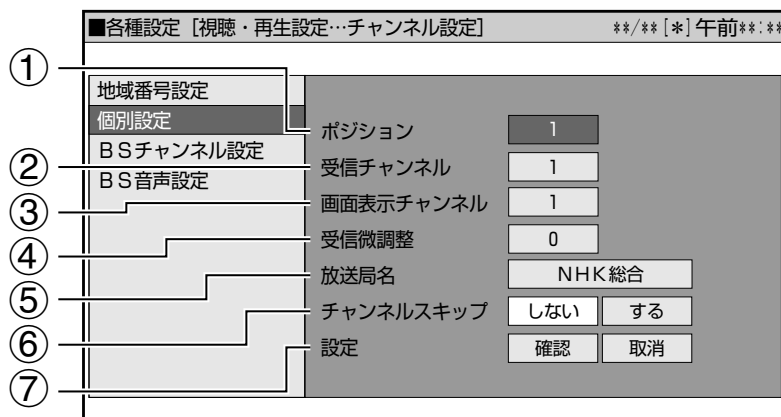
一局ずつ手動で設定する（個別設定）

はじめに

● 次の場合は、「個別設定」で一局ずつ受信チャンネルを設定してください。

- 地域番号で自動設定できないとき。
- 地域番号で自動設定後に、受信チャンネルを追加したいとき。
- 地域番号で自動設定された受信チャンネルがきれいに映らないとき。
- 放送のないチャンネルをとばしたい（スキップさせたい）とき。
- 本機をお使いになる地域ごとに受信できる放送（チャンネル）をさがし、チャンネルを設定してください。

個別設定画面で使われる用語

画面表示

①ポジションとは（54ページ・手順6）

- ご使用の地域で受信できる放送を入れる場所のことで、選局する順番を表します。
- 本機では、放送を入れる場所が地上アナログ放送（VHF/UHF）で1～62ポジションがあります。

※1～12ポジションは、リモコンの(1)～(12)で選局できます。

13～62ポジションは、[選局]で選局します。出荷時の設定では13～62ポジションは、チャンネルスキップが設定されています。

- 1～62の各ポジションには、お好みで放送（地上アナログ放送／ケーブルテレビ放送）を入れることができます。

②受信チャンネルとは（55ページ・手順7）

- 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。
- 本機は、地上アナログ放送（VHFは1～12チャンネル、UHFは13～62チャンネル）、ケーブルテレビ放送（C13～C63チャンネル）を受信できます。
- ケーブルテレビ放送を受信するときは、ここでケーブルテレビの受信チャンネルを設定します。

③画面表示チャンネルとは（55ページ・手順8）

- テレビ画面に表示されるチャンネル（数字）のことです。（予約録画時の選局は、この表示で行います。）
- ご使用の地域で使われている使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。

④受信微調整とは（55ページ・手順9）

- 映像の色がうすく見づらいときなどに、受信チャンネルを微調整します。

⑤放送局名とは（55ページ・手順10）

- 電子番組表（Gガイド）を表示させたときに表示される放送局名のことで、地域番号で設定されている放送局名が表示されます。
- 個別設定で設定できる放送局名は、地域番号一覧表で選んだ地域に記載されている放送局名しか選択できません。

⑥チャンネルスキップとは（55ページ・手順11）

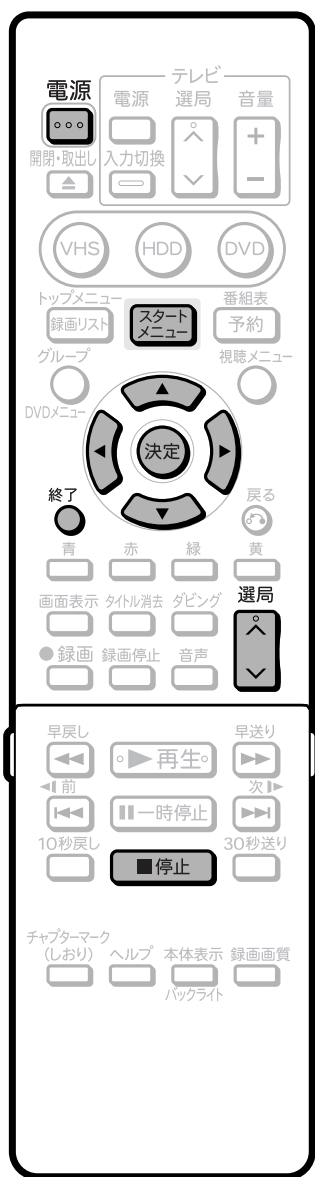
- 「する」に設定したチャンネルは、本体の選局ボタンやリモコンの

放送のないチャンネルを飛ばしたいときに便利な機能です。

- 本機の13～62ポジションは、チャンネルスキップ「する」に設定されています。
- チャンネルスキップを設定すると、電子番組表（Gガイド）にそのチャンネルが表示されなくなります。

⑦設定とは（55ページ・手順12）

- 設定した内容を設定するかしないかの確認です。「取消」を選ぶと、設定内容を取り消すことができます。

次ページへつづく ▶▶▶

電子番組表(Gガイド)を使用するとき

- 電子番組表（Gガイド）を配信するホスト局（TBS系列の放送局）は各地域ごとに異なりますので、地域番号を設定していないと電子番組表（Gガイド）が受信できません。
- 個別設定をするときは、**58**〜**62**ページの地域番号一覧表に記載されている番号どおりに、その放送局が映るように受信チャンネルを設定してください。
- 各ポジションに割り当てられている放送局名を変更したときは、**55**ページの手順**10**で正しい放送局名を設定してください。

例）東京の場合、地域番号（地域コード）で自動設定すると、次のように設定されます。

ホスト局　→　TBS
受信チャンネル　→　6
ポジション　→　6

この設定を、ポジション「11」にTBSが映るように変更したときは、ポジション11の放送局名を「TBS」に設定します。放送局名を設定しないと、電子番組表（Gガイド）が受信できなくなります。

重　要

- 電子番組表（Gガイド）を使用するときは、個別設定をする場合でも必ず先に地域番号（地域コード）によるチャンネル設定を行ってください。
- HDDやディスクを再生しているときは、［■停止］を押して再生を止めてから、チャンネルの設定をしてください。（再生中は、設定ができません。）

例）ポジション［5］に、UHF放送「42」チャンネルを受信し、表示チャンネルを「5」に設定する

操作開始

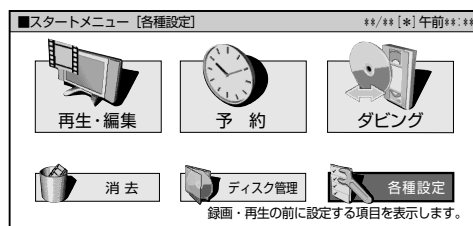
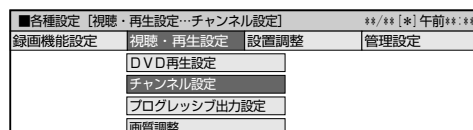
1
① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機を接続した外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

2
リモコンの［電源］、または本体の［電源］を押し、本機の電源を入れる

- 詳しくは「テレビと本機の準備をしよう」（**42**ページ 手順**2**）をご覧ください。

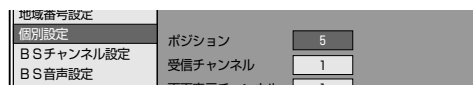
3
① ［スタートメニュー］を押し、スタートメニュー画面を表示する
② ［▲］［▼］［◀］［▶］で「各種設定」を選び［決定］を押す

4
① ［◀］［▶］で「視聴・再生設定」を選ぶ
② ［▲］［▼］で「チャンネル設定」を選び、［決定］を押す

■各種設定［視聴・再生設定…チャンネル設定］　**/** [*] 午前**:**
録画機能設定　視聴・再生設定　設置調整　管理設定
DVD再生設定
チャンネル設定
プログレッシブ出力設定
画質調整

5
［▲］［▼］で「個別設定」を選び、［決定］を押す

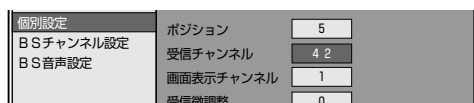
- 個別設定画面が表示されます

6
［◀］［▶］で「ポジション」の入力欄に「5」を入力する

地域番号設定
個別設定　ポジション　5
BSチャンネル設定　受信チャンネル　1
BS音声設定

- ポジションは、1〜62があります。
- ［▶］を押すと、ポジションが進みます。
- ［◀］を押すと、ポジションが戻ります。

次ページの手順へつづく

7 ▲▼で「受信チャンネル」の入力欄を選び、◀▶で「42」を入力する

個別設定
BSチャンネル設定
BS音声設定
ポジション 5
受信チャンネル 42
画面表示チャンネル 1
受信微調整 0

- ◀を押すと、受信チャンネルがつぎのように変わります。

C63……C14→C13→62→61……2→1

- ▶を押すと、受信チャンネルがつぎのように変わります。

1→2……61→62→C13→C14……C63

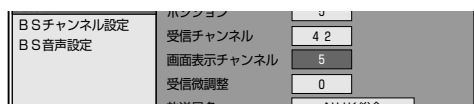
- 受信チャンネルの数値がわからないときは、
  リモコンの◀または▶を繰り返し押し、画面表示の周囲の映像や画面表示内に薄く透けて見える映像を確認しながら受信したい放送局の映像を出してください。

8 ▲▼で「画面表示チャンネル」の入力欄を選び、◀▶で「5」を入力する

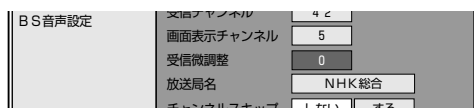
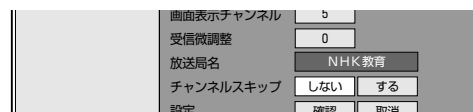
- チャンネル表示が次のように変わります。

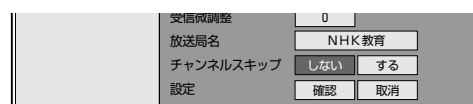
1↔2……61↔62↔B1↔B3……B13↔B15↔C63↔C62……C14↔C13

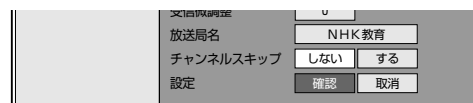
- ▶を押すと、チャンネル表示が進みます。
- ◀を押すと、チャンネル表示が戻ります。
- 予約録画するときは、ここで設定したチャンネル表示で選局してください。

BSチャンネル設定
BS音声設定
受信チャンネル 42
画面表示チャンネル 5
受信微調整 0
放送局名 NHK総合

- 画面表示チャンネルの「B○○」表示はBSチャンネルを表します。ケーブルテレビ放送などでBS放送を受信しているときにケーブルテレビチャンネルの表示をBS表示に変更するための表示です。

9 ▲▼で「受信微調整」の欄を選び、◀▶で映像が正しく映るよう調整する

- 調整の必要がないときは、手順**10**に進みます。

10 ▲▼で「放送局名」を選び、◀▶で設定されている放送局名を選ぶ

- 選択できる放送局名は、地域番号で設定されている放送局名です。地域番号一覧表に載っていない放送局を追加したときは「表示しない」を選びます。
- 地域番号一覧表に載っていない放送局名は、電子番組表（Gガイド）に表示できません。放送局名の「放送大学」は電子番組表（Gガイド）に表示できません。

11 ▲▼で「チャンネルスキップ」の欄を選んで、◀▶で「しない」を選び、決定を押す

- チャンネルスキップを「する」に設定すると、選局で選局したときにそのチャンネルが飛ばされます。
- ポジション13〜62は、チャンネルスキップ「する」に設定されています。

12 ▲▼で「設定」の欄を選ぶ

13 ◀▶で「確認」を選び、決定を押す

- 「確認」を選んで決定を押さないと、設定されません。
- これで1ポジション分のチャンネル設定が終わりました。引き続き他のチャンネルを設定したいときは、手順**6**〜**13**をくり返してください。

14 終了を押す

- 設定が完了し、通常画面になります。

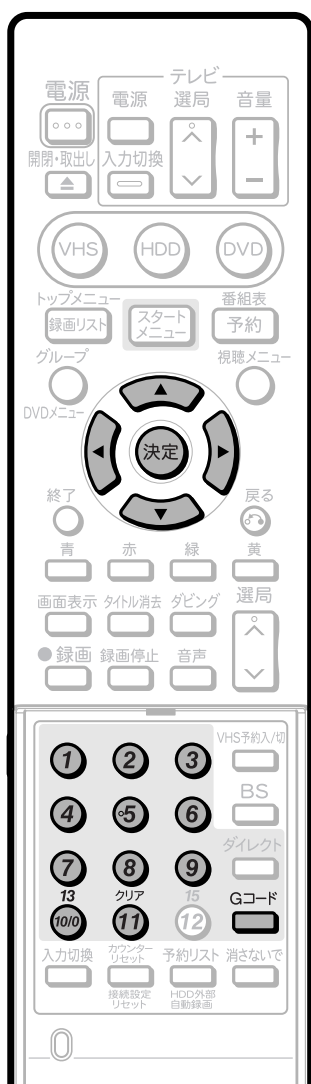
お知らせ

ケーブルテレビをご覧になるときは

- ケーブルテレビを受信するときは、ケーブルテレビ専用のホームターミナル（アダプター）が必要になります。（スクランブルのかかった放送は有料です。）
- ケーブルテレビを受信するときは、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくは、ケーブルテレビ会社にご相談ください。
  ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域に限ります。
- ケーブルテレビを受信して電子番組表（Gガイド）をご使用になる場合については、**76**ページの補足説明をご覧ください。

●「個別設定」で設定したチャンネルを Gコード®で予約するためのチャンネル設定

- Gコード予約は、新聞、雑誌などのテレビ番組欄に載っている Gコード番号を使って予約録画をする機能です。
- Gコード予約では、1カ月先までの番組予約ができます。

新聞のテレビ番組欄（例）

操作開始

1 個別設定した放送局を、Gコードで予約する

① リモコンふた内の［Gコード］を押す

② リモコンふた内の数字ボタンを押して、番組表のGコード番号を入力する

③ ［決定］を押す

- 個別設定で設定したチャンネルは、Gコードで予約設定したとき、予約チャンネルの欄は「−−」の表示になります。

チャンネル表示

2

① ［◀］［▶］でカーソル（白枠）をチャンネル「−−」の欄に移動する

② ［▲］［▼］で予約したいチャンネルを選び、［決定］を押す

- 一度設定すると、そのチャンネルが記憶されます。
- Gコード予約について詳しくは、2. 操作編 48ページをご覧ください。
- 個別設定した放送局はすべて設定してください。

G-CODE®

- Gコード（またはG-CODE）は、ジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

地域番号早見表／一覧表

● 地域番号早見表

地上デジタル放送の開始にともなう受信チャンネルの変更について

- 2003年12月以降、お住まいの地域ごとに地上デジタル放送が開始されます。
- 地域によっては受信チャンネルが変更されるところもありますので、地域番号を設定しても映らない放送局は「一局ずつ手動で設定する」（**53**ページ）で受信チャンネルを変更してください。

五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松	030
	青森（弘前）	013
	明石（加古川）	090
	秋田	022
	阿久根	132
	旭川	003
	網走	011
い	飯田	054
	諫早	125
	石巻	020
	伊勢	077
	今治	114
	いわき	029
	岩国	108
う	宇都宮	033
	宇部	107
	宇和島	115
お	大分（別府）	127
	大阪	084
	大館	023
	大津	079
	大曲	024
	大牟田	119
	岡谷・諏訪	055
	岡山（倉敷）	098
	沖縄	134
	小樽	002
	小田原	049
	尾道	103
	帯広	009
か	海南・田辺	094
	鹿児島	131
	笠岡	100
	金沢（小松）	060
	釜石	017
	鹿屋	133
	川西	087
き	北九州	120
	北見	012
	岐阜（大垣）	064
	京都（宇治）	081
	桐生	036
く	釧路	010
	熊谷	038
	熊本（八代）	126
	久留米	118
	呉	104
け	気仙沼	021
こ	高知	116
	甲府	050
	神戸	085
	神戸灘	086
	五條	092
さ	さいたま	037
	佐賀1	122
	佐世保	124
	札幌（江別）	001
し	静岡（清水・焼津）	067
	島田	071
	下関	106
	上越	057
せ	仙台	019
た	高岡	059
	高松	110
	高山	065
	多摩	044
ち	秩父	039
	千葉	040
	銚子	041
つ	津	076
	津山	099
	鶴岡（酒田）	026
	敦賀	063
と	東京23区	042
	徳島	109
	鳥取	095
	苫小牧	007
	富山	058
	豊田	075
	豊橋（豊川）	074
な	長崎	123
	中津	128
	中津川	066
	長野1	051
	長野2	052
	名古屋	073
	七尾	061
	名張	078
	名寄	004
	奈良	091
に	新潟（長岡）	056
	新居浜	113
	二戸	018
の	延岡	130
は	函館	008
	秦野	048
	八王子	043
	八戸	014
	浜田	097
	浜松	068
ひ	彦根	080
	日立	032
	姫路	089
	平塚（茅ヶ崎）	047
	広島	101
ふ	福井	062
	福岡	117
	福島（郡山）	028
	福知山	083
	福山	102
	富士（富士宮）	069
	藤枝	072
ま	舞鶴	082
	前橋（伊勢崎・高崎）	035
	松江	096
	松本	053
	松山	112
	丸亀	111
み	三木	088
	三島・沼津	070
	水戸	031
	宮崎（都城）	129
む	むつ	015
	室蘭	006
も	盛岡	016
や	矢板	034
	山形	025
	山口（徳山・防府）	105
ゆ	行橋	121
よ	横浜1	045
	横浜2	046
	米沢	027
わ	和歌山	093
	稚内	005

お知らせ

工場出荷時の設定は、「000」です。

- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表（**58**～**62**ページ）に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます（地域番号「000」は除く）。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。受信できないときは「個別設定」で1局ずつ個別に設定してください。
- 同じ地域名が2つある場合（例:横浜1、横浜2など）は、どちらか片方の地域番号を入力してみてください。映らない場合は、もう一方の地域番号を入力してください。それでも映らない場合は、「個別設定」で1局ずつ個別に設定してください。

次ページへつづく ▶▶▶

● 地域番号一覧表

- 電子番組表（Gガイド）を使うには、電子番組表（Gガイド）データを送信しているホスト局から電子番組表（Gガイド）データを受信する必要があります。
- **HBC** など、文字が白黒反転している放送局は、電子番組表（Gガイド）を配信しているホスト局です。ホスト局の電波状態によっては、電子番組表（Gガイド）データが受信できないことがあります。

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号（ポジション）		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
工場出荷指定		000	1 1	2 2	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
北海道	札幌（江別）	001	1 1 **HBC**		3 3 NHK総合	17 17 TVh	5 5 STV		27 27 UHB		35 35 HTB			12 12 NHK教育
北海道	小樽	002	24 24 TVh	2 2 NHK教育	26 26 UHB	4 4 HTB			7 7 STV		9 9 **HBC**		11 11 NHK総合	
北海道	旭川	003		2 2 NHK教育	33 33 TVh	37 37 UHB	39 39 HTB		7 7 STV		9 9 NHK総合		11 11 **HBC**	
北海道	名寄	004	26 26 UHB		33 33 TVh	4 4 NHK総合	24 24 HTB	6 6 STV				10 10 **HBC**		12 12 NHK教育
北海道	稚内	005		30 30 NHK教育	33 33 TVh	26 26 UHB	24 24 HTB		22 22 STV		28 28 NHK総合	10 10 **HBC**		
北海道	室蘭	006		2 2 NHK教育	29 29 TVh	37 37 UHB	39 39 HTB		7 7 STV		9 9 NHK総合		11 11 **HBC**	
北海道	苫小牧	007	47 47 TVh	49 49 NHK教育	51 51 NHK総合	53 53 UHB	55 55 **HBC**	57 57 STV	61 61 HTB					
北海道	函館	008	21 21 TVh	27 27 UHB	35 35 HTB	4 4 NHK総合		6 6 **HBC**				10 10 NHK教育		12 12 STV
北海道	帯広	009	32 32 UHB		34 34 HTB	4 4 NHK総合		6 6 **HBC**				10 10 STV		12 12 NHK教育
北海道	釧路	010	29 29 TVh	2 2 NHK教育	39 39 HTB	41 41 UHB			7 7 STV		9 9 NHK総合		11 11 **HBC**	
北海道	網走	011	1 1 **HBC**		3 3 NHK総合	27 27 UHB	5 5 STV	35 35 HTB						12 12 NHK教育
北海道	北見	012		2 2 NHK教育			59 59 UHB	61 61 HTB	7 7 STV		9 9 NHK総合		53 53 **HBC**	
青森	青森（弘前）	013	1 1 青森放送		3 3 NHK総合		5 5 NHK教育		38 38 **青森テレビ**		34 34 青森朝日			
青森	八戸	014			33 33 **青森テレビ**		31 31 青森朝日		7 7 NHK教育		9 9 NHK総合		11 11 青森放送	
青森	むつ	015				4 4 NHK総合		56 56 青森朝日		58 58 **青森テレビ**		10 10 青森放送		12 12 NHK教育
岩手	盛岡	016				4 4 NHK総合		6 6 **IBC**		8 8 NHK教育	31 31 IAT	35 35 テレビ岩手		33 33 めんこい
岩手	釜石	017		2 2 NHK総合		58 58 テレビ岩手		60 60 めんこい			62 62 IAT	10 10 **IBC**		12 12 NHK教育
岩手	二戸	018		2 2 **IBC**	29 29 めんこい		5 5 NHK総合		37 37 テレビ岩手		27 27 IAT			12 12 NHK教育
宮城	仙台	019	1 1 **TBC**		3 3 NHK総合		5 5 NHK教育		32 32 東日本放送		34 34 宮城テレビ			12 12 仙台放送
宮城	石巻	020	59 59 **TBC**		51 51 NHK総合		49 49 NHK教育		61 61 東日本放送		55 55 宮城テレビ			57 57 仙台放送
宮城	気仙沼	021		2 2 NHK総合		4 4 **TBC**		6 6 仙台放送	43 43 東日本放送		37 37 宮城テレビ	10 10 NHK教育		
秋田	秋田	022		2 2 NHK教育							9 9 NHK総合	31 31 秋田朝日	11 11 秋田放送	37 37 **秋田テレビ**
秋田	大館	023				4 4 NHK総合				8 8 NHK教育		59 59 秋田朝日	6 6 秋田放送	57 57 **秋田テレビ**
秋田	大曲	024		43 43 NHK教育							45 45 NHK総合	41 41 秋田朝日	47 47 秋田放送	51 51 **秋田テレビ**
山形	山形	025				4 4 NHK教育		36 36 **TUY**	30 30 SAY	8 8 NHK総合		10 10 山形放送		38 38 山形テレビ

- 地域番号別に設定された選局番号と受信チャンネル･放送局は、当社の調査によるものです。（2005年10月現在）

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		選局番号（ポジション）	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
山形	鶴岡（酒田）	026	1 1 山形放送		3 3 NHK総合			6 6 NHK教育		39 39 山形テレビ		22 22 TUY		24 24 SAY
	米沢	027				50 50 NHK教育		56 56 TUY	60 60 SAY	52 52 NHK総合		54 54 山形放送		58 58 山形テレビ
福島	福島（郡山）	028		2 2 NHK教育	31 31 TUF		33 33 福島中央TV		35 35 福島放送		9 9 NHK総合		11 11 福島テレビ	
	いわき	029		62 62 TUF		4 4 NHK総合		58 58 福島中央TV		8 8 福島テレビ		10 10 NHK教育		60 60 福島放送
	会津若松	030	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育			6 6 福島テレビ		47 47 TUF		37 37 福島中央TV		41 41 福島放送
茨城	水戸	031	44 1 NHK総合		46 3 NHK教育	42 4 日本テレビ	14 14 MXTV	40 6 TBS	39 39 ちばテレビ	38 8 フジテレビ		36 10 テレビ朝日		32 12 テレビ東京
	日立	032	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS	39 39 ちばテレビ	58 8 フジテレビ		60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
栃木	宇都宮	033	51 1 NHK総合		49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	14 14 MXTV	55 6 TBS		57 8 フジテレビ	31 31 とちぎTV	41 10 テレビ朝日		44 12 テレビ東京
	矢板	034	40 1 NHK総合		30 3 NHK教育	36 4 日本テレビ	33 33 とちぎTV	42 6 TBS	14 14 MXTV	45 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
群馬	前橋 （伊勢崎・高崎）	035	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	58 8 フジテレビ		60 10 テレビ朝日	48 48 群馬テレビ	62 12 テレビ東京
	桐生	036	51 1 NHK総合		57 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	14 14 MXTV	55 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	35 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日	41 41 群馬テレビ	61 12 テレビ東京
埼玉	さいたま	037	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS		8 8 フジテレビ	38 38 テレビ埼玉	10 10 テレビ朝日		12 12 テレビ東京
	熊谷	038	51 1 NHK総合		35 3 NHK教育	53 4 日本テレビ		55 6 TBS		57 8 フジテレビ	30 30 テレビ埼玉	59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
	秩父	039	14 1 NHK総合		49 3 NHK教育	16 4 日本テレビ	47 47 テレビ埼玉	18 6 TBS		29 8 フジテレビ		38 10 テレビ朝日		44 12 テレビ東京
千葉	千葉	040	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS		8 8 フジテレビ	42 42 tvk	10 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	12 12 テレビ東京
	銚子	041	51 1 NHK総合		49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	39 39 ちばテレビ	55 6 TBS	42 42 tvk	57 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
東京	２３区	042	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	8 8 フジテレビ	42 42 tvk	10 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	12 12 テレビ東京
	八王子	043	33 1 NHK総合		29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	40 14 MXTV	37 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	31 8 フジテレビ	42 42 tvk	45 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	62 12 テレビ東京
	多摩	044	49 1 NHK総合		47 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	61 28 MXTV	53 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	55 8 フジテレビ	42 42 tvk	57 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	59 12 テレビ東京
神奈川	横浜1	045	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS		58 8 フジテレビ	48 42 tvk	60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
	横浜2	046	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS		8 8 フジテレビ	42 42 tvk	10 10 テレビ朝日		12 12 テレビ東京
	平塚 （茅ヶ崎）	047	33 1 NHK総合		29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	14 14 MXTV	37 6 TBS		39 8 フジテレビ	31 31 tvk	41 10 テレビ朝日		43 12 テレビ東京
	秦野	048	47 1 NHK総合		49 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	14 14 MXTV	53 6 TBS		55 8 フジテレビ	61 61 tvk	57 10 テレビ朝日		59 12 テレビ東京
	小田原	049	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS		58 8 フジテレビ	46 46 tvk	60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
山梨	甲府	050	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育		5 5 山梨放送		37 37 UTY					
長野	長野1	051		44 44 NHK総合	50 50 長野朝日		40 40 テレビ信州		42 42 長野放送		46 46 NHK教育		48 48 SBC	
	長野2	052		2 2 NHK総合	20 20 長野朝日		30 30 テレビ信州		38 38 長野放送		9 9 NHK教育		11 11 SBC	
	松本	053		44 44 NHK総合	50 50 長野朝日		48 48 テレビ信州		42 42 長野放送		46 46 NHK教育		40 40 SBC	
	飯田	054	44 44 長野朝日		3 3 NHK教育	4 4 NHK総合		6 6 SBC		42 42 テレビ信州		40 40 長野放送		

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号（ポジション）		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
長野	岡谷・諏訪	055			61 61 長野朝日	4 4 NHK総合	59 59 テレビ信州	6 6 SBC	47 47 長野放送	8 8 NHK教育				
新潟	新潟(長岡)	056	21 21 テレビ21		29 29 テレビ新潟		5 5 BSN			8 8 NHK総合		35 35 新潟総合TV		12 12 NHK教育
	上越	057	1 1 NHK教育		3 3 NHK総合			37 37 テレビ21		27 27 テレビ新潟		10 10 BSN		33 33 新潟総合TV
富山	富山	058	1 1 北日本放送		3 3 NHK総合							10 10 NHK教育	32 32 チュリップ	34 34 富山テレビ
	高岡	059	50 50 北日本放送		48 48 NHK総合							46 46 NHK教育	42 42 チュリップ	44 44 富山テレビ
石川	金沢(小松)	060				4 4 NHK総合		6 6 北陸放送	25 25 北陸朝日	8 8 NHK教育		33 33 テレビ金沢		37 37 石川テレビ
	七尾	061					5 5 NHK教育		59 59 北陸朝日		9 9 NHK総合	57 57 テレビ金沢	11 11 北陸放送	55 55 石川テレビ
福井	福井	062	39 39 福井テレビ		3 3 NHK教育						9 9 NHK総合		11 11 福井放送	
	敦賀	063	38 38 福井テレビ					6 6 NHK総合		8 8 福井放送				12 12 NHK教育
岐阜	岐阜(大垣)	064	1 1 東海テレビ		39 3 NHK総合	25 25 テレビ愛知	5 5 CBC	33 33 三重テレビ	35 35 中京テレビ		9 9 NHK教育		11 11 メ～テレ	37 37 岐阜放送
	高山	065	8 1 東海テレビ		4 3 NHK総合	25 25 テレビ愛知	6 5 CBC	33 33 三重テレビ	26 35 中京テレビ		2 9 NHK教育		12 11 メ～テレ	38 38 岐阜放送
	中津川	066	10 1 東海テレビ		4 3 NHK総合	25 25 テレビ愛知	8 5 CBC	33 33 三重テレビ	26 35 中京テレビ		12 9 NHK教育		6 11 メ～テレ	28 28 岐阜放送
静岡	静岡(清水・焼津)	067		2 2 NHK教育	31 31 静岡第一		33 33 朝日テレビ		35 35 テレビ静岡		9 9 NHK総合		11 11 静岡放送	
	浜松	068		30 30 静岡第一		4 4 NHK総合		6 6 静岡放送		8 8 NHK教育		28 28 朝日テレビ		34 34 テレビ静岡
	富士(富士宮)	069		54 54 NHK教育	27 27 静岡第一		29 29 朝日テレビ		39 39 テレビ静岡		52 52 NHK総合		41 41 静岡放送	
	三島・沼津	070		51 51 NHK教育	61 61 静岡第一		57 57 朝日テレビ		59 59 テレビ静岡		53 53 NHK総合		55 55 静岡放送	
	島田	071	1 1 NHK総合	48 48 静岡第一	3 3 NHK教育		5 5 静岡放送					50 50 朝日テレビ		58 58 テレビ静岡
	藤枝	072		44 44 NHK教育	24 24 静岡第一		26 26 朝日テレビ		38 38 テレビ静岡		42 42 NHK総合		40 40 静岡放送	
愛知	名古屋	073	1 1 東海テレビ		3 3 NHK総合	37 37 岐阜放送	5 5 CBC	33 33 三重テレビ	35 35 中京テレビ		9 9 NHK教育		11 11 メ～テレ	25 25 テレビ愛知
	豊橋(豊川)	074	56 56 東海テレビ		54 54 NHK総合	37 37 岐阜放送	62 62 CBC	33 33 三重テレビ	58 58 中京テレビ		50 50 NHK教育		60 60 メ～テレ	52 52 テレビ愛知
	豊田	075	57 57 東海テレビ		53 53 NHK総合	37 37 岐阜放送	55 55 CBC	33 33 三重テレビ	59 59 中京テレビ		51 51 NHK教育		61 61 メ～テレ	49 49 テレビ愛知
三重	津	076	1 1 東海テレビ		3 3 NHK総合		5 5 CBC		35 35 中京テレビ		9 9 NHK教育	33 33 三重テレビ	11 11 メ～テレ	25 25 テレビ愛知
	伊勢	077	57 1 東海テレビ		53 3 NHK総合		55 5 CBC		47 35 中京テレビ		49 9 NHK教育	59 59 三重テレビ	61 11 メ～テレ	25 25 テレビ愛知
	名張	078	62 1 東海テレビ		52 3 NHK総合		60 5 CBC		54 35 中京テレビ		50 9 NHK教育	58 58 三重テレビ	56 11 メ～テレ	25 25 テレビ愛知
滋賀	大津	079		28 28 NHK総合		36 4 毎日放送	34 34 京都テレビ	38 6 朝日放送		40 8 関西テレビ		42 10 読売テレビ	30 30 びわ湖放送	46 46 NHK教育
	彦根	080		52 52 NHK総合		54 4 毎日放送	56 56 びわ湖放送	58 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		50 50 NHK教育
京都	京都(宇治)	081		2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ		10 10 読売テレビ		12 12 NHK教育
	舞鶴	082		51 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	53 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	55 6 朝日放送	57 57 京都テレビ	59 8 関西テレビ		61 10 読売テレビ		49 12 NHK教育
	福知山	083		50 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	54 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	58 6 朝日放送	56 56 京都テレビ	60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		52 12 NHK教育

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号（ポジション）		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
大阪	大阪	084		2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ		10 10 読売テレビ		12 12 NHK教育
兵庫	神戸	085		28 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	31 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	41 6 朝日放送		43 8 関西テレビ		47 10 読売テレビ		45 12 NHK教育
	神戸灘	086		52 2 NHK総合	62 62 サンテレビ	54 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	56 6 朝日放送		58 8 関西テレビ		60 10 読売テレビ		50 12 NHK教育
	川西	087		29 2 NHK総合	33 36 サンテレビ	35 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	37 6 朝日放送		39 8 関西テレビ		41 10 読売テレビ		31 12 NHK教育
	三木	088		44 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	34 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	38 6 朝日放送		40 8 関西テレビ		42 10 読売テレビ		46 12 NHK教育
	姫路	089		50 2 NHK総合	56 36 サンテレビ	54 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	58 6 朝日放送		60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		52 12 NHK教育
	明石（加古川）	090		51 2 NHK総合	55 36 サンテレビ	53 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	57 6 朝日放送		59 8 関西テレビ		61 10 読売テレビ		49 12 NHK教育
奈良	奈良	091		51 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	55 55 奈良テレビ	10 10 読売テレビ		12 12 NHK教育
	五條	092		43 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	33 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	35 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	37 8 関西テレビ	41 41 奈良テレビ	39 10 読売テレビ		45 12 NHK教育
和歌山	和歌山	093		32 2 NHK総合		42 4 毎日放送		44 6 朝日放送		46 8 関西テレビ		48 10 読売テレビ	30 30 TV和歌山	25 12 NHK教育
	海南・田辺	094		50 2 NHK総合		54 4 毎日放送		58 6 朝日放送		60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ	56 56 TV和歌山	52 12 NHK教育
鳥取	鳥取	095	1 1 日本海TV		3 3 NHK総合	4 4 NHK教育				24 24 山陰中央		22 22 BSS		
島根	松江	096	30 30 日本海TV		34 34 山陰中央			6 6 NHK総合				10 10 BSS		12 12 NHK教育
	浜田	097		2 2 NHK総合	54 54 日本海TV		5 5 BSS			58 58 山陰中央	9 9 NHK教育			
岡山	岡山（倉敷）	098	23 23 TVせとうち		3 3 NHK教育		5 5 NHK総合	25 25 KSB	35 35 OHK		9 9 西日本放送		11 11 RSK	
	津山	099	56 56 TVせとうち	2 2 NHK総合				62 62 KSB	60 60 OHK		58 58 西日本放送		7 7 RSK	12 12 NHK教育
	笠岡	100	19 19 TVせとうち	2 2 NHK総合		4 4 NHK教育		6 6 RSK	60 60 OHK	21 21 KSB	17 17 西日本放送			
広島	広島	101	31 31 TSS		3 3 NHK総合	4 4 RCC			7 7 NHK教育			35 35 広島ホーム		12 12 広島テレビ
	福山	102	5 1 NHK総合		57 24 広島ホーム		54 26 TSS		3 7 NHK教育			7 10 RCC		11 12 広島テレビ
	尾道	103	1 1 NHK総合		24 24 広島ホーム		26 26 TSS		7 7 NHK教育			10 10 RCC		12 12 広島テレビ
	呉	104	1 1 NHK教育		24 24 広島ホーム		5 5 広島テレビ		26 26 TSS		9 9 RCC		11 11 NHK総合	
山口	山口（徳山・防府）	105	1 1 NHK教育				28 52 山口朝日		38 38 テレビ山口		9 9 NHK総合		11 11 山口放送	
	下関	106	41 41 NHK教育			4 4 山口放送	21 21 山口朝日		33 33 テレビ山口		39 39 NHK総合			
	宇部	107	14 14 NHK教育				31 31 山口朝日		20 20 テレビ山口		16 16 NHK総合		18 18 山口放送	
	岩国	108	1 1 NHK教育				22 22 テレビ山口		28 28 山口朝日		9 9 NHK総合		11 11 山口放送	
徳島	徳島	109	1 1 四国放送		3 3 NHK総合	4 4 毎日放送		6 6 朝日放送		8 8 関西テレビ				38 12 NHK教育
香川	高松	110	33 33 KSB		39 39 NHK教育		37 37 NHK総合		31 31 OHK		41 41 西日本放送		29 29 RSK	19 19 TVせとうち
	丸亀	111	42 42 KSB		40 40 NHK教育		44 44 NHK総合		52 52 OHK		50 50 西日本放送		48 48 RSK	46 46 TVせとうち
愛媛	松山	112		2 2 NHK教育		29 29 あいテレビ	25 25 愛媛朝日	6 6 NHK総合		37 37 テレビ愛媛		10 10 南海放送		

設定

地域番号早見表／一覧表（つづき）

次ページへつづく ▶▶▶

地域番号早見表／一覧表（つづき）

		選局番号（ポジション）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
愛媛	新居浜	113		2 2 NHK総合		4 4 NHK教育	14 14 愛媛朝日	6 6 南海放送		36 36 テレビ愛媛			27 27 あいテレビ	
	今治	114		30 30 NHK教育		27 27 あいテレビ	17 17 愛媛朝日	32 32 NHK総合		36 36 テレビ愛媛		34 34 南海放送		
	宇和島	115		1 1 NHK教育		34 34 あいテレビ	16 16 愛媛朝日	6 6 NHK総合		32 32 テレビ愛媛		10 10 南海放送		
高知	高知	116				4 4 NHK総合		6 6 NHK教育		8 8 高知放送		38 38 KUTV		40 40 KSS
福岡	福岡	117	1 1 KBC		3 3 NHK総合	4 4 RKB毎日		6 6 NHK教育			9 9 TNC		19 19 TVQ	37 37 FBS
	久留米	118	57 57 KBC		46 46 NHK総合	48 48 RKB毎日		54 54 NHK教育			60 60 TNC		14 14 TVQ	52 52 FBS
	大牟田	119	58 58 KBC	19 19 TVQ	53 53 NHK総合	61 61 RKB毎日		50 50 NHK教育			55 55 TNC		43 43 FBS	
	北九州	120		2 2 KBC	23 23 TVQ	35 35 FBS		6 6 NHK総合		8 8 RKB毎日		10 10 TNC		12 12 NHK教育
	行橋	121		57 57 KBC	19 19 TVQ	43 43 FBS		49 49 NHK総合		60 60 RKB毎日		54 54 TNC		46 46 NHK教育
佐賀※	佐賀 1	122		36 36 STS	40 40 NHK教育	38 38 NHK総合	48 48 RKB毎日	52 52 FBS	57 57 KBC	14 14 TVQ			11 11 熊本放送	
長崎	長崎	123	1 1 NHK教育		3 3 NHK総合		5 5 NBC		37 37 テレビ長崎		27 27 長崎文化		25 25 長崎国際	
	佐世保	124		2 2 NHK教育		17 17 長崎国際		31 31 長崎文化		8 8 NHK総合		10 10 NBC		35 35 テレビ長崎
	諫早	125		45 45 NHK教育		20 20 長崎国際		24 24 長崎文化		47 47 NHK総合		49 49 NBC		42 42 テレビ長崎
熊本	熊本（八代）	126		2 2 NHK教育	16 16 熊本朝日		22 22 KKT		34 34 TKU		9 9 NHK総合		11 11 熊本放送	
大分	大分（別府）	127			3 3 NHK総合		5 5 OBS		36 36 TOS		24 24 OAB			12 12 NHK教育
	中津	128			48 48 NHK総合		51 51 OBS		37 37 TOS		17 17 OAB			45 45 NHK教育
宮崎	宮崎（都城）	129						35 35 テレビ宮崎		8 8 NHK総合		10 10 宮崎放送		12 12 NHK教育
	延岡	130		2 2 NHK教育		4 4 NHK総合		6 6 宮崎放送		39 39 テレビ宮崎				
鹿児島	鹿児島	131	1 1 MBC		3 3 NHK総合		5 5 NHK教育		32 32 鹿児島放送		38 38 KTS		30 30 鹿児島読売	
	阿久根	132				23 23 鹿児島放送		35 35 KTS		8 8 NHK総合		10 10 MBC	17 17 鹿児島読売	12 12 NHK教育
	鹿屋	133		2 2 NHK教育		4 4 NHK総合		6 6 MBC	31 31 鹿児島放送		33 33 KTS		25 25 鹿児島読売	
沖縄	沖縄	134		2 2 NHK総合						8 8 OTV	28 28 QAB	10 10 RBC		12 12 NHK教育

※ 佐賀県にお住まいの方で、電子番組表（Gガイド）のホスト局を設定する場合
- 「RKB毎日放送」が受信できる地域の方は、「RKB毎日」を選んでください。
- 「熊本放送」が受信できる地域の方は、「熊本放送」を選んでください。

※ ホスト局を「RKB毎日」から「熊本放送」に変更するとき、または「熊本放送」から「RKB毎日」に変更するときは、次のように操作してください。
① 地域番号設定で地域番号「123」を選んで決定ボタンを押した後、地域番号「122」を選ぶ
② 「スタートメニュー」−「各種設定」−「設置調整」−「Gガイド設定」−「ホスト局設定」でホスト局を選ぶ

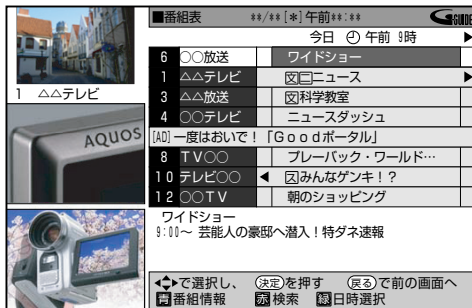
お知らせ

- 電子番組表（Gガイド）に表示される放送局名は、地域番号一覧表で選んだ地域に記載されている放送局名です。
- 上の表の地域番号で設定した地域に登録されていない放送局の番組は、映像が受信できても電子番組表（Gガイド）は表示できません。

電子番組表（Gガイド）を表示するためのデータを取得しよう

はじめに

● ご購入時の状態では、電子番組表（Gガイド）は表示されません。電子番組表（Gガイド）を使うには、電子番組表（Gガイド）データの取得が必要です。

［電子番組表の画面例］

● 電子番組表（Gガイド）データが送られてくる時刻にTBS系列の放送局を受信していても電子番組表（Gガイド）データは取得できます。ただし、画面表示、スタートメニュー画面の表示などの操作をすると、電子番組表（Gガイド）データの取得が解除されます。

お知らせ

電子番組表（Gガイド）データの受信について

● 本機を設置した時間帯によっては、電子番組表（Gガイド）を表示できるまでに1日程度かかる場合があります。
● 電子番組表（Gガイド）に放送内容が表示される放送局は、地域ごとに決められています。設定した地域に記載されていない放送局は、映像が受信できる場合でも、電子番組表（Gガイド）に放送内容は表示されません。地域番号一覧表でご確認ください。
● 設定されているホスト局を変更したときは、電子番組表（Gガイド）データが消去されます。
● ケーブルテレビを受信して電子番組表（Gガイド）をご使用になる場合については、**76**ページの補足説明をご覧ください。

電子番組表（Gガイド）データ取得中の電源操作について

● 電源が「切」の状態でも、電子番組表（Gガイド）データの取得中は本体内部では電源が「入」となっています。電子番組表（Gガイド）データ取得中に本機を使いたいときは、電源ボタンを押してください。（電子番組表（Gガイド）データの取得は中断され、更新されません。）

操作開始

1 本機の時計合わせは、お済みですか

● 本機の時計を合わせ直したい場合は**45**ページをご覧ください。

2 チャンネルの設定は、お済みですか

● チャンネルを設定し直したい場合は**51**ページをご覧ください。

3 電子番組表（Gガイド）データの送信時刻を確認する

電子番組表（Gガイド）のデータを取得します。

● 下の表をご覧ください。

4 データの取得準備をする

● 確認した送信時刻の10分以上前に本機の電源を切ってください。

データの取得開始

● 送信時刻になるとデータを自動的に受信します。
（データ受信中は、本体から動作音がします。）

本体表示部

バックライトは消灯しています。

データの取得完了

● 本体表示部の「番組表取得中」表示が消えたら電子番組表（Gガイド）をお使いになれます。

5 リモコンの 番組表 予約 を押し、電子番組表（Gガイド）を表示する

電子番組表（Gガイド）について

● 本機では、電子番組表の表示機能にGガイドを採用しています。当社では、Gガイドを利用した電子番組表のサービス内容には関与していません。
● 電子番組表（Gガイド）は、決められた時刻に番組表データの更新を行います。そのため、放送局の都合により番組内容が変更された場合、データ更新のタイミングによっては、電子番組表（Gガイド）と実際に放送される番組の内容が異なる場合があります。

電子番組表（Gガイド）データの送信時刻

● 送信時刻や送信回数、ホスト局は、変更されることがあります。最新の放送時刻については、（株）インタラクティブ・プログラム・ガイドのホームページをご覧ください。（http://www.ipg.co.jp）

地域	ホスト局	電子番組表（Gガイド）データの送信時刻					地域	ホスト局	電子番組表（Gガイド）データの送信時刻				
北海道	HBC（北海道放送）	7:05	11:05	15:05	17:05	24:30	中部	CBC（中部日本放送）	5:35	11:05	14:35	17:00	24:30
青森	ATV（青森テレビ）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	関西・徳島	MBS（毎日放送）	6:05	11:05	14:35	17:35	25:45
秋田	AKT（秋田テレビ）	5:05	11:05	14:35	17:05	24:30	岡山・香川	RSK（山陽放送）	5:05	11:05	14:35	17:00	24:30
岩手	IBC（アイ・ビー・シー岩手放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	広島	RCC（中国放送）	5:05	11:05	14:35	17:05	24:30
宮城	TBC（東北放送）	5:05	11:05	14:35	17:05	24:30	鳥取・島根	BSS（山陰放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
山形	TUY（テレビユー山形）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	山口	TYS（テレビ山口）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
福島	TUF（テレビユー福島）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	愛媛	ITV（伊予テレビ）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
新潟	BSN（新潟放送）	5:05	11:05	14:35	17:35	24:30	高知	KUTV（テレビ高知）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
関東	TBS（東京放送）	5:05	11:05	14:30	18:30	24:30	福岡	RKB（アール・ケー・ビー毎日放送）	6:05	11:05	14:35	17:00	24:30
静岡	SBS（静岡放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	長崎	NBC（長崎放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
山梨	UTY（テレビ山梨）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	大分	OBS（大分放送）	5:05	11:05	14:35	17:05	24:30
長野	SBC（信越放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	宮崎	MRT（宮崎放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
福井	FTB（福井テレビ）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	熊本	RKK（熊本放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
富山	TUT（チューリップテレビ）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	鹿児島	MBC（南日本放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
石川	MRO（北陸放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	沖縄	RBC（琉球放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30

（2005年10月現在）

自動で時刻修正をさせたい（ジャストクロック設定）//

はじめに

● スタートメニューの「各種設定」で、時計を合わせ直します。一度時計合わせをしたあと、ジャストクロック機能を使って時計の自動修正を設定できます。
● ジャストクロック機能は、NHK教育テレビの時報を利用して、本体時計の3分以内の誤差を自動修正する機能です。本機の電源が「切」の状態（または予約待機状態）のときに働きます。

時計設定チャンネルについて

- 「時計設定チャンネル」をNHK教育テレビに合わせておくと、本機が毎日朝7時、昼12時、夜7時に時報が放送されるかどうかを確認します。そのとき時報が放送されると、それに合わせて誤差を修正します。
- 「お住まいの地域を設定する」（**47**ページ）や地域番号によるチャンネル設定（**52**ページ）をしたときは、自動的に「NHK教育」が設定されます。

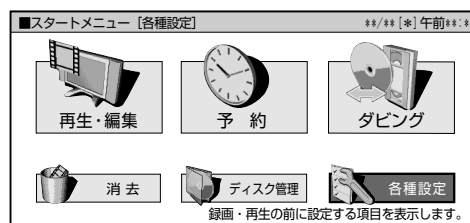
お知らせ

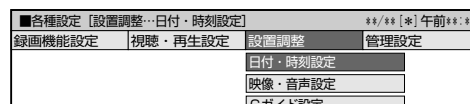
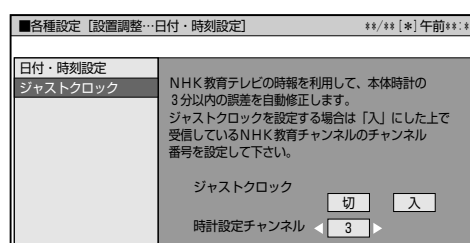
- ジャストクロック機能が正しく働かない場合については、**78**ページをご覧ください。

操作開始

1
① テレビの電源を入れる
② テレビの入力切換を本機を接続した外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

2
リモコンの電源、または本体の電源を押し、本機の電源を入れる
- 詳しくは「テレビと本機の準備をしよう」（**42**ページ 手順**2**）をご覧ください。

3
① スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示する
② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び決定を押す

4
① ◀▶で「設置調整」を選ぶ
② ▲▼で「日付・時刻設定」を選び、決定を押す

5
▲▼で「ジャストクロック」を選び、決定を押す

6
◀▶で「入」を選び、決定を押す
- 「時計設定チャンネル」の欄に移動します。

7
◀▶でNHK教育テレビを受信しているチャンネル（本体に表示されるチャンネル番号）に合わせ、決定を押す
- 地域番号で自動設定（**52**ページ）をしたときは、時計設定チャンネルが自動的にNHK教育テレビのチャンネルに設定されています。

8
終了を押し設定を終了する

お使いのテレビを本機のリモコンで操作しよう（メーカー指定）

はじめに

● 本機のリモコンは、国内メーカー11社のテレビのメーカー指定番号を記憶しています。ご使用になる前にメーカーを指定しておくと、お手持ちのテレビを操作できます。
● 工場出荷時は「シャープA」に設定されています。

操作開始

1 リモコンのテレビ 電源 を押したまま、「メーカー指定ボタン」（下の表を参照）を5秒以上押す

● リモコンをテレビに向けて操作します。

例）シャープB: 電源 ＋ ②

対応メーカーとその指定番号一覧表

メーカー	指定ボタン	メーカー	指定ボタン
シャープA※	①	日立	⑨
シャープB	②	東芝	13 10/0
シャープC	③	パイオニア	クリア ⑪
松下1	④	三洋1	15 ⑫
松下2	⑤	三洋2	VHS予約入/切
日本ビクター	⑥	フナイ	BS
ソニー	⑦	アイワ	ダイレクト
三菱	⑧		

● 同じメーカーで指定番号が2つ以上あるものは、順番に試して、テレビの操作ができるものを選んで設定してください。

2 テレビが操作できるか確認する

電源 ‥‥‥テレビの電源を入／切する

選局 ‥‥‥テレビのチャンネルを選局する

入力切換 ‥‥テレビの入力を切り換える

音量 ‥‥‥テレビの音量を調整する

お知らせ

● テレビの種類や機種によっては、本機のリモコンで操作できないものや、特定のボタンが操作できないものがあります。
● 本機のリモコンのテレビ操作部は、市販のメモリーリモコンに転送できない場合があります。
メモリーする場合は、テレビのリモコンで転送してください。

※ リモコンの乾電池を入れ換えたときは‥‥

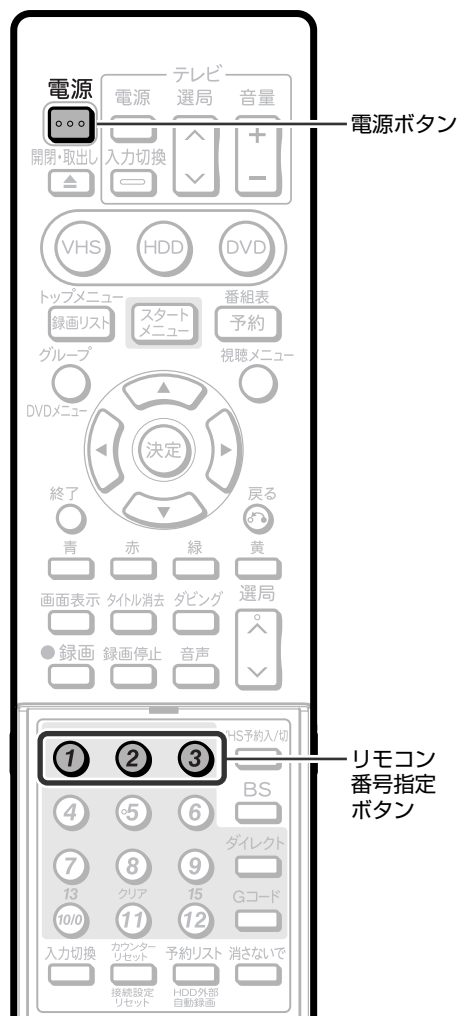
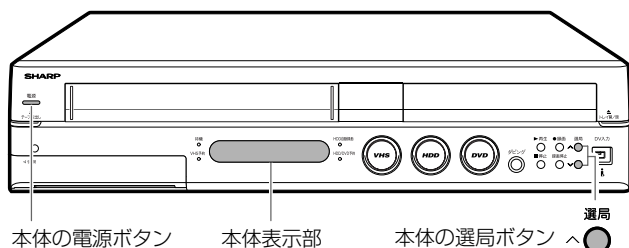
● メーカーの設定は「シャープA」に戻ります。メーカー指定をやり直してください。

リモコン番号を設定しよう

はじめに

● 本機には、リモコンで本機を操作するための信号（リモコン番号）が3種類（「リモコン番号1」「リモコン番号2」「リモコン番号3」）あります。本機とシャープDVDレコーダーやDVDプレーヤーを並べて使っていて、リモコンで本機を操作すると2台が同時に動作してしまうようなときは、リモコン番号（本体・リモコンの両方）をいずれかに切り換えると、本機だけの操作ができます。

重要

● 本体とリモコンは同じリモコン番号に設定してください。リモコン番号が違うと、リモコンで本体の操作が行えません。

● リモコン番号を設定する

▶リモコン側のリモコン番号を設定する

操作開始

1 リモコンの電源を押したまま、リモコン番号指定ボタン(下の表を参照)を5秒以上押す

例）リモコン番号2: 電源 + ②
必ず電源を先に押してください。

リモコン番号指定ボタン一覧表

	リモコン番号指定ボタン
リモコン番号1	①
リモコン番号2	②
リモコン番号3	③

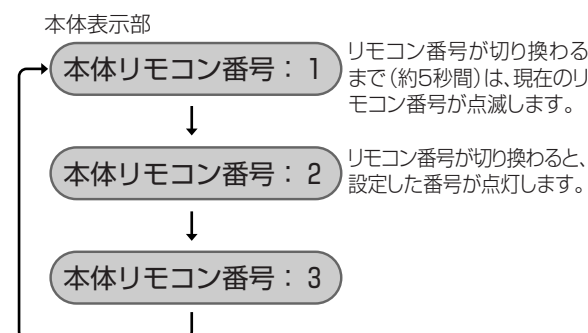
2 リモコンの電源を押して本体の電源を入／切できるか確認する

● 本体の電源が入／切できないときは、本体側のリモコン番号と設定したリモコン側のリモコン番号が間違っています。手順**3**へ進んでください。

▶本体側のリモコン番号を設定する

3 本体の電源を「切」にする

4 本体前面の選局ボタン ^（選局）と ⌄ を同時に5秒以上押す

● 押すたびにリモコン番号が次のように切り換わります。

● リモコンの電源を押して本体の電源を入/切できるかを確認します。

お知らせ

● 長時間リモコンに電池がない状態が続いたときは、リモコン側のリモコン番号が「リモコン番号1」に戻ります。
● 電子番組表（Gガイド）のデータを取得中は、本体のリモコン番号設定ができません。（本体表示部に「番組表取得中」と表示されます。）電子番組表（Gガイド）データ取得中は、一度電源を入れて、電源を切ってから行ってください。

● リモコン操作ができないときは

- リモコン番号の設定が違うと、リモコンの電源を押すたびに、本体表示部に「本体リモコン番号:1」または「本体リモコン番号:2」または「本体リモコン番号:3」と表示されます。

操作開始

1 リモコンの電源を押し、本体表示部に点滅している本体リモコン番号を確認する

- 点滅している番号が、本体側に設定されているリモコンボタン番号です。
（電源オフ時計表示設定が「しない」になっているときは、本体表示部のバックライトを消しています。）

2 リモコン側のリモコン番号を本体と同じリモコン番号に設定する

3 リモコンの電源を押し、本体の電源を入／切できるか確認する

お知らせ

リモコン番号が点滅しないのに操作できないときは
次のことを確認してください。
- 乾電池が正しくセットされていますか。
- 乾電池が古く、寿命がきていませんか。
新しい乾電池と交換してください。
- 本体のリモコン受信部の前に障害物などがありませんか。

ディスクについて

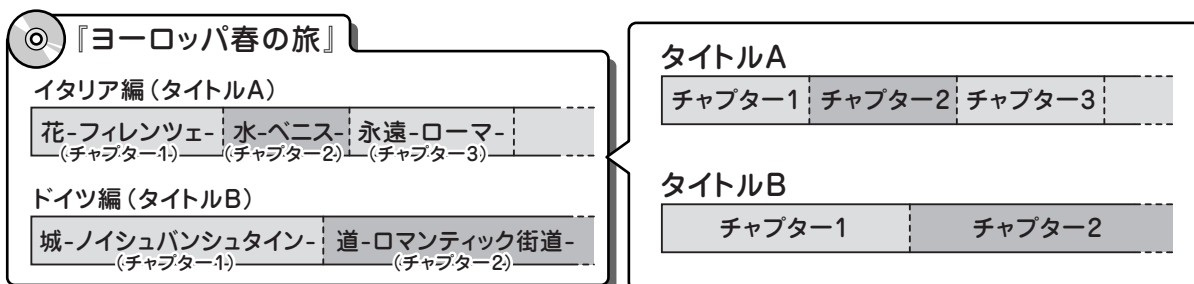
■ ここでは、HDD と DVD について説明します。

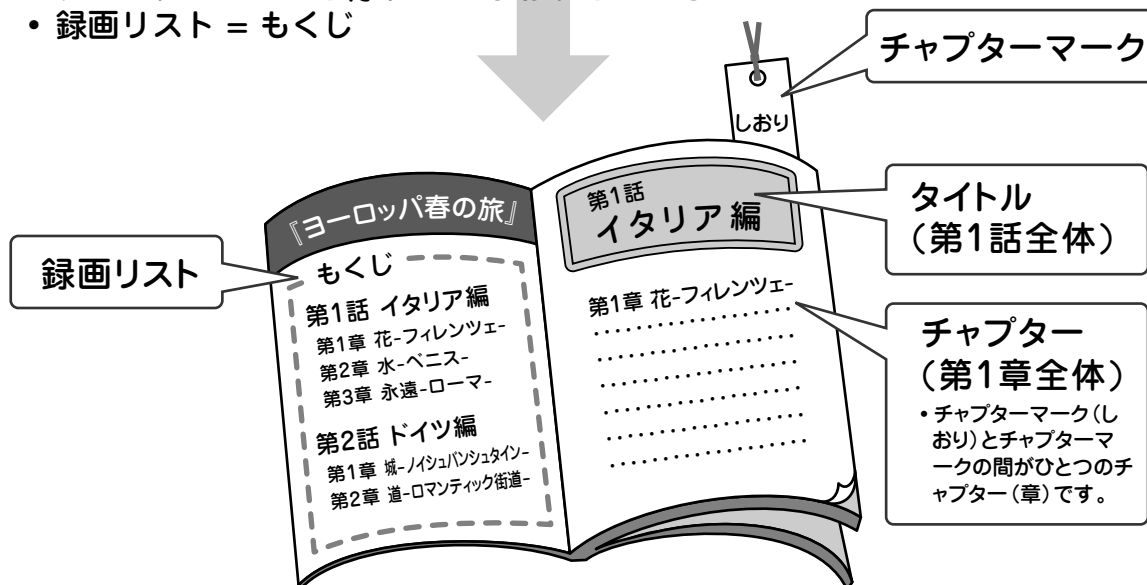
もくじ　ページ

ハードディスク（HDD）やDVDに録画した番組の構成について

● 録画した内容の構成

ハードディスク（HDD）やDVDに録画した番組は、「タイトル（録画した番組）」という単位でディスクに記録されます。
タイトルは、さらに「チャプター（章）」という単位で構成されています。

- HDD、DVD-RW/-Rに録画した場合は、1回の録画が1タイトルとなり、自動で10分ごとにチャプターが区切られます。
  （オートチャプター設定を10分に設定した場合）
- DVDビデオの映画ソフトなどでは、ふつう1つの映画が1つのタイトルに対応し、複数のチャプターで構成されています。
  （ディスクによって構成が異なる場合があります。）
- ビデオCDや音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。
  一般的には1曲が1つのトラックに対応していますが、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。

これを短編小説に例えると、次のような関係になります。

- **タイトル ＝ 話**
- **チャプター ＝ 章**
- **チャプターマークを付ける ＝ しおりをはさむ**
- **録画リスト ＝ もくじ**

● DVDビデオについて

DVDビデオにはいろいろな機能があり、つぎのようなマークでパッケージに表記されています。

ハードディスク（HDD）について

停電になったら
- 録画中、または予約録画中に停電になると、録画中の内容が損なわれることがあります。
- 再生中に停電になると、再生中の内容が損なわれることがあります。

大切な録画は
- HDDが故障すると、HDDに録画した内容が失われることがあります。大切な内容は、DVD-RW/-Rまたはビデオテープに保存しておくことをおすすめします。

本機ではHDDの容量の一部を、システム管理領域として使用しています。

HDDの故障による録画・録音内容の損失など万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

取り扱い上のご注意

本機の設置場所や取り扱いに十分な配慮が不足しますと、次のような症状が発生します。

- HDDが故障する
- HDDに録画した内容が損なわれる
- 動作が中断する
- ノイズが記録される

上記のようなことを避けるため、以下のことを守ってください。

次の場所には置かないでください。
- 本体後面の冷却用ファンや通風口をふさぐような狭いところ
- 傾いたところ（水平に置いてください）
- 振動の激しいところ（振動や衝撃は与えないでください）
- 湿度の高いところ
- 温度差の激しいところ
  温度差の激しいところに設置すると、「つゆつき（結露）」が起こる場合があります。本機の内部につゆつきが起こったままお使いになると、HDDに傷が付いて故障の原因になります。室内の温度変化は、1時間あたり10℃以内に保つことをおすすめします。

電源が入っているときは次の点にご注意ください。
- 電源プラグをコンセントから抜かない
- 本機を設置してある場所のブレーカーを落とさない
- 本機を移動させない
  本機を移動させるときはかならず電源を切り、待機ランプが赤く点灯した後に、電源プラグをコンセントから抜いてください。

寒いところ(温度の低い場所)でご使用になる場合

電源を「入」にした後、HDDの準備が完了するまでは、タイムシフト視聴や録画、録画リストの表示、録画番組の再生はできません。HDDの準備ができるまでお待ちください。

エラーメッセージが表示されたら

「ハードディスクにエラーが発生しました。放送視聴のみ可能です。」などのエラーメッセージが表示されたときは、HDDが故障していることがあります。HDDが故障した場合、ご自身でHDDを交換することはできません。HDDが故障しても再生が可能であれば、録画内容をDVD-RW/-Rまたはビデオテープに保存してください。その上で、お買いあげの販売店、またはもよりの「シャープ修理相談センター」（2. 操作編 **188**ページ）にご連絡ください。

※ 本機をご自身で分解すると、保証が無効になります。
※ 録画した内容の修復はできません。

エラーメッセージが表示されたとき、症状によってはHDDを「初期化」することで改善されることがあります。初期化のしかたについては「初期化とファイナライズについて」（2. 操作編 **170**ページ）をご覧ください。

※ 初期化をすると、録画した内容は全て消去されます。大切な録画内容は、初期化をする前にDVD-RW/-Rまたはビデオテープに保存してから初期化をしてください。

本機で使えるディスクについて

本機で使えるディスク

ディスクの種類 ＼ ディスクの特長		録画と再生ができるディスク（必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをお使いください。）							
		DVD-RW				DVD-R			
録画フォーマット		VRフォーマット		ビデオフォーマット		VRフォーマット		ビデオフォーマット	
ディスク盤の大きさ	12cm 片面1層 12cm 両面1層	○		○		○		○	
	8cm※1	再生のみ可能		再生のみ可能		再生のみ可能		再生のみ可能	
繰り返し録画		○		○※2		×		×	
追加録画		○		○※2		○※3		○※3	
ディスクのバージョン		Ver.1.0 Ver.1.1	CPRM対応 Ver.1.1 Ver.1.1/2× Ver.1.2/4× Ver.1.2/6×	Ver.1.1	CPRM対応 Ver.1.1 Ver.1.1/2× Ver.1.2/4× Ver.1.2/6×	Ver.2.0 Ver.2.0/4× Ver.2.0/8×	CPRM対応 Ver.2.0 Ver.2.0/4× Ver.2.0/8× Ver.2.1/4× Ver.2.1/8× Ver.2.1/16×	Ver.2.0 Ver.2.0/4× Ver.2.0/8×	CPRM対応 Ver.2.0 Ver.2.0/4× Ver.2.0/8× Ver.2.1/4× Ver.2.1/8× Ver.2.1/16×
外部機器を使ってデジタル放送をDVDに録画する場合	録画可能	×	○	×		×	○	×	
	1回だけ録画可能	×	○	×		×	○	×	
	録画禁止	×	×	×		×	×	×	
外部機器を使ってデジタル放送をHDDに録画し、DVDにダビングする場合	録画可能	○コピー	○コピー	○コピー		○コピー	○コピー	○コピー	
	1回だけ録画可能	×	○移動（ムーブ）	×		×	○移動（ムーブ）	×	
	録画禁止	×	×	×		×	×	×	
新品のディスクを使うとき		VRフォーマットで初期化が必要です。		ビデオフォーマットで初期化が必要です。		VRフォーマットで初期化が必要です。※4		初期化の必要はありません。	
再初期化		○		○		×		×	
プレイリスト作成		○		×		○		×	
本機で録画した内容を他の機器で再生する		DVD-RW対応DVDプレーヤーでのみ再生ができます。※5		本機で録画後にファイナライズ処理をすることで、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。		DVD-R（VRフォーマット）対応機器であれば再生ができます。※6		本機で録画後にファイナライズ処理をすることで、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。	

上の表に記載のロゴマークがディスクレーベル面に入った、JIS規格に合格したディスクをご使用ください。規格外のディスクを使用された場合には、再生の保証はいたしかねます。また、再生できても、画質・音質の保証はいたしかねます。

※1 ● DVD 8cm盤ディスクは、本機での録画は行えません。
※2 ● ファイナライズ処理をすると、録画ができなくなります。（ファイナライズ解除をすると、再び録画ができるようになります。）
※3 ● ディスクに空き容量がある限り、録画ができます。ただし、ファイナライズ処理をすると以降の録画ができなくなります。（ファイナライズ解除はできません。）
※4 ● VRフォーマットで初期化せずに録画をすると、ビデオフォーマットで録画されます。
※5 ● ファイナライズ処理が必要な場合もあります。
● DVD-RW対応のDVDプレーヤーには、下記の表示が付いています。

RW COMPATIBLE　これは、DVDレコーダーでVR（ビデオレコーディング）フォーマット記録されたDVD-RWが再生できる機能を示しています。

● DVD-RW（CPRM対応）に録画した「1回だけ録画可能」の番組は、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生できます。
● DVDプレーヤーによっては再生できないものもあります。

※6 ● DVD-RをVRフォーマットで初期化して録画したディスクは、DVD-R VRフォーマット対応のDVDプレーヤーで再生できます。DVD-R VRフォーマット対応のDVDプレーヤーでも再生できないときは、ファイナライズをしてください。DVD-R（CPRM対応）に録画した「1回だけ録画可能」の番組は、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生できます。（再生できない機器もあります。）

移動（ムーブ）：HDDに録画した「1回だけ録画可能」の番組をDVDへダビングする場合は、移動（HDDの録画内容は消去）となります。（DVDに録画した「1回だけ録画可能」の番組は、HDDへダビングできません。）

ファイナライズ後のディスクについて

DVD-RW（VRフォーマット）をファイナライズしても…	➡ **録画が行えます。**
DVD-RW（ビデオフォーマット）または**DVD-R**をファイナライズすると…	➡ **再生専用のディスク**になります。（録画は行えません。）

ディスクの種類 / 再生できる条件	再生だけができるディスク						
	DVDビデオ	DVD-RAM	DVD+RW DVD+R	音楽用CD	CD-R CD-RW	ビデオCD	DVD-RW DVD-R
録画フォーマット	ビデオフォーマット	VRフォーマット	ビデオフォーマット［ファイナライズしたディスク］	音楽用CDフォーマット	音楽CDフォーマット/ビデオCDフォーマット/JPEG※1	ビデオCDフォーマット	VRフォーマット ビデオフォーマット
バージョンなど	リージョン番号2またはALL	Ver.2.0 4.7/9.4GB カートリッジから取り出せるタイプ	―――	―――	―――	―――	―――
大きさ	12cmと8cm	12cm	12cm	12cmと8cm	12cmと8cm	12cmと8cm	8cm / 12cm［ビデオフォーマットファイナライズ済ディスク］
再生できる内容	音声+映像（動画）	音声+映像（動画）	音声+映像（動画）	音声	音声/音声+映像（動画）/静止画（JPEGファイル）	音声+映像（動画）	音声+映像（動画）

※1 本機で再生できるCD-R/-RWのJPEGファイルは、「DCF」準拠のファイルです。

● 録画・再生できないディスク

次のディスクは、本機で録画･再生はできない、または再生できても正常に再生されないことがあります。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。

CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVDオーディオ、二層のDVD-RW/-R、DVD-RW（JPEGファイル）、BD（ブルーレイディスク）、BD-ROM、その他、特殊な形のディスク（♡ハート型や⬡六角形のディスクなど）

● 再生できないディスク

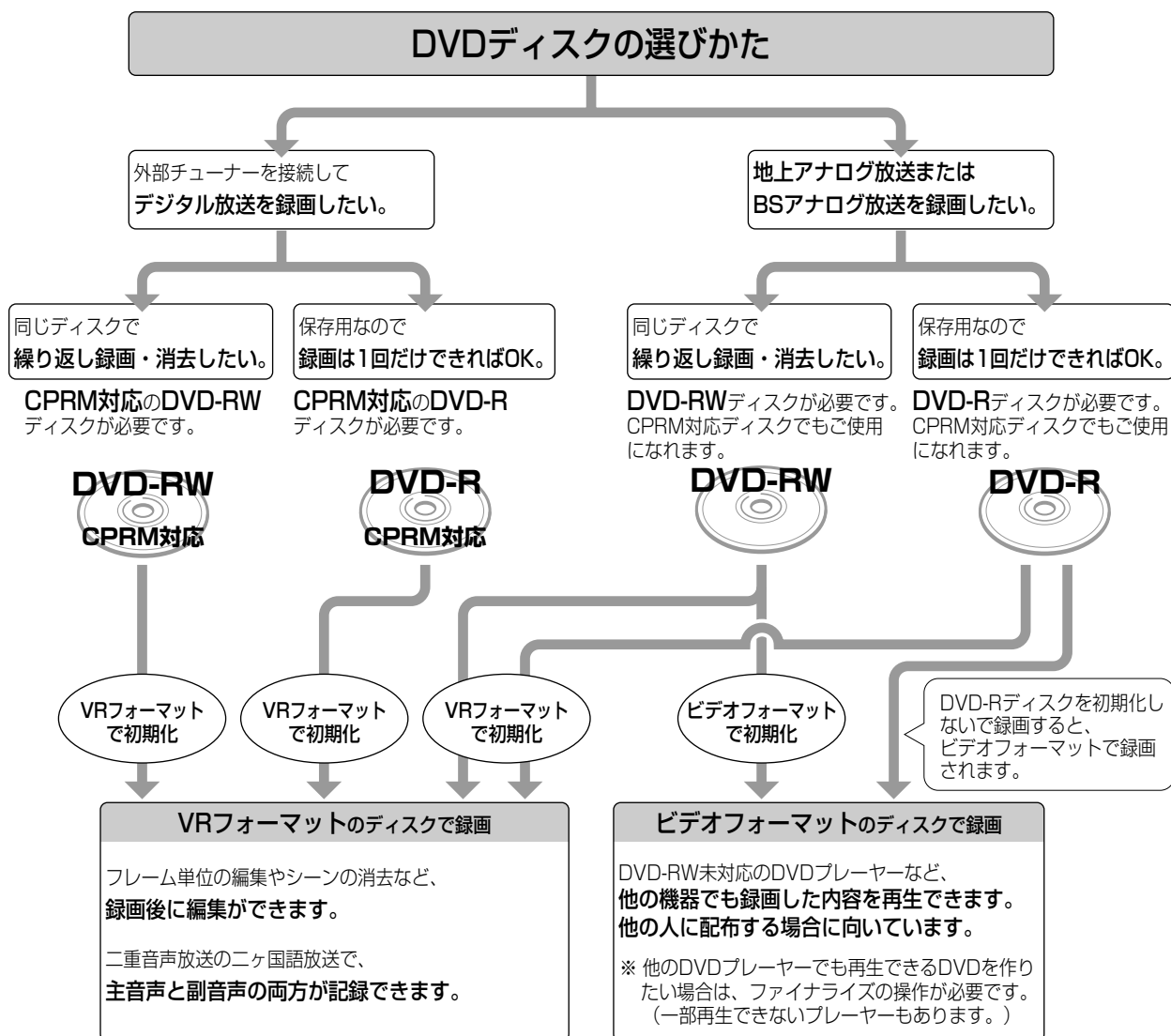
本機で再生できるディスクでも、次のような場合はまったく再生できないか、正常な再生ができないことがあります。

DVD（DVD-RW/-R、DVD-RAM、DVD+RW/+R）
- リージョン番号「ALL」、「2」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク）
- PAL方式、SECAM方式のディスク（海外で製造されたディスク）
- 無許諾のディスク（海賊版のディスク）
- 業務用のディスク
- ディスクと本機の相性、または記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。
- 他機でビデオフォーマット録画して、ファイナライズされていないディスク
- 本機以外で録画したDVD-R（VRフォーマット）ディスクは、再生できない場合があります。

CD（音楽用CD、CD-R/-RW）
- 著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入ったCDは再生できない場合があります。
  本製品は、CD（コンパクトディスク）規格に準拠した音楽用CDの再生を前提として設計されています。
- ファイナライズされていないディスク
- ビデオCD/音楽CDフォーマット以外のフォーマットで記録されたディスクや、JPEGファイル以外（MP3ファイル形式など）のデータが記録されたディスク
- 音楽や映画などと写真データ（JPEG)が混在したディスクは写真データ（JPEG)しか再生することができません。
  または、ディスクによってはまったく再生できません。
- ディスクの記録状態やディスク自体の状態によっては、再生できません。
- ディスクと本機の相性、または記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。

DVDについて

ディスクの種類とフォーマットについて

● DVD-RW/-Rディスクとフォーマットの種類を、お使いになる目的に合わせてお選びください。

推奨ディスク

● 必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをご使用ください。

● ディスクによっては本機の性能を十分に発揮できない場合がありますので、本機との相性が確認されている次のメーカー製ディスクの使用をおすすめします。

DVD-RW（Ver.1.1/1×-2×、Ver.1.2/2×-6×）に準拠したディスク

ディスクのバージョン	メーカー		
Ver.1.1/2×	日本ビクター（JVC）	三菱化学メディア	TDK
Ver.1.2/4×	日本ビクター（JVC）	三菱化学メディア	

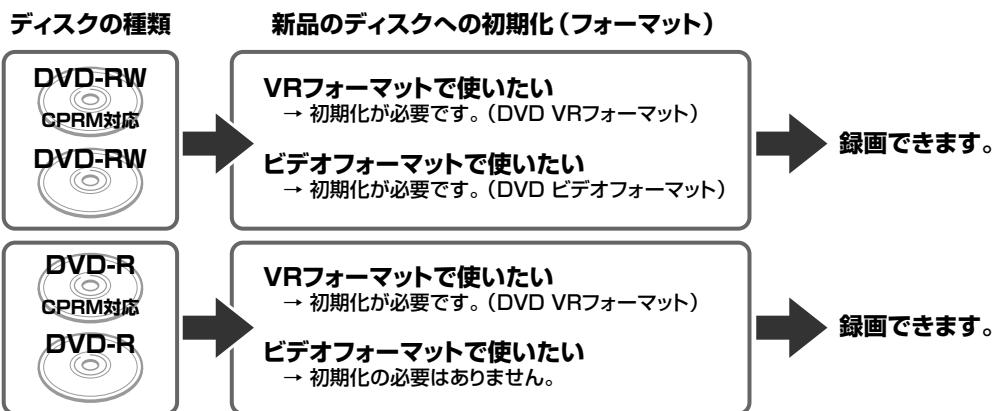
DVD-R（for General Ver.2.0/1×-8×、Ver.2.1/4×-16×）に準拠したディスク

ディスクのバージョン	メーカー		
Ver.2.0/4×	太陽誘電（That's）	三菱化学メディア	日立マクセル
Ver.2.0/8×	太陽誘電（That's）	三菱化学メディア	
Ver.2.1/4×	太陽誘電（That's）	三菱化学メディア	日立マクセル
Ver.2.1/8×	太陽誘電（That's）	三菱化学メディア	
Ver.2.1/16×	太陽誘電（That's）		

お知らせ

- 上記推奨メーカー製のディスクにつきましては、実際にテストを行い、動作の確認ができたものですが、ディスクごとの相性に対して動作を保証するものではありません。
- 外部チューナーなどと接続して、デジタル放送などのコピー制御信号の含まれた番組を録画するときは、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクを使用してください。

新品のディスクを使う前に（初期化）

● 新品のディスクを使うときは、録画をする前に「初期化」という操作が必要です。

DVD-RWを使うとき

- 初めに「初期化」という操作を行い、録画をするための準備をします。初期化をするときに、録画フォーマット（VRフォーマットまたはビデオフォーマット）を選びます。
  初期化のしかたについては、2. 操作編 171ページをご覧ください。
- 本機をお買いあげの時点では、新品のDVD-RWをセットすると自動的にVRフォーマットで初期化されます。
- DVD-RWをおもにビデオフォーマットで使いたいときは、セットしたDVD-RWを自動的にビデオフォーマットで初期化するように設定できます。
  設定のしかたは、「DVD自動初期化設定」（2. 操作編 158ページ）をご覧ください。
- 録画したディスクを新品同様に使いたいときは、もう一度初期化します。

※初期化すると、録画した内容はすべて消去されます。

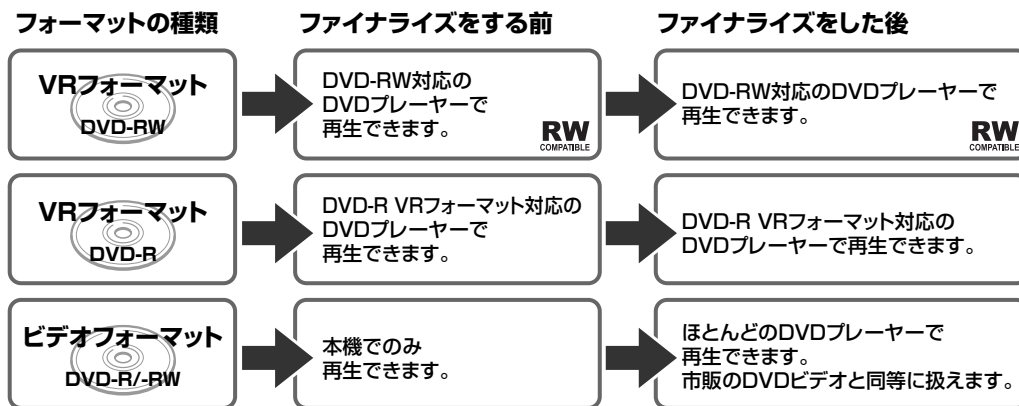
DVD-Rを使うとき

- 新品のDVD-Rをビデオフォーマットで使うときは、「初期化」の操作は必要ありません。

DVD-R（VRフォーマット）について

- 新品のDVD-Rは、VRフォーマットで初期化できます。
- DVD-RをVRフォーマットで初期化できるのは、未使用の状態で、1回だけです。（再初期化はできません。）
- 編集で不要なタイトルやチャプターを削除できますが、削除した分のデータ容量は復帰しません。

他のDVDプレーヤーで再生するときは（ファイナライズ）

● 録画した後に「ファイナライズ」という操作をすると、他のDVDプレーヤーでも再生できる（互換性のある）ディスクができあがります。

- ファイナライズのしかたについては2. 操作編 172ページをご覧ください。

DVD-RWに録画したとき

- DVD-RWにビデオフォーマットで録画したときは、「ファイナライズ」という操作を行います。ファイナライズをすることによって、本機で録画したディスクを他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。（再生できない機器もあります。）
- DVD-RWにVRフォーマットで録画したときは、DVD-RW対応のDVDプレーヤーで再生してください。ファイナライズをしなくても再生できます。DVD-RW対応のDVDプレーヤーでも再生できないときは、ファイナライズをしてください。
  DVD-RW（CPRM対応）に録画した「1回だけ録画可能」の番組は、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生できます。

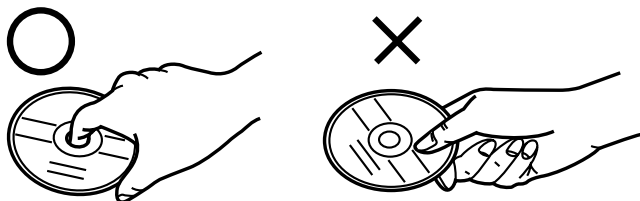
DVD-Rに録画したとき

- DVD-Rを初期化しないで録画したディスクは、ファイナライズをすると、市販のＤＶＤビデオと同じように扱うことができ、ほとんどのDVDプレーヤーで再生できます。（再生できない機器もあります。）
- DVD-RをVRフォーマットで初期化して録画したディスクは、DVD-R VRフォーマット対応のDVDプレーヤーで再生できます。DVD-R VRフォーマット対応のDVDプレーヤーでも再生できないときは、ファイナライズをしてください。DVD-R（CPRM対応）に録画した「1回だけ録画可能」の番組は、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生できます。（再生できない機器もあります。）

使用上のご注意

ディスク（DVD・CD）の取り扱い上のご注意

取り扱いはていねいに

- 記録面（再生面）には手を触れないでください。

- ディスクに紙やシールを貼らないでください。

ディスク（DVD・CD）のお手入れについて

- 指紋やほこりによるディスクの汚れは、映像や音声の乱れの原因になります。また、録画が途中で止まってしまう場合があります。ディスクはいつもきれいにしておきましょう。
- ディスクの汚れを落とすときは、柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽く拭きます。汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で拭いた後、さらに乾いた布で水気を拭き取ってください。

- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので使わないでください。

クリーニングディスクは使わないでください

- レンズにゴミやほこりがたまると、映像や音声が乱れる場合があります。修理は、お買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（2. 操作編 188ページ）にご依頼ください。
- 市販されているクリーニングディスクは、絶対に使用しないでください。

ヘッドクリーニングについて

- ビデオヘッドは使用するにつれてしだいに汚れて、録画・再生機能が低下してきます。このような場合は市販のヘッドクリーニングテープ（乾式）のご使用をおすすめします。ヘッドクリーニングテープを使用しても効果がない場合のクリーニングは技術を要しますので、お買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（2. 操作編 188ページ）にご相談ください。

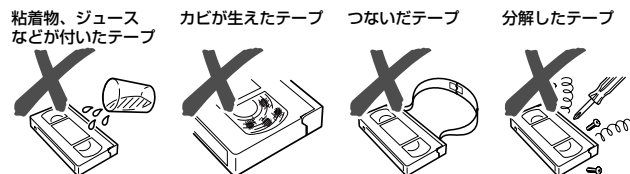
このようなテープは使わないでください

- ヘッドのよごれ・目詰まり、テープのからみなど、故障の原因になります。

粘着物、ジュースなどが付いたテープ

カビが生えたテープ

つないだテープ

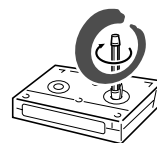
分解したテープ

ヘッド摩耗について

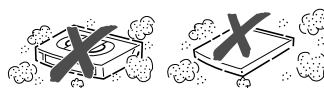
- ビデオヘッドは、使用するにつれてしだいに摩耗します。ビデオヘッドが摩耗しますと、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合はビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換はお買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（2. 操作編 188ページ）にご相談ください。

ビデオテープ・ディスク（DVD・CD）の保存のしかた

- ケースの中に入れ、立てて保存してください。

- 直射日光の当たるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けてください。

- ビデオテープの巻きとり状態にムラのある場合は、もう一度巻きなおしてください。

- 落としたり、強い振動やショックを与えないでください。

- ほこりの多いところおよびカビの発生しやすいところは避けてください。

- ビデオテープに磁気（電気時計・磁石を使ったおもちゃなど）をもっているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、大切な記録が損なわれたりすることがあります。

本機のビデオ部について

- 本機のビデオはVHS方式の長時間ビデオです。VHSマークのついたビデオテープ以外は使用できません。
- 本機の3倍（EP）画質で録画したビデオテープは、標準（SP）画質専用VHS方式のビデオでは再生できません。

節電について

- 使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

その他

■ ここでは、接続や設定に関する補足説明とよくあるお問い合わせを紹介しています。

もくじ　ページ

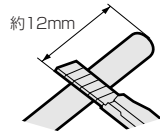
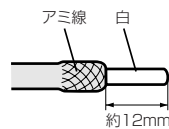
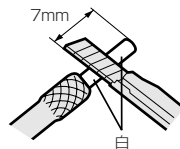
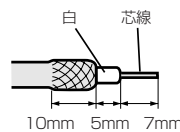
接続に関する補足説明とよくあるお問い合わせ

アンテナとの接続に関する補足説明

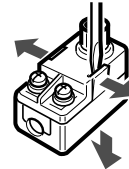
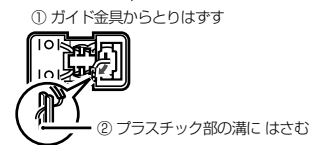
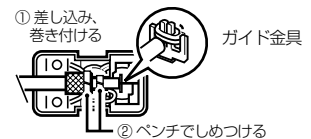
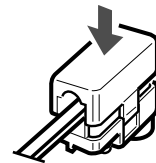
● アンテナ線がF型コネクターのついていない同軸ケーブルのときは、先端を加工してアンテナ線接続プラグ（別売品または市販品）を取り付けます。

同軸ケーブルの先端加工のしかた

アミ線や芯線の長さは、取り付ける機器の説明書で確認してください。

1 黒い被覆にすじを入れ、切り取る。

2 アミ線を折り返す。

3 芯線に傷が付かないように、白い被覆を切り取る。

4 芯線を出す。

アンテナ線接続プラグの取り付け例

アンテナ線接続プラグ部品番号：QPLGF0129GEZZ
流通コード：003 524 0968

1 ツメを外側にひらき、カバーを外す。

2 線をガイド金具から取り外し、プラスチックにはさむ。

3 同軸ケーブルの先端をガイド金具に巻き付ける。

4 カバーをもとどおりにはめ込む。

テレビとの接続に関するよくあるお問い合わせ

● ここでは本機とテレビの接続に関するよくあるお問い合わせを紹介します。

● 映像が乱れたり雑音が聞こえる場合は

- 本機とテレビを接続しているコード類をアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音などを避けるため、電源コードや他の接続コード類をアンテナ線からできる限り離してご使用ください。
- 「プログレッシブ出力設定」を「する」に設定しているときは、DVDの再生映像が乱れて見える場合があります。そのようなときは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「視聴・再生設定」－「プログレッシブ出力設定」を「しない」に設定し直してください。
  （2. 操作編 **159**ページ）

● 初めて電源を入れたが、「日時設定」画面が表示されない

- 接続後、初めて電源を入れたときに「日時設定」画面が表示されない場合は、次の操作をしてください。

① スタートメニューを押したあと、▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

② ◀▶で「管理設定」を選ぶ

③ ▲▼で「システムリセット」を選び、決定を押す

④ ◀▶で「リセットする」を選び、決定を押す
- システムリセットされ、本機の電源が切れます。

⑤ 再度電源を入れ、「日時設定」画面を表示する
- **44**ページの「設定のながれ」にそって設定を進めてください。

● ケーブルテレビを受信して電子番組表（Gガイド）をご使用になる場合について

- ケーブルテレビを受信しているときは、電子番組表（Gガイド）データが受信できない場合があります。
  ケーブルテレビ側で放送局の電波を改変せずに再送信している場合は、電子番組表（Gガイド）が利用できます。ケーブルテレビ会社にご確認ください。
- ケーブルテレビ局より電子番組表（Gガイド）データも送信されている場合は、次のように操作してください。
  1 お住まいの地域にもっとも近い地域番号を地域番号設定で入力する。
  2 個別設定で、放送が映るようにチャンネルを設定する。
  ※ ホームターミナルなどを本機の外部入力端子へ接続して使用する場合は、電子番組表（Gガイド）データは受信できません。

● 映像が映らないときは

- 「HDD/DVD出力」端子からは、VHSの映像・音声は出力されません。
- D−コンポーネント変換ケーブル・音声コードの接続（**30**ページ）をした場合、テレビによってはコンポーネント入力端子の切換え（メニュー設定やスイッチの切換えなど）が必要なものがあります。お使いのテレビの取扱説明書にしたがって操作してください。

● テレビのオートワイド機能が働かないときは

- コンポーネント映像（色差）入力端子に接続したときは、テレビのオートワイド機能は働きません。

外部機器との接続に関するよくあるお問い合わせ

●ここでは本機と外部機器の接続に関するよくあるお問い合わせを紹介します。

● ビデオデッキを接続していて、テレビの映りが悪いときは

- ビデオデッキなどを中継してアンテナ線を接続すると、テレビの映りが悪くなる場合があります。そのときは、市販のブースターをご使用ください。

● ビデオデッキからの映像が正常に録画できないときは

- 市販のビデオソフトなど、コピー防止機能の入ったテープを再生すると、コピー防止機能の働きにより本機では録画（正常な録画）ができません。

● 本機に接続したビデオデッキの再生映像が見られないときは

- 本機を使用（再生や録画）しているときは、接続したビデオデッキで再生しているビデオの映像が見られません。接続したビデオデッキからの映像を見るときは、本機の録画や再生を停止してからビデオデッキを接続している外部入力に切り換えてご覧ください。

● ディスクの再生時に音声が正常に聞こえないときは

- オーディオ機器と接続したときは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「DVD音声出力レベル」で設定を「ノーマル」にすることをおすすめします。「シフト」に設定すると、ディスク再生時に音声が正常に聞こえない場合があります。（2. 操作編 161ページ）

外部機器との接続に関する補足説明

● 「デジタル音声出力設定」の各項目の設定について

市販の光デジタルケーブルを使ってオーディオ機器と接続したときは、接続するプロセッサーやアンプ、オーディオ機器の種類に応じて、スタートメニューの「各種設定」（2. 操作編 156ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		接続する機器		選ぶ内容 DVD 再生時
「スタートメニュー」ー「各種設定」ー「設置調整」ー「映像・音声設定」ー「デジタル音声出力設定」	PCM 出力	96kHz に対応していない機器		「自動」または「48kHz」
		96kHz に対応している機器		「自動」または「96kHz」※
	ドルビーデジタル	ドルビーデジタル（5.1ch）デコーダー	内蔵している	「ドルビーデジタル」
			内蔵していない	「PCM」
		2ch オーディオ機器		「PCM」
	DTS 出力	DTS 対応アンプ		「入」
		2ch オーディオ機器		「切」

正しく設定されていないと、正常な音声が出力されません。
- HDD再生時も同様の出力となります。

※「96kHz」に設定した場合、コピー禁止されたディスクを再生したときはデジタル音声は出力されません。

設定に関する補足説明

●「接続ガイド」の設定について

付属の映像・音声コードを使用してテレビと接続したときは、接続ガイド画面（**46**ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
接続したテレビの端子名（接続端子設定）		「映像入力」	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「画面サイズ設定」、「接続端子設定」で設定し直します。（2. 操作編 **160** ページ）
テレビのタイプ設定（画面サイズ設定）	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）テレビ	
	4:3サイズのテレビ	ノーマル（4：3）テレビ	

市販のS映像コードを接続したときは、接続ガイド画面（**46**ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
接続したテレビの端子名（接続端子設定）		「S 映像入力」	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「画面サイズ設定」、「接続端子設定」で設定し直します。（2. 操作編 **160** ページ）
テレビのタイプ設定（画面サイズ設定）	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）テレビ	
	4:3サイズのテレビ	ノーマル（4：3）テレビ	

市販のD端子ケーブルを使ってD映像入力端子付きテレビと接続したときは、接続ガイド画面（**46**ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
接続したテレビの端子名（接続端子設定）		「その他の端子」－「D1 映像入力端子」※「D2 映像入力端子」※「D3 映像入力端子」※「D4 映像入力端子」（接続したテレビの端子名を選びます。）	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「画面サイズ設定」、「接続端子設定」で設定し直します。（2. 操作編 **160** ページ）
テレビのタイプ設定（画面サイズ設定）	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）テレビ	
	4:3サイズのテレビ	ノーマル（4：3）テレビ	

※「D2」～「D4」に設定していて「プログレッシブ出力設定」を「する」に設定しているときは、DVDを再生したとき、DVDの再生映像が乱れて見える場合があります。「スタートメニュー」－「各種設定」－「視聴・再生設定」－「プログレッシブ出力設定」を「しない」に設定し直してください。（2. 操作編 **159**ページ）

市販のD－コンポーネント変換ケーブル（RCAピンタイプ）を使ってコンポーネント（色差）入力端子付きテレビと接続したときは、接続ガイド画面（**46**ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
接続したテレビの端子名（接続端子設定）	プログレッシブ対応テレビ※1	「その他の端子」－「D2 映像入力端子」※2	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「画面サイズ設定」、「接続端子設定」で設定し直します。（2. 操作編 **160** ページ）
	プログレッシブに対応していないテレビ※1	「その他の端子」－「D1 映像入力端子」	
テレビのタイプ設定（画面サイズ設定）	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）テレビ	
	4:3サイズのテレビ	ノーマル（4：3）テレビ	

※1 テレビのプログレッシブ対応については、テレビの取扱説明書でご確認ください。
※2 「D2」～「D4」に設定していて「プログレッシブ出力設定」を「する」に設定しているときは、DVDを再生したとき、DVDの再生映像が乱れて見える場合があります。「スタートメニュー」－「各種設定」－「視聴・再生設定」－「プログレッシブ出力設定」を「しない」に設定し直してください。（2. 操作編 **159**ページ）

●ジャストクロックについて

次の場合は、ジャストクロック機能が正しく働きません。

- 時計合わせがされていない。
- 本体時計が3分以上ずれている。
- 時報が放送されなかったとき。
- 時報までの時間が3分を切っているときに本機を使っている（予約録画を含む）。
- 時報と同時に別の音声が混じって放送されたとき。

索引

英数字

ページ

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

ら行

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

HDD・DVD・ビデオ一体型レコーダー DV-TR11/DV-TR12/DV-TR14

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ **待機時消費電力0.4Wの省エネ設計**

予約録画やリモコンの待ち受けといった「待機状態」に消費する電力を0.4Wに抑えました。
待機の時間が多いレコーダーだからこそ、効果的な節電に取り組んだ省エネ設計です。

グリーン材料 **すべての基板に無鉛ハンダを使用**

使用している基板すべてに鉛を含まないハンダを採用しています。
環境に配慮したグリーン材料設計です。

上手に使って、もっともっとエコロジークラス。

◎電源の切り忘れ防止機能を!

電源が入ったままの状態で、約3時間何も操作されないと自動的に電源をオフにする機能を採用しています。
（設定はメニューで行います。）

● 製品についてのお問合せは…

お客様相談センター	東日本相談室 TEL **043-297-4649** FAX **043-299-8280** 西日本相談室 TEL **06-6621-4649** FAX **06-6792-5993**
≪受付時間≫ 月曜〜土曜：午前9時〜午後6時 日曜・祝日：午前10時〜午後5時（年末年始を除く）	

● 修理のご相談は…	2. 操作編 **188**ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。
● シャープホームページ	**http://www.sharp.co.jp/**

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部 〒329-2193 栃木県矢板市早川町174番地

Printed in Malaysia

TINSJA055WJQZⒶ
05P10-MA-NK